

令和6年度
事業報告書

令和6年度事業報告書 目次

I 地域における生活支援体制の構築

1	ともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援	1
(1)	市町村社協の経営・運営支援	
(2)	人材育成支援	
(3)	地域福祉活動の推進	
(4)	情報提供・普及啓発活動の実施	
(5)	関係機関・団体等との連携	
2	ボランティア活動の振興と福祉教育の推進	1 4
(1)	ボランティア実践者のネットワークづくり	
(2)	北海道ボランティア・市民活動センターの運営	
(3)	福祉教育活動の充実強化	
(4)	災害ボランティアセンターの運営	
3	住民福祉活動の推進	2 8
(1)	住民福祉活動の推進（北海道町内会連合会との連携・協働）	
4	明るい長寿社会づくりの推進	2 9
(1)	北海道長寿社会推進センターの運営	
5	地域における権利擁護の推進	3 2
(1)	日常生活自立支援事業の推進	
(2)	成年後見制度の推進	
6	北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営	3 9
(1)	高齢者虐待防止対策事業の実施	
7	生活困窮者自立支援活動の推進	4 2
(1)	生活困窮者就労準備支援事業の実施	
(2)	社会福祉法人の地域における公益的な取組みによる生活困窮者支援の推進	
(3)	低所得世帯の生活再建等に係る貸付事業の実施	
8	ケアラー支援体制の構築	5 1
(1)	ケアラー支援推進センターの運営	
(2)	研修事業の実施	
(3)	地域アドバイザー派遣事業の実施	
9	民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進	5 9
(1)	民生委員児童委員活動の強化支援	

II 社会福祉法人経営支援の推進

1	社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進	6 1
(1)	社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営	
(2)	社会福祉施設部会の運営	
2	地域公益活動の推進	7 0
(1)	地域公益活動推進協議会の運営	
(2)	災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の実施	
(3)	生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進	
(4)	地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進	
3	介護サービス情報提供の促進	7 2
(1)	介護サービス情報公表センターの運営	
(2)	福祉サービス第三者評価事業の推進	
4	ノーマライゼーションの普及	7 4
(1)	障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）	
(2)	授産事業振興に関わる事業の推進	

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護を担う人材の確保と資質の向上	8 2
(1) 各種研修事業の実施	
(2) 介護職員等のたん吸引等研修事業の実施	
(3) ユニットケア研修の開催	
(4) 介護に関心がある方のための入門的研修の実施	
2 福祉人材確保の推進	9 0
(1) 福祉人材センターの運営	
(2) 福祉人材無料職業紹介事業の実施	
(3) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施	
(4) 職場体験事業の実施	
(5) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進	
(6) 潜在保育士等の再就業支援の推進	
(7) 関係機関等との連携・協力等	
(8) 福祉人材バンク事業の推進	
(9) 福祉人材確保・定着に係る貸付事業の実施	
3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及	1 0 5
(1) 介護実習・普及センター運営事業の実施	
(2) 北海道介護現場業務改善総合相談センター事業の推進	
(3) 教員介護等体験事業の推進	

Ⅳ 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進	1 1 1
(1) 北星学園大学・北星学園大学短期大学部との連携に基づく共同研究の実施	
(2) 社会福祉情報の提供	

Ⅴ 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進	1 1 2
(1) 会務の運営	
(2) 苦情解決事業の実施	
(3) 運営監視事業の実施	
(4) 広報・啓発事業の実施	
(5) 関係機関・団体等との連携	
2 中国等帰国者支援事業の推進	1 1 4
(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営	
(2) 就職援助事業の推進	

Ⅵ 法人運営の基盤強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化	1 2 1
(1) 法人運営に関する役員会等の開催	
(2) 事務局の運営	
(3) 北星学園大学、北星学園大学短期大学部との協定の推進	
(4) 制度・予算対策活動の推進	
(5) トップセミナーの開催	
(6) トラブル発生時のワンストップ相談窓口の設置	
2 社会福祉関係者の表彰及び社会福祉総合基金の運営	1 2 5
(1) 社会福祉関係者の顕彰の実施	
(2) 北海道社会福祉総合基金の運営	
3 厚生事業強化による自主財源の確保	1 2 9
(1) 社会福祉関係者に対する厚生事業の推進	
(2) 自主財源の確保に向けた取り組みの強化	

Ⅶ その他

理事・監事・評議員の異動	1 3 0
--------------------	-------

・本書では北海道社会福祉協議会を「道社協」、全国社会福祉協議会を「全社協」、社会福祉協議会を「社協」と略しています。なお、一部の講義題、冊子タイトル等は略さず表記しています。

I 地域における生活支援体制の構築

1 とともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援

少子高齢化・人口減少の進行をはじめ、地域社会における複雑多様な問題や生活課題が顕在化する中、市町村社協の果たすべき役割や事業推進上の課題等について、全道市町村社協会長・事務局長研究協議会や全道市町村社協事務局長連絡会議、地域部会等で討議し、地域住民に信頼される社協づくりの視点や取組みなどについて検討を行った。

また、全道新任社協会長・事務局長研修会、全道新任社協職員研修会、相談支援・地域福祉活動担当職員研修を実施するとともに、地区事務所において、地域に理解され支持される社協づくり研修を実施し、社協役職員の資質向上につながる研鑽の機会の提供や地域支え合い活動推進セミナーの開催を通じ、社協や関係機関を含む幅広い方々に地域共生社会を目指す考え方と実践のあり方を啓発した。

さらに、令和6年度も北海道より「北海道生活支援・介護予防充実強化事業」を受託し、介護予防・日常生活支援総合事業や生活支援体制整備事業の取組みの推進に関する助言を市町村に行うとともに、地域住民や関係機関等との協働促進のための研修会を開催し、道内各地域において、生活支援及び介護予防サービス体制の整備を進めた。

(1) 市町村社協の経営・運営支援

① 地域部会の運営

(ア) 正副部会長・幹事合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月20日 札幌市 かでの2. 7	11名	- 令和5年度市町村社協関係事業報告について - 令和6年度市町村社協関係事業の進め方について - 社会福祉協議会基本要項 2025（第一次案）の概要について - 地域部会役員補選について
2	【オンライン開催】 2月18日	12名	- 令和6年度市町村社協関係事業実施状況について - 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について - 令和7年度市町村社協関係事業（案）について - 地域部会役員の選任について - 道社協理事・評議員・監事候補者の選任について - 関係団体役員等候補者の選任について

(イ) 総会の開催【オンライン開催】

と き 令和7年2月18日

参加者 30名

内 容

- 令和6年度市町村社協関係事業実施状況について
- 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について
- 令和7年度市町村社協関係事業（案）について
- 道社協理事・評議員・監事候補者の選任について
- 関係団体役員等候補者の選任について

② 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会の開催

と き 令和6年6月3日、4日

ところ 札幌市 かでの2. 7、北海道第二水産ビル

参加者 232名

内 容 [1日目]

- 基調説明「道社協の事業方針と重点事業について」
「社会福祉協議会基本要項 2025 第一次案の概要について」
説明 道社協事務局長
- 行政説明「第2期北海道地域福祉支援計画」
「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」
説明 中田 幸一（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課課長補佐）
- 道社協事業説明（道社協地域福祉部・生活支援部・地域共生社会推進部・福祉人材部）
- 講演「社協の強みを活かした組織マネジメント」
講師 佐藤 寿一（元 宝塚市社協常務理事）

〔2日目〕

- ・第1分科会「社協運営を考える～効率的な業務運営と人材確保について」
説明 道社協地域福祉部長
実践報告「社協における ICT を活用した業務改善～ふくし DX の推進」
報告 小柴 徳明（富山県黒部市社協総務課長補佐）
グループ協議
- ・第2分科会「債権管理事務費を活用した生活困窮者支援について」
説明 道社協生活支援部特例貸付担当課長
実践報告「自立相談支援機関との連携による生活困窮者支援」
「コロナ特例借受人へのフォローアップ支援」
報告 岩田 基嗣（石狩市社協主任）
報告 山下 勇人（室蘭市社協相談支援係長）
報告 明石 吉史（富良野市社協事務局次長）
- ・第3分科会「市町村社会福祉協議会に係るBCP（事業継続計画）策定について」
説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
実践報告①「BCP（事業継続計画）の策定について」
報告 藤波ひとみ（京極町社協事務局次長）
実践報告②「BCP（事業継続計画）の運用について」
報告 小助川美菜子（株式会社六花 デイ・サロンつどいの杜 代表）
グループ討議

③ 全道市町村社協事務局長連絡会議の開催

と き 令和6年10月24日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 94名

- 内 容
- ・講義「今後求められる社協の役割とは～琴平町社協の実践を踏まえて」
講師 越智 和子（香川県琴平町社協会長／全社協地域福祉推進委員会委員長）
 - ・行政説明「重層的支援体制整備事業等について」
説明 神原 雅人（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係長）
 - ・課題提起「社協における様々な課題について」
説明：道社協地域福祉部、生活支援部、権利擁護推進部、地域共生社会推進部、企画総務部
 - ・情報交換・協議「社協における様々な課題とその対応について」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課長、主事

④ 管内社協会長・事務局長会議の開催【別表Ⅰ－1－①】

⑤ 地区別課題対応会議の開催【別表Ⅰ－1－①】

⑥ 市町村社協予算・運営等に係る要望活動の実施

自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」（令和6年10月9日開催）にて要望書を提出

⑦ 地域福祉実践計画策定支援事業の実施

（ア） 千歳市社協（個別支援）

と き 令和6年8月9日

ところ 千歳市社協

内 容 [千歳市社協実践計画策定委員会]

講義「社協の地域福祉実践計画策定について」

講師 道社協地域福祉部地域福祉課長

（イ） 黒松内町社協（個別支援）

と き 令和6年9月24日

ところ 黒松内町社協

内 容 [黒松内町第7期地域福祉実践計画研修会]

講義「地域福祉実践計画の策定に向けて」

講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事

（ウ） 南幌町社協（個別支援）

と き 令和7年2月28日

ところ 南幌町社協

内 容 [地域福祉実践計画策定に向けた職員研修会]

講義「地域福祉実践計画について」

講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事

⑧ 中期経営計画策定支援事業の実施

(ア) 京極町社協

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	9月2日 京極町社協	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	[事務局打合せ] ・中期経営計画策定の進め方について

(イ) 美幌町社協

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	8月23日 美幌町社協	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	[事務局打合せ] ・中期経営計画策定の進め方について [美幌町社協第2回理事会] ・説明 市町村社協における中期経営計画の 必要性について
2	10月7日 美幌町社協	道社協地域福祉部長	・美幌町社協第6回総務委員会出席
3	【オンライン開催】 11月15日	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	・美幌町社協第7回総務委員会出席
4	【オンライン開催】 12月20日	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	・美幌町社協第8回総務委員会出席
5	【オンライン開催】 1月29日	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	・美幌町社協第9回総務委員会出席
6	【オンライン開催】 2月28日	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	・美幌町社協第10回総務委員会出席
7	【オンライン開催】 3月27日	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	・美幌町社協第11回総務委員会出席

(ウ) 厚真町社協

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	8月9日 厚真町社協	道社協地域福祉部長、 地域福祉課長	[事務局打合せ] ・中期経営計画策定の進め方について

(2) 人材育成支援

① 全道新任社協会長・事務局長研修会の開催【オンデマンド開催】

と き 令和6年4月22日～7月22日

参加者 道内市町村社協

内 容 ・講義1「社会福祉協議会の歴史と社会福祉制度の変遷」

講師 道社協地域福祉部長

・講義2「市町村社協に求められている地域福祉活動」

講師 道社協地域福祉部地域福祉課長

② 全道新任社協職員研修会の開催

と き 令和6年5月14日～16日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 42名

内 容 [1日目]

・説明①「社会福祉協議会を理解する1～社会福祉の動向、社協の目的と基本的役割～」

説明 道社協地域福祉部長

・講義・演習「社協職員としてのマナー研修」「職場におけるコミュニケーション研修」

講師 米倉美和子（キャリアコンサルタント）

[2日目]

・説明②「社会福祉協議会を理解する2～社協の具体的事業、活動の全体像～」

説明 道社協地域福祉部地域福祉課長

・視察研修①「北海道盲導犬協会」

・視察研修②「体験型防災学習施設 札幌市民防災センター」

・視察研修③「トヨタハートフルプラザ札幌」

[3日目]

・先輩社協職員からのメッセージ①

助言 安藤 舞結（美幌市社協支援専門員）

- ・先輩社協職員からのメッセージ②
助言 荒木 祥次（新冠町社協主任）
 - ・5年後の自分を考える
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事
- ③ 相談支援・地域福祉活動担当職員研修の開催
- と き [オンデマンド配信（事前学習）] 令和6年10月31日～令和6年11月26日
[会場参加（演習研修）] 令和6年11月27日
- ところ 札幌市 かでる2. 7
- 参加者 22名
- 内 容 [オンデマンド（事前学習）]
・講義「地域生活課題の捉え方」
・講義「地域共生社会とは何か」
講師 原田 正樹（日本福祉大学学長）
・講義「なぜソーシャルワークが求められているのか」
・講義「ソーシャルワークの基礎」
・講義「ソーシャルワークの主要な機能」
講義 空閑 浩人（同志社大学社会学部教授）
[会場参加（演習研修）]
・演習「地域共生社会の理念と地域づくりを担う実践者への期待」（事前学習の振り返り）
・演習「本人・家族の困りごとや生きづらさを理解する」【ニーズの発見とアセスメント】
・演習「本人・家族を支えるネットワークづくり」【地域住民や関係機関との連携】
・演習「本人・家族を支える地域づくり」【協働による社会資源の発見・開発】
・演習「研修のリフレクションとアクションプランの作成」
・振り返り
講師 竹之内章代（東北福祉大学総合福祉学部教授）
- ④ 地域に理解され支持される社協づくり研修の開催【別表Ⅰ－1－②】
- ⑤ 地域福祉推進に係るリスクマネジメント研修の開催
- と き 令和6年8月29日
- ところ 札幌市 かでる2. 7
- 参加者 127名（会場参加39名、オンデマンド配信88名）
- 内 容 ・基調説明「社協における不適正事案とその対応について」
説明 道社協地域福祉部地域福祉課長
・講義1「コンプライアンスとリスクマネジメントの基礎的理解」
・講義2「コンプライアンス違反のケースとその対応」
講師 小泉 純（弁護士法人リブラ共同法律事務所弁護士）

（3） 地域福祉活動の推進

- ① 地域支え合い活動推進セミナーの開催【別表Ⅰ－1－③】
- ② 新地域支援事業北海道協議体会議（北海道、さわやか福祉財団、道社協）への参画

（ア）会議への参画

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	6月19日 札幌市 かでる2. 7	道社協地域福祉部長、地域福祉課長	・情報交換
2	【オンライン開催】 10月7日	道社協地域福祉課長、主事	・情報交換
3	【オンライン開催】 2月6日	道社協地域福祉課長、主事	・情報交換

（イ）情報交換会の周知・協力

回数	とき、ところ	開催地区	協力内容
1	10月28日 八雲町 総合保健福祉シルバ ープラザ	渡島・檜山地区	・開催周知
2	11月20日	網走地区	・開催周知

	北見市 北見芸術文化ホール		
3	11月27日 札幌市 教育文化会館	石狩地区	・開催周知 ・当日運営補助

③ 生活支援・介護予防充実強化事業の実施

(ア) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	6月19日 札幌市 かでの2、7	道社協地域福祉部長、地域福祉課長	・委員長・副委員長の選任について ・アドバイザー派遣について ・生活支援・介護予防充実強化研修について ・情報交換
2	【オンライン開催】 10月7日	道社協地域福祉課長、主事	・アドバイザー派遣事業について ・第1回生活支援コーディネーター連絡会議（10月15日開催）の持ち方について ・第2回生活支援コーディネーター連絡会議（1月開催予定）の内容について ・情報交換
3	【オンライン開催】 2月6日	道社協地域福祉課長、主事	・令和6年度事業の振返りについて ・令和7年度事業の実施に向けて

(イ) 生活支援コーディネーター連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	10月15日 札幌市ACU	60名	・講義「ファシリテーションの基礎について」 講師 遠藤 千尋（特定非営利活動法人きたのわ理事） ・グループワーク「会議の進行にチャレンジ！」
2	【オンデマンド配信】 1月27日～3月7日	180名	・行政説明「道内における介護予防・日常生活支援総合事業及び生活支援体制整備事業の動向」 説明 石川 希望（北海道保健福祉部高齢者保健福祉課地域支援係主査） ・情報提供「生活支援体制整備事業における全国的な事例」 講師 目崎智恵子（公益財団法人さわやか福祉財団） ・実践発表「美唄市における行政と生活支援こでいネーターとの連携・情報共有」 講師 細谷 由美（美唄市社会福祉協議会生活支援コーディネーター） ・実践発表「枝幸町における生活支援体制整備事業の取り組み」 講師 宇佐美貴広（枝幸町保健福祉課参事兼福祉介護連携係長）

(ウ) アドバイザーの派遣

- ・派遣先 岩見沢市第1回生活支援体制整備事業研修会
と き 令和6年9月20日
ところ 岩見沢市 岩見沢市役所
参加者 26名
派遣者 丸藤 競（一般社団法人みなみ北海道地域づくりサポートセンター代表理事）
内 容 ・講演「岩見沢市の未来のつくりかた～体制整備事業・生活支援コーディネーターの役割～」
・グループワーク
- ・派遣先 岩見沢市第2回生活支援体制整備事業研修会
と き 令和6年10月25日
ところ 岩見沢市 岩見沢市役所
参加者 22名
派遣者 目崎智恵子（群馬県高崎市第1層生活支援コーディネーター）
内 容 ・講演「第2層からつくる地域づくりについて」

- ・グループワーク
- ・派遣先 令和6年度生活助け合い協議会「ぴっぷの和」研修会
と き 令和7年1月21日
ところ 比布町 図書館
参加者 14名
派遣者 奥田 文恵（八雲町保健福祉課包括支援係八雲町生活支援コーディネーター）
内 容 ・講演「協議体の役割と八雲町の活動」
・グループワーク
・情報交換会
- ・派遣先 伊達市令和6年度第1回生活支援体制整備事業推進研修
と き 令和7年1月21日
ところ 伊達市 保健センター
参加者 21名
派遣者 丸藤 競（一般社団法人みなみ北海道地域づくりサポートセンター）
内 容 ・講演「伊達市の未来のつくりかた」
・グループワーク
- ・派遣先 伊達市令和6年度第2回生活支援体制整備事業推進研修
と き 令和7年2月27日
ところ 伊達市 市役所
参加者 21名
派遣者 丸藤 競（一般社団法人みなみ北海道地域づくりサポートセンター）
内 容 ・講演「伊達市の未来のつくりかた その2」
・グループワーク

（４） 情報提供・普及啓発活動の実施

- ① 社協基本情報の収集と提供
(ア)「市町村社協基本情報調査」による市町村社協情報の収集と提供
 - ・調査の実施 令和6年9月2日
 - ・調査結果の公表 令和6年12月24日（ホームページにて市町村社協へ公表）
 - ・分析結果 令和7年2月4日（市町村社協へ配布）
- ② 広報紙等の収集と提供
(ア)「あなたのまちの社協活動」による市町村社協活動の収集と提供
 - ・道内市町村社協広報紙 380件掲載（令和6年4月～令和7年3月）
- ③ 北海道内社会福祉協議会の取組事例集の作成（道社連協との協働）
 - ・令和6年度版（令和7年3月11日発行）

（５） 関係機関・団体等との連携

- ① 北海道・東北ブロック社協地域福祉担当部課長会議の開催
と き 令和6年12月23日【オンライン開催】
参加者 27名
内 容 ・基調説明「地域福祉を取り巻く状況と求められる社協の取り組みについて」
説明 高橋 良太（全社協地域福祉部長）
・情報交換・協議
- ② 北海道市町村社会福祉協議会会長会への運営協力
- ③ 北海道社協職員連絡協議会への運営協力
- ④ 北海道ホームヘルプサービス協議会への運営協力
- ⑤ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への運営協力
- ⑥ 地区各福祉団体の運営協力
老人クラブ連合会、民生委員児童委員連盟、身体障害者福祉協会、共同募金会、その他地区事務所が事務を担う団体等

【別表Ⅰ－１－①】管内社協会長・事務局長会議、地区別課題対応会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	5月13日 北広島市 エルフィンプラザ	16名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度石狩地区事務所事業報告について ・令和6年度道社協市町村社協関係事業計画について

			・令和6年度石狩地区事務所事業計画について ・管内市町村社協事業実施状況について
	12月16日 札幌市 かでの2.7	16名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・講義「企業におけるコンプライアンス・ハラスメント問題」 講師 郡司 智規（㈱GIC コンサルティング専務取締役） ・情報交換
	3月3日 札幌市 かでの2.7	10名	〔地区別課題対応会議〕（事務局長・管理職員等会議） ・令和7年度市町村社協関係事業計画について ・令和6年度管内市町村社協事業について
渡島	7月23日 函館市 ホテル法華クラブ函館	21名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・説明「道社協地域部会の役割と市町村社協の経営・運営支援の取組について」 説明 道社協地域福祉部長 ・令和6年度道社協渡島地区事務所事業の今後予定について ・各市、町社協の令和6年度事業の概要及び重点事項、課題等について ・意見交換・全体協議
	10月8日 北斗市 北斗市総合文化センター	27名	〔地区別課題対応会議〕（災害ボランティア組織連携会議） ・説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 櫻岡 岳人（渡島振興局保健環境部社会福祉課係長） ・説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課課長 ・情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」 進行 道社協地域福祉部地域福祉課課長
	3月28日 函館市 渡島合同庁舎	20名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度道社協渡島地区事務所事業実施状況について ・令和7年度道社協事業計画について ・令和7年度道社協渡島地区事務所事業の概要（案）について
檜山	【オンライン併用】 5月31日 江差町 江差町地域振興センター	14名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・檜山地区事務所事業について ・各町新規事業・重点事業について
	【オンライン併用】 5月31日 江差町 江差町地域振興センター	14名	〔地区別課題対応会議〕 ・講話「檜山管内の生活保護の現状について」 講師 山下 浩正（檜山振興局社会福祉課保護係長）
	【オンライン併用】 3月7日 今金町 今金町総合体育館	13名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・講話「特例貸し付け後の事務費取り扱いについて」 講師 道社協生活支援課 ・令和7年度の各町関連団体事業について ・地区事務所事業について
後志	5月30日 倶知安町 ホテル第一会館	34名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・協議及び意見交換「管内市町村社協事業実施状況について」
	9月26日 留寿都村 留寿都村公民館	186名	〔地区別課題対応会議〕（小樽・後志社会福祉大会） ・講演「診察室で考えること」 講師 土田 正一郎（JA 倶知安厚生病院精神科医）
	3月18日 倶知安町 後志合同庁舎	4名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和7年度後志地区事務所事業計画について ・第77回小樽・後志社会福祉大会について
空知	5月16日 岩見沢市	45名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・実践発表「ボランティア活動と安否確認」

	岩見沢平安閣		発表 下里 啓介（長沼町社協主事） ・講演（説明）「道内における福祉人材確保の推移と現状等」 説明 道社協福祉人材部長 ・意見交換「管内市町社協の事業推進について」 「令和6年度の道社協主な重点事業について」
	11月21日 美瑛市 総合福祉センター	19名	〔南空知ブロック会長・事務局長会議〕 ・令和7年度地域支え合い活動セミナーの開催地について ・生活福祉資金特例貸付事業について
	11月27日 沼田町 健康福祉総合センター	11名	〔北空知ブロック会長・事務局長会議〕 ・令和8年度各種事業の開催地について ・北空知管内社協の評議員・役員数について ・ボランティア運営委員会について
	11月28日 新十津川町 グリーンパーク	21名	〔中空知ブロック会長・事務局長会議〕 ・各市町の地域サロンについて ・行政からの補助金算定方法について ・敬老事業の実施内容について
	3月14日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	42名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・講演「社会福祉協議会基本要項2025の概要とその活用について」 説明 道社協事務局長 ・協議・意見交換 「令和7年度道社協事業計画(案)(市町村社協関係分)について」 「令和7年度に向けた管内市町社協の新規・重点事業、課題等について」
上川	5月20日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール	6名	〔第1回【中央部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	5月17日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	4名	〔第1回【富良野沿線部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	5月29日 剣淵町 剣淵町健康福祉総合センター	8名	〔第1回【北部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	6月21日 旭川市 ホテルクレセント旭川	40名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・令和6年度道社協事業方針について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	2月26日 旭川市 上川合同庁舎	7名	〔第2回【中央部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和6年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和6年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町7社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	2月19日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	5名	〔第2回【富良野沿線部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和6年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和7年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	2月21日 士別市 サポートセンター士別	9名	〔第2回【北部】ブロック別事務局長会議〕 ・令和6年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和5年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営及び事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【オンライン開催】 3月13日	38名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和7年度道社協上川地区事務所事業について

			・令和7年度道社協・市町村社協関係事業(案)について
留萌	6月19日 苫前町 とままえ温泉ふわつと	15名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度留萌地区事務所事業実施報告 ・令和6年度道社協留萌地区事務所事業計画について ・令和6年度各市町村社協新規事業・重点事業について
	9月19日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	16名	〔地区別課題対応会議〕(災害ボランティア組織連携会議) ・説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 菅沼夢舞季(留萌振興局保健環境部社会福祉課主事) ・説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」 進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事
	3月11日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	15名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度留萌地区事務所事業実施状況について ・令和7年度道社協事業計画(案)市町村社協関係事業について
宗谷	5月17日 稚内市 稚内市ポートサービスセンター	18名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度宗谷地区事務所事業報告 ・令和6年度北海道社会福祉協議会市町村社協関係研修会の日程 ・令和6年度宗谷地区事務所事業計画(案) ・令和6年度各市町村社協新規事業・重点事業について
	12月9日 稚内市 稚内グランドホテル	9名	〔地区別課題対応会議〕(市町村社協事務局長会議) ・講義「社会福祉協議会基本要項2025から考える社協の役割」 「リスクマネジメント」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・令和6年度各市町村社協新規事業・重点事業シートに基づいた進捗状況
	3月6日 稚内市 車屋源氏	17名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度宗谷地区事務所事業経過報告 ・令和7年度北海道社会福祉協議会事業計画(案) ・市町村社協関係研修会の日程(案) ・令和7年度宗谷地区事務所事業計画(案)
網走	7月26日 網走市 オホーツク文化交流センター	30名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度事業報告 ・令和5年度収支決算報告 ・令和5年度監査報告 ・令和6年度事業計画(案) ・令和6年度収支予算報告(案)
	11月21日、22日 北見市 大江本家	14名	〔地区別課題対応会議〕(事務局長会議) ・説明「地域福祉におけるリスクマネジメントについて」 「社会福祉協議会基本要項2025(第1次案)から考える社協の役割」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・講義「企業におけるコンプライアンス・ハラスメント問題」 講師 郡司 智規(㈱GICコンサルティング専務取締役) ・情報交換「各市町村社協の推進事業・課題等」
	3月18日、19日 北見市 大江本家	31名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度事業中間報告 ・令和6年度収支決算見込 ・令和7年度事業計画(案) ・令和7年度負担金(会費)について ・令和7年度収支予算報告(案) ・研修会 「身寄りのない方の生活を支えるために～あんしんサポートセン

			ターの取り組み～ ～死後事務委任契約事業について～ 講師 笹川 和哉(本別町社協地域福祉活動推進部門管理者)
胆振	6月19日 白老町 白老町総合保健福祉センター	20名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・新規事業・重点事業報告 ・令和5年度事業報告・収支決算報告・監査報告 ・令和6年度事業計画(案)・収支予算案協議 ・旅費規程の一部改訂について ・会長選任
	9月4日 登別市 登別市民会館	23名	〔地区別課題対応会議〕(災害ボランティア組織連携会議) ・説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 横山 貴之(胆振総合振興局社会福祉課係長) ・説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」
	11月1日 洞爺湖町 洞爺観光ホテル	18名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・新規事業・重点事業進捗状況報告 ・人材育成で心掛けていること
日高	6月26日 新ひだか町 新ひだか町社協	11名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・ランチセミナー「カラダの健康における水の重要性について」 説明 肴倉 伸幸(株式会社日本トリム札幌支社長) ・令和5年度事業報告、決算報告、監査報告について ・令和6年度事業計画、予算(案)について ・令和6年度道社協市町村社協関係部事業概要説明について ・意見交換、情報共有について
	11月28日 新ひだか町 新ひだか町社協	12名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度事業・決算報告(中間) ・オンデマンド動画視聴・説明 内容「災害ボランティアに関する情報提供」について 説明 北海道災害ボランティアセンター
	1月21日 新ひだか町 新ひだか町社協	6名	〔地区別課題対応会議〕(事務局長会議) ・市町村社協関係事業について ・令和6年度第4四半期道社協事業・会議等 ・令和7年度地区事務所主要会議・事業予定表(案) ・社協の運営状況や個別事業状況等について ・受託事業に係る諸経費率調査の集約結果等 ・団体政策懇談会要望事項について ・令和6年度要望調書等
	3月26日 新ひだか町 新ひだか町社協	11名	〔第3回会長・事務局長会議〕 説明「障がい児・者への理解促進に関する出前講座」 テーマ「障がいの基本的な理解について～社協事業との接点と必要な視点～」 説明者 石黒 建一(日高圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会 地域づくりCO) ・令和6年度事業報告・収支決算(見込み) ・令和7年度事業計画(案)・収支予算(案) ・任期満了に伴う役員改選に向けて
	6月13日 十勝合同庁舎	37名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度十勝地区事務所事業等について ・能登半島地震志賀町災害ボランティアセンター応援報告について 報告 野々村和章(更別村社協事務局長) ・情報交換
	11月26日 音更町 ホテル大平原	66名	〔地区別課題対応会議〕(十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会) ・講演「行政と社協の連携によるまちづくり」

			講師 山田 英孝（津別町社協会長） ・交流会
	2月13日 音更町 ホテル大平原	38名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和7年度道社協（地域福祉課所管）重点事業・研修等について ・令和7年度十勝地区事務所関連（福祉団体も含む）事業等について ・ボランティアミニ愛ランドの今後の開催地について
釧路	7月11日 中標津町 トーヨーグランドホテルホテル	15名	〔根室・釧路地区別課題対応会議〕 ・講義「企業におけるコンプライアンス・ハラスメント問題について」 講師 郡司 智規（㈱GIC コンサルティング専務取締役） ・情報交換（新生活運動に係る取組みについて他）
	7月12日 中標津町 トーヨーグランドホテルホテル	15名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和5年度事業・決算報告／監査報告 ・令和6年度事業計画・収支予算（案） ・情報交換
	12月11日 釧路市 釧路市生涯学習センター	14名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度事業経過報告・決算見込み報告 ・令和7年度事業計画・収支予算（案） ・情報交換
根室	7月11日 中標津町 トーヨーグランドホテルホテル	9名	〔地区別課題対応会議〕 ・講義「企業におけるコンプライアンス・ハラスメント問題について」 講師 郡司 智規（㈱GIC コンサルティング専務取締役）
	7月12日 中標津町 トーヨーグランドホテルホテル	9名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度根室地区事務所事業実施計画について ・根室地区社会福祉協議会連絡協議会について ・各市町村社会福祉協議会の現状と課題（情報交換）
	3月28日 中標津町 総合福祉センター	10名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和6年度根室地区事務所事業報告について ・令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・情報交換

【別表Ⅰ－１－②】地域に理解され支持される社協づくり研修の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	2月21日 札幌市 マイステイズ札幌ア スペン	34名	・講義・演習「社協職員に必要なソーシャルワークの専門性について」 講師 松岡 是伸（北星学園大学社会福祉学部社会福祉学科教授） ・派遣報告「令和6年度社協職員先進地域福祉活動視察研修に参加して」 報告 成田 茉樹（江別市社協堅壘擁護係主任） 一戸 航瓶（道社協地域福祉課主事）
渡島	【オンライン開催】 12月4日	52名	・講演「地域活動のエンターテインメント化を目指して」 講師 相原 真樹（くしろ元町青年団 事務局長）
檜山	2月19日 江差町 江差町地域振興セン ター	19名	・講話「社会福祉協議会基本要項2025の概要とその活用について」 講師 道社協事務局長
後志	5月30日 倶知安町 ホテル第一会館	35名	・講義「生活困窮者自立支援制度について～実際の支援より～」 講師 五十嵐宣勝（後志報恩会つなぐりべし相談支援員）
空知	9月5日 岩見沢市 岩見沢市市民会館	61名	・講義「地域共生社会づくりの実現に向けた社会福祉協議会の役割等について」 講師 齋藤 征人（北海道教育大学教育学部教授） ・実践報告「石川県災害VC運営支援の体験から道内の災害VC設置・運営上の課題を考える」 平山 泰行（新十津川町社協地域福祉課主幹）

			黒坂 順子（赤平市社協生活支援コーディネーター） 道社協地域福祉部市民活動推進課長
上川	11月15日 旭川市 旭川大雪クリスタルホール	28名	[管内社協職員連絡協議会研修会Ⅰ（若手・中堅管理職員編）共催] ・講義「改めて社協に求められること～住民の声を聞く力、形にする力～」 講師 山下興一郎（全社協中央福祉学院主任教授）
	【オンライン開催】 3月13日	38名	[管内社協職員連絡協議会研修会Ⅱ（業務管理編）共催] ・講義「地域で必要とされる人材を、地域と共に養成するために」 講師 松岡 市郎（北工学園企画コーディネーター・前東川町長）
留萌	8月28日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	26名	・講義「社会福祉協議会基本要項2025が目指すもの」 講師 道社協事務局長
宗谷	9月10日 稚内市 稚内総合文化センター	35名	・講義「社会福祉協議会基本要項2025が目指すもの」 講師 道社協事務局長
網走	7月11日 滝上町 ホテル溪谷	32名	・講義「法人後見を社協が行う意義とその役割について」 講師 宮下 尚也（紋別ひまわり基金法律事務所所長）
胆振	6月19日 白老町 白老町総合保健福祉センター	20名	・情報交換「山積する課題を抱える市町社協の近未来～持続可能な組織づくりと社協間連携を考える～」 進行 胆振地区事務所
	7月23日、24日 登別市 登別万世閣	19名	・パート1 能登半島地震社協応援派遣報告会 報告 喜納 悠介（白老町社協） 坂本 大輔（登別市社協） 新田 朋章・那須 智孝（苫小牧市社協） ・パート2 社協職員先進地域福祉活動研修報告会 報告 谷澤 智美（苫小牧市社協） 北原 良仁（白老町社協）
	10月31日、11月1日 洞爺湖町 洞爺観ホテル	18名	・第1部 課題提言「社協基本要項2025（第1次案）から考える社協の役割」 提言者 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・第2部 講演「ウォーターヘルスという、新習慣。あなたを健康に いざなう耳寄りなお話」 講師 肴倉 伸幸（日本トリム札幌支店長）
日高	7月30日 新ひだか町 新ひだか町公民館	16名	・説明「社協だから出来る地域づくりのプロデュースとは～社協基本要項2025第1次案から考える～」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・グループワーク「社協が抱える弱み・社協ならではの強みとは」
十勝	2月13日 音更町 ホテル大平原	110名	・実践報告「鹿追町における相談支援について」 報告者 佐々木 政人（鹿追町社協相談支援係長） ・講義「社協におけるリスクマネジメント・社協基本要項2025（第2次案）から考える社協の役割」 講師 道社協地域福祉課長
釧路	6月11日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	22名	・講義「生活福祉資金等貸付制度の取り組みについて」 講師 道社協生活支援部特例貸付担当課長
	2月26日 釧路センチュリーキャッスルホテル	14名	・先進地域福祉活動視察研修派遣報告 報告 鈴木 理美（弟子屈町社協） 奥山 夕紀（厚岸町社協） ・講義「コンプライアンスとリスクマネジメントの基礎」 講師 郡司 智規（㈱GICコンサルティング専務取締役）

根室	3月28日 中標津町 総合福祉センター	15名	・講義「社会福祉協議会基本要領2025から考える社協役割」 「社協におけるリスクマネジメント」について 講師 道社協地域福祉課長 ・質疑応答
----	---------------------------	-----	---

【別表Ⅰ－１－③】地域支え合い活動推進セミナーの開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	11月13日 札幌市 北海道中小企業会館	18名	・説明「ケアラー・ヤングケアラーの理解と支援について」 説明 道社協地域共生社会推進部主査 ・講義「ケアラーの理解を深める～当事者の立場から～」 講師 尾河奈保子（千歳市南区地域包括支援センターセンター長）
渡島	【オンデマンド配信】 2月7日～3月31日	—	・講演「あなたと私、共に地域で暮らし続けるために～みんなで知ろう認知症～」 講師 酒井 賢一（株式会社そよかぜ 専務取締役）
檜山	11月12日 江差町 檜山振興局4階講堂	67名	シンポジウム ・説明「NPO法人ひまわりの取り組み」 説明者 倉持 篤（NPO法人ひまわり代表理事） ・説明「江差町民児協の取り組み」 説明者 徳田 優子（江差町民生委員児童委員協議会長） ・説明「江差町地域支え合い協議体の取り組み」 説明者 田上 香（江差町地域支え合い協議体会長） ・交流カードによる意見交換 ・総括講演「社会活動に消極的な高齢者の背景から見えてくること」 ～支え合い活動ネットワークの必要性～ 講師 齋藤 征人（北海道教育大学函館校国際地域学科教授）
後志	10月31日 倶知安町 ホテル第一会館	67名	・講演「ふれあいサロンのはじめ方」 講師 菅原 浩信（北海学園大学経営学部教授） ・実践発表 「縁助居サロンを通して感じるままに～」 発表者 斉藤 俊子（倶知安町社協ホームヘルプステーション管理者兼生活支援コーディネーター） 「音楽サロン活動の実践報告について」 発表者 佐藤 昌紀（仁木町社協事務局長） ・シンポジウム「質疑応答・全体協議」
空知	7月25日 沼田町 町民会館	131名	〔北海道空知総合振興局長表彰〕 ・受賞者15名（保健福祉関係（社会事業功労者）） 〔実践発表〕 ・「生活支援ボランティアと地域包括ケアシステムについて」 須藤 伸也（由仁町社協介護支援専門員） ・「ケアサポーターと共につくる上砂川町の福祉」 中村 智史（上砂川町社協生活支援コーディネーター） 〔講演〕 ・「孤立・孤独防止に向けた地域の支え合いについて考える」 道社協地域共生社会推進部長
上川	12月20日 旭川市 旭川市大雪クリスタルホール	40名	・基調講演「共生社会実現に向けて医療が直面している課題」 講師 前沢 政次（涌谷町町民医療福祉センターセンター長・北海道大学名誉教授） ・実践報告①「和寒町ふくしのまちづくりの取り組みについて」 報告 村岡 裕一（和寒町役場保健福祉課地域福祉推進室長） ・実践報告②「誰もが生き生きと安心して暮らすことができるまちづくり～第5期上川町地域福祉実践計画について～」 報告 神田 宥治（上川町社協地域福祉係長）
留萌	9月12日 羽幌町	60名	〔留萌管内主任児童委員研修会共催〕 ・講義「子ども家庭庁の創設とこども基本法の制定後について～変え

	はぼろ温泉サンセットプラザ		てはいけないもの、変えなければいけないものとは?～」 講師 大場 信一（社会福祉法人北翔会理事長） ・活動報告「主体的な子育て支援サロンの運営」 報告 近藤 麻子（羽幌町民生委員児童委員協議会主任児童委員）
宗谷	10月17日 幌延町 幌延町深地層研究センター国際交流施設	31名	・講義「孤立・孤独に気づき地域で出来る事」 講師 大島 康雄（星槎道都大学社会福祉学部准教授）
網走	12月18日 網走市 オホーツク文化・交流センター	54名	・講義「孤立・孤独に気づき地域で出来る事」 講師 大島 康雄（星槎道都大学社会福祉学部准教授）
胆振	11月28日 登別市 登別市民会館	218名	・講演①「ひきこもりを理解するために」～当事者経験の視点から～ 講師 田中 敦（NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク理事長） ・講演②「ひきこもりを理解するために」～当事者の家族の視点から～ 講師 北郷恵美子（全国ひきこもりKHJ家族会連合会北海道はまなす会長） ・実践報告「行政によるひきこもり相談窓口の活動事例を通じて」 報告者 下國 陽（登別市保健福祉部社会福祉G生活困窮者担当主査）
日高	8月23日 新ひだか町 新ひだか町公民館	37名	・行政説明「地域共生社会を目指したまちづくりに必要なものとは」 説明 中村 香（新ひだか町保健福祉部健康推進課こども家庭センター長補佐） ・実践報告「新ひだか町における子ども食堂・フードドライブの取り組みについて」 報告 佐藤 知哉（プラットフォームごちゃまぜ代表）
十勝	11月6日 幕別町 百年記念ホール	169名	・講演「人生の試練を乗り越える中で見えたもの」 講師 長原 和宣（株式会社ドリームジャパン北海道代表取締役）
釧路	11月29日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	68名	・講演「“多様な性” から考える共生社会実現のために私たちができること」 講師 中谷 衣里（NPO法人北海道レインボー・リソースセンターエル・ポート代表理事）
根室	11月29日 釧路センチュリーキャッスルホテル	68名	・講演「“多様な性” から考える共生社会実現のために私たちができること」 講師 中谷 衣里（NPO法人北海道レインボー・リソースセンターエル・ポート代表理事）

2 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

全国各地で自然災害が頻発化・大規模化しているなか、北海道災害ボランティアセンターでは、設置・運営訓練の実施と合わせて、災害ボランティアネットワーク会議や行政・社協・NPOの連携を目的とした災害ボランティア組織連携会議を開催し、災害発生時における関係機関の連携の強化を図った。

また、ICTを活用した災害ボランティアセンター設置・運営訓練の手引き（Kintone 運用版）を新たに作成・配布した。災害時における災害ボランティアセンターの立ち上げに向けた初期支援者の養成研修会を開催し、北海道の特性に合わせたシステムが活用出来るよう、被災地における現地支援・後方支援が可能な人材の養成を行った。

一方、福祉教育活動については、ボランティア協力校の指定を行い、活動報告書を作成し広く情報提供を行った。他、教育関係者等を対象とした全道福祉の学習推進セミナーや北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会の連携による研修会を開催し、学童・生徒のボランティア活動を推進した。

（1）ボランティア実践者のネットワークづくり

① ボランティア部会の運営

(ア) 正副部会長会議・幹事会合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月28日 札幌市 かでの2.7	13名	・令和5年度ボランティア関係事業報告について ・令和6年度ボランティア関係事業の推進について ・令和6年度市町村ボランティアリーダー学習会(案)について ・ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつについて
2	3月15日 札幌市 かでの2.7	12名	・令和6年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和7年度ボランティア関係事業計画(案)について ・ボランティア愛ランド北海道2025 in しりべしの開催について ・令和6年度ボランティア部会総会／市町村ボランティアリーダー学習会の持ち方について ・ボランティア部会正副部会長の選任について ・ボランティア部会関係機関への役員等の推薦について

(イ) 第2回正副部会長会議の開催【オンライン開催】

と き 令和6年12月18日

出席者 4名

内 容 ・ボランティア部会における役員等の選出について
 ・今後のボランティア部会事業の進め方について
 ・令和7年度ボランティア愛ランド北海道2025 in くっちゃん〔仮称〕の開催について

(エ) 総会の開催

と き 令和7年3月15日

ところ 札幌市 かでの2.7

出席者 14名

内 容 ・令和6年度ボランティア関係事業実施状況報告について
 ・令和7年度ボランティア関係事業計画(案)について
 ・ボランティア愛ランド北海道2025 in しりべしの開催について
 ・ボランティア部会関係機関への役員等の推薦について

② 市町村ボランティアリーダー学習会の開催

(ア) 市町村ボランティアリーダー学習会の開催

と き 令和7年3月15日

ところ 札幌市 かでの2.7

参加者 42名

内 容 ・講演「ともに過ごし、地域に繋がる～ボラギャングでの実践について」
 講師：野澤 美香(NPO ボラギャング代表)
 ・意見交換会

③ ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつ(福祉教育活動研究集会)の開催

と き 令和6年9月28日

ところ 江別市 江別市民会館

参加者 632名

内 容 ・オープニングアトラクション：文京台一輪車クラブ
 ・開会式
 ・第46回道新ボランティア奨励賞贈呈式
 ・記念講演「共に生きる～ダウン症者の書家翔子と共に生きて」
 講師 金澤 泰子(書家)
 講師 金澤 翔子(書家)
 ・第1分科会「若者世代のボランティア参加を考える」
 発表 成田 裕之(NPO法人えべつ協働ねっとわーく事務局長)
 発表 馬場 航平(NPO法人みなと計画コーディネーター)
 発表 渡辺 智美(酪農学園大学生)
 発表 本山 爽香(酪農学園大学生)
 トークセッション「若者世代のボランティア参加を増やすためには」
 進行 佐久間 章(札幌国際大学スポーツ人間学部教授／道社協福祉教育専門委員会委員長)
 ・第2分科会「地域活動を通して、地域の活性化を考える」

基調説明 佐藤 誠一（NPO法人シェロクリ理事長）

発表 佐藤 誠一（NPO法人シェロクリ理事長）

発表 長岡慶一郎（NPO法人シェロクリメンバー）

発表 今野 美生（NPO法人シェロクリメンバー）

まとめ 櫻井 耕平（江別市社協地域福祉係長）

- ・第3分科会「令和6年能登半島地震の被災地支援活動について」

報告 岸田 理（真宗大谷派北海道教区第9組浄誓寺住職／室蘭災害ボランティアネットワーク代表）

発表 熊谷 雅之（石狩思いやりの心届け隊隊長）

ファシリテーター 宮本 奏（NPO法人きたのわ代表）

- ・第4分科会「もっと素敵にレクリエーション-実践-」

講師 南部 広司（ケアレクリエーション倶楽部代表）

- ・閉会式

グラนด์フィナーレ：手話歌「あやとり」

④ 地区ボランティアネットワーク推進事業

(ア) 地区ボランティア活動推進会議の開催【別表Ⅰ-2-①】

(イ) 地区ボラネット事業の開催【別表Ⅰ-2-②】

(2) 北海道ボランティア・市民活動センターの運営

① 北海道ボランティア・市民活動センターの運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月21日 札幌市 かでの2・7	6名	・令和5年度ボランティア関係事業実施報告について ・令和6年度ボランティア関係事業の推進について ・令和6年度ボランティア強化セミナー（案）について
2	2月13日 札幌市 かでの2・7	8名	・令和6年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和6年度福祉教育専門委員会の活動状況報告について ・令和7年度ボランティア関係事業計画（案）について

② ボランティア強化セミナーの開催

と き 令和6年12月19日

ところ 札幌市 かでの2・7

参加者 11名

内 容 ・基調説明「強化方策2023の解説と理解」

講師 高木 寛之（山梨県立大学コミュニティ学科教授／全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員会委員）

・グループ演習①「強化方策2023を理解する」

・グループ演習②「強化方策2023を実践する」

・振り返り

・講評

③ 市町村ボランティアセンターへの支援及び情報の共有

(ア) 市町村社協基本調査（ボランティア関係）の実施等

・調査の実施 令和6年9月2日

・調査結果の公表 令和7年1月30日

④ ボランティアルームの管理・運営

(ア) ボランティアルームの貸出

・利用登録 18団体

(イ) ボランティアルーム運営委員会の開催

と き 令和6年7月12日

ところ 札幌市 かでの2・7

参加者 4名

内 容 ・令和5年度ボランティアルーム利用状況について

・令和5年度ボランティアルーム決算報告について

・令和6年度ボランティアルームの運営について

・令和6年度ボランティアルーム予算（案）について

(ウ) ボランティアルーム利用者会議の開催

と き 令和6年7月12日

ところ 札幌市 かでる 2. 7

参加者 5名

- 内 容
- ・令和5年度ボランティアルーム利用状況について
 - ・令和5年度ボランティアルーム決算報告について
 - ・令和6年度ボランティアルームの運営について
 - ・令和6年度ボランティアルーム予算（案）について
 - ・運営委員会委員の改選について

⑤ ボランティアセンター預託・払出の実施【別表Ⅰ－2－③】

⑥ 高齢者疑似体験セットの貸出

貸出件数 26件

⑦ ボランティア関係機関・団体との連携

(ア) 北海道新聞社会福祉振興基金との連携

- a ボランティア奨励賞の募集・審査・表彰式の実施に係る事務・各種調整
- ・第48回道新ボランティア奨励賞審査会

と き 令和6年7月17日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 8名

受賞団体 一般奨励賞 8団体

市町村	団体名
札幌市	手話サークル北斗星
北広島市	北広島市赤十字奉仕団
函館市	函館BBS会
小樽市	小樽市ひとり親と寡婦の会
滝川市	江部乙まちづくりコミュニティ行動隊女子部
大空町	ボランティア団体 秋桜
室蘭市	室蘭市ボランティア・アドバイザーの会
新ひだか町	新ひだか犬猫ボランティア WARP

- b 福祉公募助成福祉活動助成事業の募集・審査に係る事務・各種調整

- ・2024年度福祉公募助成福祉活動助成審査会

(公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 第3回評議員会にて審査)

と き 令和6年7月30日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 15名

選考結果

	件数	金額
申請	35件	7,558,780円
決定	26件	5,322,000円

(イ) 札幌ユネスコ協会への協力（チャリティー・カレンダー市への協力）

- ・カレンダーリサイクル市

と き 令和7年1月9日～10日（収集日）

令和6年1月11日～17日（販売日）

ところ 札幌市 かでる 2. 7、札幌駅前通地下歩行空間

来場者 約5,000名

(ウ) 日産労連チャリティ公演への協力

- ・開催周知の協力（9月）

(エ) セブン-イレブン・ジャパン、北海道との商品寄贈による社会福祉貢献事業の実施

寄贈先	寄贈日	内容			
		総個数	食料品	雑貨類	算定額
釧路市社協	4月1日	71箱	65箱	6箱	391,810円
苫小牧市社協	4月1日	16箱	3箱	13箱	294,012円
白老町社協	4月1日	11箱	2箱	9箱	134,994円
富良野市社協	5月29日	100箱	85箱	15箱	2,253,443円
上富良野町社協		134箱	105箱	29箱	
中富良野町社協		50箱	40箱	10箱	
札幌市社協	6月3日	8箱	6箱	2箱	80,303円

旭川市社協	6月3日	25箱	12箱	13箱	315, 322円
札幌市社協	6月6日	42箱	28箱	14箱	495, 962円
津別町社協	6月27日	19箱	9箱	10箱	390, 762円
札幌市社協	8月1日	52箱	31箱	21箱	882, 711円
釧路市社協	8月29日	59箱	40箱	19箱	735, 367円
函館市社協	9月2日	7箱	2箱	5箱	197, 112円
北見市社協	9月6日	46箱	30箱	16箱	702, 204円
厚岸町社協	9月24日	58箱	49箱	9箱	526, 889円
江別市社協	9月26日	11箱	5箱	6箱	235, 903円
喜茂別町社協	10月21日	19箱	8箱	11箱	345, 509円
岩見沢市社協	10月22日	40箱	34箱	6箱	469, 491円
札幌市社協	11月1日	67箱	51箱	16箱	990, 366円
札幌市社協	11月28日	41箱	25箱	16箱	976, 018円
札幌市社協	12月11日	35箱	23箱	12箱	533, 153円
東神楽町社協	1月20日	14箱	9箱	5箱	246, 065円
小樽市社協	2月7日	54箱	26箱	28箱	1, 072, 787円
白老町社協	2月25日	16箱	4箱	12箱	337, 573円
帯広市社協	2月27日	17箱	10箱	7箱	308, 390円
札幌市社協	3月7日	38箱	26箱	12箱	643, 691円
合計	26件	1, 050箱	728箱	322箱	13, 559, 837円

(3) 福祉教育活動の充実強化

① 福祉教育専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月25日	6名	・令和5年度福祉教育関係事業報告について ・福祉教育活動研究集会（ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつ）に係る分科会について ・令和6年度北海道福祉教育・ボランティア学習セミナーの開催について ・令和6年度全国福祉教育推進員研修の開催について ・令和6年度 福祉教育関係事業計画について ・福祉の学習推進教材の作成について ・学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校視察事業について
2	【オンライン開催】 12月10日	5名	・令和6年度福祉教育関係事業報告について ・令和7年度 学童・生徒のボランティア活動普及事業 新規協力校（第46期）の指定について ・今後の学童・生徒のボランティア活動普及事業のあり方について ・令和7年度福祉教育関係事業計画（案）について ・令和7年度北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー（案）について

② 学童・生徒のボランティア活動普及事業

(ア) ボランティア協力校の指定

継続（令和4～令和6年度）〔第43期〕	5校
継続（令和5～令和7年度）〔第44期〕	3校
新規（令和6～令和8年度）〔第45期〕	6校

(イ) 協力校への視察

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	12月10日 恵庭市 恵庭市立松恵小学校	・前田 隆之（福祉教育専門委員会委員） ・道社協地域福祉部地域福祉課主事	福祉体験学習（小学4年生対象）

(ウ) ボランティア協力校 オンライン座談会の開催

と き 令和6年10月31日

- 参加者 20名
 内 容 ・説明「事前アンケートの集約結果について」
 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
 ・情報交換
 ・全体発表
- (エ) 活動報告書の作成
 発行部数 410部
 発行月 令和7年3月
 配布先 市町村社協、市町村教育委員会、ボランティア協力校等
- ③ 全道福祉教育研究集会（ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつ）の開催（再掲）
- ④ 北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会との連携
- (ア) 北海道福祉教育・ボランティア学習セミナーの開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 7月13日 札幌市 北農健保会館	60名	・話題提供① 発表 牧野みゆき（名寄市社協地域支援係） ・話題提供② 発表 伊藤 光洋（江南市社協地域福祉活動グループリーダー） ・基調講演「当事者の主体性を高める福祉教育」 講師 原田 正樹（日本福祉大学学長） ・クロストーク、ディスカッション、リフレクション
2	【オンライン併用】 11月1日 札幌市 かでの2・7	55名	・話題提供 発表 長谷部 治（神戸市社協地域支援部担当課長） ・基調講演「福祉教育・ボランティア学習のプログラムづくり」 講師 野尻 紀恵（日本福祉大学教授） ・クロストーク、ディスカッション、リフレクション

(イ) 実行委員会への参画

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	【オンライン開催】 4月25日	道社協地域福祉部 地域福祉課主事	・第1回、第2回のセミナー企画について
2	【オンライン開催】 7月9日	道社協地域福祉部 地域福祉課主事	・第1回開催に係る打ち合わせ
3	【オンライン開催】 10月11日	道社協地域福祉部 地域福祉課主事	・第2回開催に係る打ち合わせ
4	【オンライン開催】 12月3日	道社協地域福祉部 地域福祉課主事	・今年度セミナーの振り返り ・次年度セミナー企画について

- ⑤ 福祉の学習推進教材の作成
 作成内容 障がい者（車いすユーザー）の普段の暮らしから「ふくし」を学ぼう
 対 象 者 小学4～6年生
 作成教材 ①教師（社協）用指導案 ②児童用ワークシート ③映像教材 ④解説資料
- ⑥ 福祉教育ホームページによる情報発信
 ・更新 4回

(4) 北海道災害ボランティアセンターの運営

- ① 災害時における被災地への支援
- (ア) 災害時における被災地への支援
- a 道内被災地の情報収集・発信等
- b 道外被災地への応援派遣
- ・能登半島地震に伴う被災地応援派遣（北海道・東北ブロックとの連携）
 派遣期間 令和6年2月21日～令和6年7月18日
 派遣先 石川県志賀町災害ボランティアセンター／珠洲市災害ボランティアセンター
 派遣者数 延べ44名（道社協職員含む）
 派遣社協 札幌市、登別市、美幌町、北広島市、旭川市、白老町、苫小牧市、湧別町、更別村、石狩市、むかわ町、釧路市、名寄市、紋別市、浜中町、新十津川町、京極町、上士幌町、

- 赤平市、士別市、上砂川町、泊村、長沼町、小樽市、大空町
- ・ 7月25日からの大雨災害（北海道・東北ブロックとの連携）
- 派遣期間 令和6年8月11日～令和6年9月24日
- 派遣先 山形県酒田市災害ボランティアセンター
- 派遣者数 延べ28名（道社協職員含む）
- 派遣社協 札幌市、標茶町、更別村、名寄市、苫小牧市、弟子屈町、岩見沢市、旭川市、室蘭市、幕別町、釧路市、小樽市、紋別市、石狩市、湧別町、苫小牧市

② 災害時の広域ネットワークの構築

(ア) 災害ボランティアネットワーク会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月10日 札幌市 かでの2. 7	15名	・ 令和6年度能登半島地震に関する各団体からの取組みについて ・ 令和6年度における災害支援、災害ボランティアに関連する取組みについて ・ 北海道災害ボランティアネットワークの役割等について ・ 災害時緊急連絡先の交換について(令和6年度分)

(イ) 災害ボランティア組織連携会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
胆振	9月4日 登別市 登別市民会館	23名	・ 説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 横山 貴之（胆振総合振興局社会福祉課係長） ・ 説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・ 情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」
石狩	9月11日 札幌市 かでの2. 7	31名	・ 説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 永田 達也（石狩振興局保健環境部社会福祉課専門主任） ・ 報告「能登半島地震被災地災害ボランティアセンターでの活動を通して」 報告 向島 大裕（北広島市社協地域福祉推進グループ主査） ・ 説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・ 情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」
留萌	9月19日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	16名	・ 説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 菅沼夢舞季（留萌振興局保健環境部社会福祉課主事） ・ 説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・ 情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」
渡島	10月8日 北斗市 北斗市総合文化センター	27名	・ 説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 櫻岡 岳人（渡島総合振興局社会福祉課係長） ・ 説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・ 情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」
上川	10月11日 旭川市 旭川市大雪クリスタルホール	42名	・ 説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 池田 康夫（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課総括主査兼企画調整係長） ・ 報告「令和6年度石川県能登半島地震に係る派遣報告」 報告 堀川 沙織（旭川市社協ボランティアセンター） ・ 説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・ 情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」

十勝	10月31日 音更町 音更町総合福祉センター	43名	・説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 三宅 萌可（十勝総合振興局社会福祉課主事） ・説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」
根室	11月21日 根室市 北方四島交流センター	24名	・説明「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する体制整備について」 説明 東 耕平（根室総合振興局社会福祉課係長） ・説明「被災者支援における官民連携の必要性」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報交換「管内の被災者支援における官民連携を考える」

③ 市町村社協等の災害対策への支援

(ア) ICT活用による災害情報支援システムの構築

- ・初期支援者養成・資質向上研修会（入門編）で実施

(イ) 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの普及啓発

- ・災害ボランティアに係る研修・設置運営訓練で活用

(ウ) 災害時における社協のBCP策定支援の実施

参加市町村社協（北見市、蘭越町、上川町、新得町、更別村、浦幌町、厚岸町）

a BCP策定支援事業合同説明会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月27日	9名	・BCP策定支援事業について ・申込市町村より本事業に応募した動機や現状について報告

b BCP策定支援事業進捗状況報告会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月29日	11名	・栃木県社会福祉協議会におけるBCP策定支援について ・各市町村社協担当者よりBCP策定進捗状況について報告
2	【オンライン開催】 10月3日	10名	・各市町村社協担当者よりBCP策定進捗状況について報告 ・策定状況における課題等の共有
3	【オンライン開催】 12月9日	8名	・香川県観音寺市社会福祉協議会BCP策定経過報告 ・各市町村社協担当者よりBCP策定進捗状況について報告
4	【オンライン開催】 3月4日	8名	・各市町村社協担当者よりBCP策定進捗状況について報告 ・まとめ

(エ) 災害ボランティアに係る研修・設置運営訓練への支援

市町村	とき、ところ	参加者	内 容
千歳市	6月23日 千歳市 千歳市社協	35名	【千歳市災害ボランティアセンター設置・運営訓練】 ・説明「災害ボランティアセンターとは」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
千歳市	7月23日 千歳市 千歳市社協	24名	【千歳市防災ボランティアリーダー養成研修会】 ・説明「災害ボランティアセンターの実情について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
函館市	【オンライン開催】 8月28日	32名	【令和6年度災害ボランティア研修会】 ・説明「災害ボランティアセンターについて」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
岩見沢市	9月5日 岩見沢市 岩見沢市民会館	28名	【空知地区地域に理解され支持される社協づくり研修会】 ・報告「石川県災害VC運営支援の体験から道内の災害VC設置・運営上の課題を考える」 報告 道社協地域福祉部市民活動推進課長
大樹町	9月12日 大樹町 大樹町福祉センター	30名	【令和6年度南十勝社協役職員研修交流会】 ・説明「災害ボランティアセンター設置・運営に向けた基礎知識について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
当別町	9月27日 当別町 当別町社協	34名	【災害ボランティアセンター設置・運営訓練】 ・説明「災害ボランティアセンターについて」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事

滝川市	11月2日 滝川市 滝川市民交流 プラザ	49名	【市民ボランティアの集い2024】 ・説明「災害ボランティアセンター・災害ボランティアについて」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
旭川市	11月16日 旭川市 旭川市ときわ 市民ホール	31名	【旭川市災害ボランティアセンター設置・運営訓練】 ・説明「災害ボランティアセンター運営における kintone 活用方法」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
江差町	11月22日 江差町 江差町老人福 祉センター	62名	【令和6年度ボランティア活動研修会】 ・説明「災害ボランティアセンターについて」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
士別市	【オンライン 開催】 11月29日	19名	【災害ボランティアセンター活動協定締結団体研修会】 説明「災害ボランティアセンターにおける各団体等の取り組みについて」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
札幌市	1月22日 かでの2.7	30名	【札幌市社協災害ボランティアセンターマネジメント研修会】 説明「災害ボランティアセンターのあり方」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
上川町	2月3日 上川町立上川 中学校	19名	【第5期地域福祉実践計画 災害ボランティアセンター運営に係る学習】 説明「災害ボランティアセンターの運営について～K i n t o n e の使い方をマスターする～」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
名寄市	2月8日 名寄東中学校	62名	【名寄市災害ボランティアセンター設置・運営訓練】 説明「K i n t o n e を導入した災害ボランティアセンター運営訓練」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
岩見沢市	2月14日 岩見沢市文化 センター	78名	【令和6年度空知地区ボランティア活動推進セミナー】 説明「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意点」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
札幌市	2月17日 札幌市社会福 祉総合センタ ー	15名	【災害ボランティアセンター運営者研修】 説明「災害ボランティアセンターの基礎知識とICTの活用について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
本別町	2月26日 あいの里交流 センター	17名	【本別町社協／本別町VC会議 災害ボランティアセンター設置・運営訓練】 説明「災害ボランティアセンターとICTの活用について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
音更町	2月27日 音更町総合福 祉センター	28名	【令和6年度音更町災害ボランティアセンター研修会～災害ボランティアセンター運営におけるK i n t o n e の活用方法・メリットを知る～】 説明「災害ボランティアセンターの概要とK i n t o n e の活用方法・メリットについて」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
中標津町	2月28日 中標津町総合 福祉センター	12名	【令和6年度根室地区ボランティア活動推進セミナー】 説明「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意点」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
釧路市	3月6日 釧路市生涯学 習センター	38名	【令和6年度釧路地区ボランティア研修会】 説明「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意点」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長

標茶町	3月7日 標茶町総合社会福祉センター	26名	【令和6年度標茶町社協ボランティア研修会】 説明「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意点」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長
北見市	3月8日 北見市総合福祉会館	18名	【北見市災害ボランティアセンター設置・運営訓練】 説明「災害ボランティアセンター運営におけるKintone活用方法」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
平取町	3月12日 平取町中央公民館	26名	【令和6年度『ボランティアの集い』】 説明「防災・減災と災害VC設置運営シミュレーション」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
苫前町	3月18日 苫前地区コミュニティセンター	15名	【留萌管内社会福祉協議会職員連絡協議会自主研修会】 説明「災害VC運営におけるKintoneの活用方法・メリットを知る」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
池田町	3月20日 池田町西部地域コミュニティセンター	43名	【令和6年度地域防災セミナー】 説明「災害ボランティアセンターの概要とKintoneの活用方法・メリットについて」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事

④ 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会の開催

と き 令和6年6月25日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 51名

内 容 ・基調説明

説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長

・講義「災害ボランティアコーディネーターとしてのあり方」

講師 関根 正孝（ピースボート災害支援センター）

・演習「災害ボランティアセンターマッチングシミュレーションゲーム」

講師 関根 正孝（ピースボート災害支援センター）

⑤ 初期支援者養成・資質向上研修会の開催

(ア) 入門編（災害ボランティア組織連携会議と併催）

内 容 ・説明：「災害VC運営におけるkintoneの活用方法・メリットを知る」

説明 道社協地域福祉部地域福祉課

・説明：「kintone体験」

説明 道社協地域福祉部地域福祉課

地区	とき、ところ	出席者
胆振	9月4日 登別市 登別市民会館	24名
石狩	9月11日 札幌市 かでる2. 7	31名
留萌	9月19日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	16名
渡島	10月8日 北斗市 北斗市総合文化センター	27名
上川	10月11日 旭川市 旭川市大雪クリスタルホール	40名
十勝	10月31日 音更町 音更町総合福祉センター	39名
根室	11月21日 根室市 北方四島交流センター	27名

(イ) 応用編

と き 令和6年11月14日～15日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 27名

内 容 [1日目]

・基調説明

説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長

・講義「災害ボランティアセンターの基本と初動について」

講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI代表)

・講義「被災者支援の姿勢・心構え」

講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI代表)

・演習「災害ボランティアセンターの設置判断・体制構築支援」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

[2日目]

・講義「社会福祉協議会における運営マネジメントとICT活用」

講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI代表)

・講義「行政との連携について」

講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI代表)

・講義「NPO等との連携について」

講師 園崎 秀治 (Office SONOZAKI代表)

・演習「災害ボランティアセンターの機能拡充」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

⑥ 災害ボランティア情報の充実

ホームページ及びSNSを活用した災害情報等の発信

・更新 3回

⑦ 北星学園大学、北星学園大学短期部との協定に基づく事業の実施

災害発生に備えた被災地支援活動【対応無し】

【別表Ⅰ－2－①】地区ボランティア活動推進会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	10月7日 札幌市 かでる2. 7	12名	・令和5年度石狩地区ボランティアネットワーク推進事業実施結果報告について ・ボランティア愛ランド in 北海道について ・令和6年度石狩地区ボラネット・スキルアップ事業について ・役員改選について
渡島	6月21日 函館市 渡島合同庁舎	21名	[第1回渡島地区ボランティア活動推進会議] ・令和5年度事業実施報告、決算報告について ・令和5年度監査報告について ・令和6年度事業計画(案)・予算(案)について ・道社協ボランティア部会員の選任について ・令和年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について ・ボランティア愛ランド北海道について
	3月25日 函館市 渡島合同庁舎	17名	[第2回渡島地区ボランティア活動推進会議] ・令和6年度事業実施状況・決算見込について ・令和7年度事業計画(案)・予算(原案)について ・渡島管内ボランティア活動研究協議会の次年度企画について ・ボランティア愛ランド北海道について
檜山	5月8日 江差町 地域振興センター	13名	・令和6年度道社協ボランティア関係事業について ・活動推進会議の構成員・活動研究集会・ボラ愛について ・DOハグの体験会 講師 田上 香(江差町社協地域福祉課長)
後志	5月27日 倶知安町 ホテル第一会館	17名	[第1回ボランティア推進会議] ・ボランティア部会第1回正副部会長・幹事会合同会議の報告について ・道社協ボランティア部会について ・ボラネット事業について ・ちょこボラ活動(有償ボランティア)について
	11月19日 倶知安町 ホテル第一会館	15名	[第2回ボランティア推進会議] ・ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつ の報告について ・道社協ボランティア部会の次期部会員について

			・ボランティア愛ランド北海道 in くっちゃんについて
空知	2月14日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	21名	[空知地区ボランティア活動推進会議] ・令和6年度空知地区ボランティア活動推進セミナーの概要について ・令和7年度当セミナーの内容について(要望等) ・道社協ボランティア部会の部会員等の選出について ・道社協からの情報提供について
上川	7月31日 旭川市 旭川市大雪クリスタルホール	39名	・令和5年度かみかわボラネット推進事業実施報告について ・令和6年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・令和6年度かみかわボラネット・スキルアップ事業について
	3月5日 旭川市 上川合同庁舎	36名	・令和6年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・令和7年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・各市町村におけるボランティア活動・事業推進にかかる諸課題について
留萌	4月12日 羽幌町 羽幌町中央公民館	22名	[留萌管内ボランティア連絡協議会総会] ・令和5年度事業報告・収支決算報告・監事監査報告について ・令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)について
宗谷	4月17日 稚内市 稚内市ポートサービスセンター	14名	・各市町村ボランティア活動情報交換 ・令和6年度ボラネットスキルアップ事業について
網走	6月18日 網走市 網走市オホーツク・文化交流センター	31名	・令和5年度事業報告 ・令和6年度事業計画(案) ・令和6年度ボランティアフォーラムについて ・その他
	1月28日 網走市 網走市オホーツク・文化交流センター	32名	・令和6年度事業中間報告 ・令和7年度事業計画(案) ・令和7年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムについて ・役員改選(案)
胆振	5月8日 白老町 白老町総合保健福祉センター	20名	・令和5年度事業報告・収支決算報告・監査報告 ・令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)協議 ・旅費規程の一部改訂について ・令和6年度ボラネット事業(ボランティアばんざい)開催案について ・次年度以降のボランティアばんざい開催地(持ち回り)について
日高	4月30日 新ひだか町 新ひだか町社協	11名	[第1回日高地区ボラネット事業実行委員会併催] ・令和6年度日高地区ボラネット事業について ・各町の活動報告や活動予定等の意見交換・情報共有について
	2月13日 新ひだか町 新ひだか町社協	14名	[第2回ボランティア活動推進会議] ・令和6年度日高地区ボラネット事業報告・収支決算について ・令和7年度ボランティアネットワーク活動推進員について ・令和7年度日高地区ボラネット事業について
十勝	11月8日 帯広市 グリーンプラザ	18名	[第1回とかちボランティアプラザ推進委員会] ・役員の選任について ・令和5年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告について ・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・ボランティアミニ愛ランドの開催について
	1月31日 帯広市 グリーンプラザ	18名	[第2回とかちボランティアプラザ推進委員会] ・ボランティアミニ愛ランドとかち2025の開催について ・今後のボランティアミニ愛ランドとかちの開催地について
釧路	5月30日 釧路市 釧路市生涯学習センター	22名	・ボランティア部会動向報告 ・令和6年度釧路地区ボラネット推進事業計画 ・ボランティア愛ランド北海道2024 in えべつについて ・市町村ボランティア活動報告
根室	6月26日	13名	[第1回根室地区ボランティア活動推進会議]

	標津町 保健福祉センター		・令和6年度道社協のボランティア事業について ・情報交換 ・モルック体験学習
	2月28日 中標津町 総合福祉センター	12名	[第2回根室地区ボランティア活動推進会議] ・道社協ボラ部会幹事・部会員の役員改選について ・令和7年度道社協のボランティア事業について ・情報交換

【別表Ⅰ－2－②】地区ボラネット事業の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	11月29日 石狩市 石狩市総合保健福祉センター	52名	・講義・演習「わがまちの、未来のつくりかた～支え合いのまちづくりとは？～助け合い体験ゲームを通じて」 講師 丸藤 競（一般社団法人みなみ北海道地域づくりサポートセンター代表理事）
渡島	12月4日 オンライン	61名	・講演「地域活動のエンターテインメント化を目指して」 講師 相原 真樹（くしろ元町青年団事務局長）
檜山	9月9日 江差町 檜山振興局	42名	・実践報告1「江差町社協ボランティアセンターと北海道江差高校ボランティア局とのコラボ」の概要について 報告 田上 香（江差町社協地域福祉推進課長） ・実践報告2「北海道江差高校ボランティア局の取り組み」について 報告 山崎 来美（北海道江差高校ボランティア局副代表） 柳谷 紗愛（北海道江差高校ボランティア局員） ・フロアー交流 ・グループセッション コーディネーター 鳥居 一頼（社会福祉法人北海道友愛福祉会友愛学会担当理事）
後志	6月18日 倶知安町 ホテル第一会館	119名	[後志地区ボランティア研修会] ・講義「SDGsとボランティア活動について」 講師 丸藤 競（みなみ北海道地域づくりサポートセンター代表理事）
空知	2月14日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	43名	[空知地区ボランティア活動推進セミナー] ・講義「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意点について」 講師 道社協市民活動推進課長 ・講義「DWA Tについて」「避難所での対策（簡易ベット編）」 講師 池島 和行（北海道災害支援ボランティアTEAM North代表） 他
上川	11月8日 比布町 比布町農村環境改善センター	56名	・体験「みんなで体験！ポッチャ！！」 講師 五十嵐真幸（カムイ大雪バリアフリーツアーセンター）
	11月9日 富良野市 富良野市ふれあいセンター	59名	・講義・体験「災害に備えて・段ボールベッド組み立てなど」 講師 倉橋 智博（富良野市総務部総務課主査） ・炊き出し実践：唯我独尊（キッチンカーで炊き出し） ・講義「災害ボランティアについて～登録や派遣依頼について～」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事
	11月16日 名寄市 名寄市立大学	48名	第1部 ・基調説明「名寄市社協における自然災害に関わる取り組み」 説明 小笠原志朗（名寄市社協地域支援係長） ・講演「地域のチカラで守る地域～能登半島地震等過去の災害から考える～」 講師 園崎 秀治（オフィス園崎代表） 第2部 ・講演・ワークショップ「災害時のボランティアを考える～災害ボランティアセンターの実際と私達にできること～」

			講師 園崎 秀治（オフィス園崎代表）
留萌	10月26日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	75名	〔留萌管内ボランティア活動研究協議会〕 ・講演「いのちと暮らしを支えるボランティア～災害時におけるボランティア活動～」 講師 篠原 辰二（一般社団法人 Wellbe Design 理事長） ・昼食会
宗谷	8月1日 枝幸町 中央コミュニティセンター	45名	・講義・演習「災害想定ゲーム～避難所でのボランティア～」 講師 河瀬 克英（日本赤十字社北海道支部赤十字奉仕団指導講師）
網走	11月9日 北見市端野町 端野町公民館	160名	・説明「ボランティアセンターでのLINEの活用について」 講師 松田 拓也（株式会社アイエンター） ・実践発表①「すみれ会これまで歩み」 発表 田中 逸子（小清水町介護ボランティアすみれ会） ・実践発表②「行政と民間の隙間を埋めるNPOづくり」 発表 渡邊 智大（訓子府町NPO法人クネネコタン理事長） ・講演「泣いて・笑って・ズッコケテ!!」人物語 講師 藤井 英規（北海道まちづくりボランティア会議共同代表）
胆振	10月7日 壮瞥町 壮瞥町地域交流センター山美湖	136名	・基調講演①「わたしたちにできること～火山と共生する町から～」 講師 川南恵美子（洞爺湖有珠山火山マイスター） ・基調講演②「わたしたちにできること～平時から備えて支援に活かそう～」 講師 島川 弘美（笑顔と暮らしサポートオフィスとうり代表／理学療法士） ・実践報告①「能登半島地震社協応援派遣報告」 報告 喜納 悠介（白老町社協地域福祉課主査） ・実践報告②「町内会活動を通じてのボランティア活動」 報告 民部 吉治（しらおい防災マスター会事務局長）
日高	10月25日 浦河町 浦河町総合文化会館	28名	〔日高地区ボラネット・スキルアップ事業〕 ・内容「自然災害から命を守るために」 説明 飛騨 剛（北海道地域防災マスター・Do はぐマスター） ・災害時を想定した調理実習（ポリ袋クッキング等）「即席親子丼&蒸しパン」及び「アルファ米」の試食 説明 道社協日高地区事務所長 ・軽運動「手足の体操でリフレッシュ!!」 説明 佐藤 朱莉（新ひだか町社協主査） ・避難用備蓄品グッズの説明・段ボールベットの作成・疑似体験 説明 飛騨 剛（北海道地域防災マスター・Do はぐマスター） ・ワークシートによるグループワーク 進行 道社協日高地区事務所長
十勝	1月31日 帯広市 グリーンプラザ	58名	〔十勝地区ボランティア研修会〕 ・講演「みんなの色～何かあっても笑って生きてやる～」 講師 千葉 絵里菜（FM「JAGA」ラジオパーソナリティー）
釧路	3月6日 釧路市生涯学習センター	38名	・説明「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意点」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・活動報告「災害VC応援派遣について」 報告 宮島 譲（釧路市社協音別支所長） 江崎 倫正（浜中町社協事務局長）
根室	2月28日 中標津町 総合福祉センター	12名	・講義「災害ボランティアの現状と災害ボランティア参加に当たっての留意事項等」について 講師 道社協市民活動推進課長

【別表Ⅰ－２－③】 ボランティアセンター預託・払出の実施

金銭預託、払出状況

預 託			払 出		
月／日	預託者氏名	金 額	月／日	払出者氏名	金 額
7月12日	サンマルコ食品チャリティ会	1,300,000 円	8月21日	石狩管内の児童養護施設 7 施設	1,300,000 円
7月25日	NEC ソリューションイノベーション株式会社	10,866 円	8月21日	子ども食堂	10,866 円
11月26日	札幌「999人の第九」の会	50,000 円	12月3日	北海道ボランティア・市民活動センター	50,000 円
12月9日	NEC ソリューションイノベーション株式会社	11,490 円	12月19日	子ども食堂	11,490 円
2月27日	札幌ユネスコ協会	100,000 円	3月13日	北海道ボランティア・市民活動センター	100,000 円
合計	5 件	1,472,356 円	合計	11 件	1,472,356 円

物品預託、払出状況

預 託		払 出	
月／日 預託者氏名	内 容	月／日 払出者氏名	内 容
3月6日 北海道アイスクリーム協会	アイスクリーム	5月10日 児童養護施設・養護学校等 53か所	アイスクリーム4,062 個
9月11日 一般社団法人生命保険協会札幌協会	福祉巡回車、福祉物品	11月5日 浦臼町社協、特別養護老人ホームみのりの里 共和、障がい者就労支援の会	福祉巡回車1台、車いす、名刺断裁機一部費用
9月11日 一般社団法人生命保険協会苫小牧協会	福祉物品	11月5日 長沼町社協、新冠町社協、特別養護老人ホームアポロ園、障害福祉サービス事業所 i・box	ノートパソコン、パソコン機器一式、マットレス、発電機一部費用
11月11日 株式会社ツルハホールディングス、クラシエ株式会社	車いす15台	12月26日 紋別市、深川市社協、斜里町社協、浜中町社協、猿払村社協	車いす15台
12月13日 住友生命保険相互会社札幌支社	タオル	12月20日 石狩市社協	タオル249本
合計	5 件	合計	6 6 件

3 住民福祉活動の推進

令和6年度の全道町内会活動研究大会並びにブロック別の研究大会は、安心・安全をめざした住民主体の地域づくりをテーマに取り上げて開催した。町内会活動実践者研修会は、町内会・自治会活動を持続可能にしていくために、「役員の担い手不足と支え合いの仕組みづくりを考える」をテーマに開催し、安心・安全な地域活動の普及に努めた。

また、「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」は、「災害に強いまちづくり全道運動」と連携した事業を進め、町内会における見守り・助け合い活動を推進した。

(1) 住民福祉活動の推進（北海道町内会連合会との連携・協働）

① 全道町内会活動研究大会の開催

と き 令和6年5月28日
 ところ 札幌市 かでる2.7
 参加者 176名
 内 容 ・式典・表彰式

- ・講演「安心・安全な地域の支え合いと絆づくり～お天気から教えられること～」
講師 菅井 貴子（気象キャスター）
- ② ブロック別町内会活動研究大会の開催
テーマ「安心・安全をめざした住民主体の地域づくり」
と き 令和6年10月18日
ところ 札幌市、オンライン併用
参加者 236名
内 容 ・講演「これからの町内会活動と地域福祉のあり方について」
講師 山田 正幸（NPO法人「ゆめみ〜」副理事長・元登別市連合町内会会長・元北海道町内会連合会副会長・監事）
・実践報告「小樽市桂岡町内会の防災避難行動について」
報告 池田 正（小樽市桂岡町内会総務部長）
相澤 一郎（小樽市桂岡町内会調査広報部長）
・実践報告「富良野市春日東町連合会の防犯活動について」
報告 本間 幹章（富良野市春日東町連合会事務局長）
- ③ 「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」の推進
(ア) 実践地区への活動助成
a 単年指定：30千円／38地区
b 2年指定：50千円／20地区
(イ) 報告書の発行
- ④ 町内会活動実践者研修会の開催
テーマ 「役員の担い手不足と支え合いの仕組みづくりを考える」
と き 令和6年8月30日
ところ 札幌市
参加者 124名
内 容 ・実践報告①「琴和町内会の福祉活動～生きがいを育む福祉ボランティア」
報告 大河原哲朗（倶知安町琴和町内会会長）
・実践報告②「楽しい町内会づくりのために」
報告 岩谷 隆司（札幌市東区札幌地区自治連絡協議会会長）
・講義「役員の担い手づくりと地域の支え合いの仕組みを考える」
～町内会活性化 道内・全国先進地調査を基に～
講師 大野 剛志（旭川市立大学保健福祉学部教授）

4 明るい長寿社会づくりの推進

全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣の予選会を兼ねた全道高齢者スポーツ等大会については、道内各地で10種目を開催し、613名の参加があった。また、鳥取県で開催された全国健康福祉祭では、北海道選手団88名の派遣を行い、16種目において選手の健康保持・増進、社会参加の促進を図った。

地域活動等推進づくり事業においては、自主企画事業により地域の自主活動グループ10団体（構成員158名）の運営支援を行い、それぞれのグループが特色を生かし、地域に根差した活動を実践するとともに、シニアリーダー育成、高齢者の仲間づくり事業などにも取り組み、道内における明るい長寿社会づくりに繋がる基盤づくりを支援した。

(1) 北海道長寿社会推進センターの運営

- ① 高齢者のスポーツ・健康づくり事業の推進
(ア) 全道高齢者スポーツ等大会の開催

内 容	とき、ところ
ゴルフ大会	5月15日 苫小牧市 北海道ブルックスカントリークラブ
ペタンク大会	5月26日 白老町 白老町民ふれあい広場
弓道大会	6月1日 旭川市 旭川誠心館弓道場
ソフトボール大会	6月1日～2日 札幌市 美香保球場
剣道大会	6月2日 札幌市 北海道立総合体育センター
ソフトテニス大会	6月2日 札幌市 札幌市円山球場
卓球大会	6月8日～9日 札幌市 美香保体育館

ゲートボール大会	6月9日	芽室町	芽室町健康プラザ
囲碁大会	6月9日	札幌市	日本棋院北海道本部囲碁会館
将棋大会	6月9日	札幌市	北海道将棋会館

【テニスは中止】

(イ) 全道・全国高齢者スポーツ等大会実施に係る連絡調整

- ・ 競技団体との打合せ（18団体）
- ・ 事前説明会の開催

と き 令和6年10月9日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 13名

内 容 ・説明「第36回全国健康福祉祭ととり大会に係る北海道選手団派遣について」

説明 道社協地域福祉部地域福祉課専門員

・質疑応答

(ウ) 全国健康福祉祭への選手等の派遣

- ・ 第36回全国健康福祉祭ととり大会 マラソン交流大会書類選考会の開催

4月5日発出

6月5日選考 代表選手5名

区分	選考結果
70歳以上	男性2名／女性1名
70歳未満	男性1名／女性1名

(ア) 全国健康福祉祭への選手等の派遣

と き 令和6年10月19日～22日

ところ 鳥取県内4市15町

派遣選手 88名（16種目）

参加種目	派遣選手数	参加種目	派遣選手数
卓球	8名	水泳	2名
ソフトボール	12名	グラウンド・ゴルフ	6名
ゲートボール	6名	サッカー	11名
ペタンク	3名	ソフトバレーボール	7名
ゴルフ	3名	ウォークラリー	5名
マラソン	4名	囲碁	2名
弓道	7名	将棋	3名
剣道	5名	健康マージャン	4名

(イ) 全国健康福祉祭北海道選手団結団式の開催

と き 令和6年10月9日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 13名

内 容 ・結団報告

・道旗授与

・激励のことば

・選手宣誓

② 地域活動等推進組織づくり事業の実施

(ア) 自主企画事業の実施

a 高齢者自主活動グループ等が企画した事業に対する助成の実施

<2年間助成（指定1年目）団体一覧>

No.	市町村	団体名	事業内容等
1	恵庭市	サロンえがお	孤食予防のための食事提供、サロン内で災害が起きた場合の生活の備え等の話し合いも実施
2	北広島市	なかよしサークル	体操やニュースポーツの実践による介護予防、外出事業の実施
3	北広島市	元気クラブ	市内の配食サービスを利用したサロン、介護予防体操の実施、外出事業の実施
4	函館市	サロンたんぽぽ	40歳以上を対象とした一人暮らしの方に特化したサロン活動
5	泊村	茅沼健寿会	カフェ事業、外出事業、研修会

6	岩見沢市	くりさわはつらつサロン	サロンがない地域での立ち上げ、体操やレクリエーションの実施
7	旭川市	かむいらくらく体操	体調管理、ストレッチ、筋トレ、有酸素運動
8	美幌町	汁物サロンしゃべらんかい	食品数にこだわった調理と食事、ゲームやスポーツの実施によるフレイル予防
9	厚真町	コスモスサロン	被災地後に再建された会館でのサロン活動、野菜作り、栄養学習、マルシェの開催
10	厚真町	男子会	被災により地域を離れた元住民が集うサロン活動、健康相談や体操

b 自主企画事業審議委員会の開催

と き 令和6年7月30日

参加者 4名

内 容 ・自主企画事業審議及び決定について

・事業視察について

・今後のスケジュールについて

c 指定団体への視察の実施

No.	視察先	とき、ところ	視察者	視察内容等
1	なかよしサークル	9月20日 北広島市 北広島東記念館	小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長） 道社協地域福祉部地域福祉課専門員	・なかよくなるーよ（地域福祉活動） ・意見交換、情報交換
2	汁物サロンしゃべらんかい	10月8日 美幌町 美幌町地域用水広報館	喜多 一朗（道社協自主企画事業審議委員会委員） 道社協地域福祉部長	・サロン活動 ・意見交換、情報交換
3	コスモスサロン	11月11日 厚真町 厚北地域防災コミュニティセンターならやま	千秋 憲博（道社協自主企画事業審議委員会委員） 道社協地域福祉部地域福祉課専門員	・認知症予防・健康・生きがいづくりを目的とした講座 ・意見交換、情報交換
4	元気クラブ	12月5日 北広島市 道営住宅広葉集会所	小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長） 道社協地域福祉部地域福祉課専門員	・サロン活動・食事会 ・意見交換、情報交換
5	男子会	12月6日 厚真町 厚北地域防災コミュニティセンターならやま	樋口 郁子（道社協自主企画事業審議委員会委員） 道社協地域福祉部地域福祉課専門員	・認知症予防のための講座

③ シニアリーダー育成事業の実施

(ア) シニアリーダーの登録事業の実施

・登録分野 技能・技芸、スポーツ健康分野、一般教養分野

・登録者数 58名

(イ) シニアリーダー研修会の開催【オンライン開催】

と き 令和6年12月25日～令和7年3月30日

視聴数 164回

内 容 ・講演「地域活動のリーダーに求められるもの」

講師 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）

・実践発表「シニアリーダーとしてのこれまでの取り組みと今後に向けて」

発表 平田美木男（美幌町シニアクラブ連合会会長）

④ 老人週間事業の実施

(ア) 全道シルバー作品展の開催

と き 令和6年9月19日～23日

ところ 札幌市 かでる2.7

出展数 181点（絵画の部30点／書の部12点／写真の部28点／工芸の部31点／短詩型の部

80点)

- 来場者 540名
(イ) 老人週間啓発事業（パネル展の開催）
と き 令和6年9月19日～23日
ところ 札幌市 かでる2.7
来場者 540名

5 地域における権利擁護の推進

判断能力が不十分な認知症高齢者・障がい者等に福祉サービスの利用や日常的金銭管理を支援する日常生活自立支援事業は、相談・問合せが増加しており、令和6年度は20,396件、新たに契約を締結した件数は135件、継続中の契約件数は600件となった。

増大する支援ニーズに対応し、より身近で利用しやすいサービスにするため、市町村社協への一部業務の委託を進め、道内152市町村社協と業務委託契約を締結し、日常生活自立支援事業の更なる推進に取り組んだ。

また、日常的な金銭管理サービスにおける適切な支援のため、利用者と締結する契約書に代理権の授与及び範囲を定めるとともに、利用者からの著しい迷惑行為に苦慮するケースの発生を受け、ハラスメント対策を講じた。

成年後見制度推進バックアップセンターでは、126件の相談・問合せに対応するとともに、地域連携ネットワークの機能を強化する取組として、中核機関整備に向けた機運醸成を図るための勉強会の実施、専門職過疎地域に権利擁護支援の知見を有するアドバイザー派遣のスキームづくりを進めた。

また、中核機関・市町村成年後見センター、法人後見実施機関を対象とした研修及び連絡会議を実施し、担い手の確保・育成を推進するため、市民後見人養成講座を開催した。

(1) 日常生活自立支援事業の推進

① 北海道地域福祉生活支援センターの運営

(ア) 契約締結審査会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月30日	5名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
2	【オンライン開催】 8月29日	5名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・代理権の設定に係る契約変更について ・利用者からのハラスメントへの対策に係る契約書等の変更について
3	【オンライン開催】 11月26日	5名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・利用者からのハラスメントの判断基準について ・代理権の設定に係る契約変更について
4	【オンライン開催】 2月26日	5名	・新規契約、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について

(イ) 関係機関連絡会議の開催【書面開催】

と き 令和7年2月7日～2月21日

参加者 関係機関12か所

内 容 日常生活自立支援事業の理解や現状の報告について

(ウ) 生活支援員研修の開催

【オンライン開催 ライブ配信】

と き 令和6年9月12日

参加者 144名（生活支援員95名、社協職員49名）

内 容 説明「日常生活自立支援事業における担い手の役割」

説明 道社協権利擁護推進部長

講義「発達障がいの理解について」

講師 坂井 翔一（札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるセンター長）

情報交換

- 【オンライン開催 オンデマンド配信】
 と き 令和6年9月19日～10月31日
 参加者 268名（生活支援員198名、社協職員70名）
 (エ) 自立生活支援専門員・指揮監督者研修の開催
 【オンライン開催 オンデマンド配信】
 と き 令和6年10月8日～11月29日
 参加者 175名
 内 容 説明「日常生活自立支援事業における不正防止に向けた具体的業務のチェックポイントと
 不祥事発生時の基本的対応」
 説明 道社協権利擁護推進部長
 講義 「意思決定支援と権利擁護」
 講師 岩佐 宏希（一般社団法人あうたの家代表理事）
 【集合開催】
 と き 令和6年11月12日
 ところ 札幌市／TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前
 参加者 24名
 内 容 講義 「専門員に求められる基本姿勢、対人援助の基礎知識」
 講師 福島喜代子（ルーテル学院大学総合人間学部教授）
 事例検討
 事例提供 難波 三江（千歳市社協相談員）
 進行助言 福島喜代子（ルーテル学院大学総合人間学部教授）
 (オ) 業務委託市町村社協への援助・指導・監督
 a 業務受託社協への訪問ヒアリングの実施

地区	とき、ところ
渡島	8月19日 木古内町（オンライン） 10月10日 森町、八雲町
桧山	1月14日 せたな町（オンライン） 1月15日 上ノ国町（オンライン）
後志	1月 8日 留寿都村（オンライン） 2月13日 蘭越町（オンライン）
空知	4月15日 長沼町 6月10日 滝川市 6月14日 月形町 6月17日 赤平市、歌志内市 7月23日 栗山町 11月21日 砂川市
上川	7月 9日 当麻町 8月20日 士別市
留萌	8月21日 天塩町（オンライン）
宗谷	9月 6日 豊富町（オンライン）
網走	2月 6日 北見市、網走市
胆振	5月17日 苫小牧市 6月14日 壮瞥町 1月28日 登別市
日高	7月19日 日高町（オンライン） 12月17日 浦河町 12月18日 新ひだか町
十勝	1月17日 足寄町（オンライン） 2月27日 芽室町（オンライン） 3月24日 新得町（オンライン）
釧路	7月11日 標茶町（オンライン） 2月12日 釧路市 2月13日 白糠町
根室	2月10日 根室市（オンライン） 2月13日 別海町（オンライン）

(カ) その他

a 関係機関主催の会議等への参加

回数	とき、ところ	会議等
1	6月 5日 東京都	都道府県・指定都市社協日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所長会議
2	11月6日、7日 秋田県	北海道・東北ブロック道県・指定都市社協日常生活自立支援事業担当学会議
3	3月17日 札幌市	北海道消費者被害防止ネットワーク定例会議

② 地域における日常生活自立支援事業の実施体制整備

(ア) 市町村社協との日常生活自立支援事業に係る業務委託契約締結の促進

a 委託契約の締結

152市町村社協と締結（うち2か所は広域実施、委託業務実施社協数159市町村社協）

地区	新規業務委託契約締結
渡島	6月 1日 七飯町
空知	4月 1日 長沼町、浦臼町、雨竜町 6月 1日 深川市、上砂川町
網走	1月 1日 西興部村

b 相談・問合せ件数

(単位：件)

内 容		本事業の利用に関するもの					その他 (照会等)	合 計
対象者		認知症 高齢	知的 障がい	精神 障がい	不 明	小 計		
令和6年4月		665	366	365	35	1,431	352	1,783
令和6年5月		744	393	443	18	1,598	357	1,955
令和6年6月		621	343	384	15	1,363	302	1,665
令和6年7月		675	483	439	18	1,615	346	1,961
令和6年8月		643	481	455	19	1,598	188	1,786
令和6年9月		620	343	499	18	1,480	233	1,713
令和6年10月		640	330	480	12	1,462	266	1,728
令和6年11月		617	353	393	12	1,375	322	1,697
令和6年12月		604	296	371	26	1,297	280	1,577
令和7年1月		568	292	395	12	1,267	248	1,515
令和7年2月		511	289	378	24	1,202	234	1,436
令和7年3月		545	377	412	37	1,371	209	1,580
令和6年度合計		7,453	4,346	5,014	246	17,059	3,337	20,396
内	道社協	288	125	59	0	472	16	488
訳	委託社協※	7,165	4,221	4,955	246	16,587	3,321	19,908

※相談件数：契約前・契約後含む

c 訪問調査件数並びに生活支援員活動単位数

		契約前の訪問調査		契約後の訪問調査		支援単位数
		訪問力所数	訪問日数	訪問力所数	訪問日数	時間数
令和6年度 4月～3月		1,140	1,084	3,835	3,131	10,362
内	道社協	62	30	63	35	
訳	委託社協※	1,078	1,054	3,772	3,096	

※訪問調査件数：自立生活支援専門員が契約前、契約後における、対象者や関係機関等への「訪問力所数」と「訪問日数」。1日に対象者・社協・金融機関を訪問した場合は、訪問力所数＝3となる。

※生活支援員活動単位数：生活支援員が支援を実施した単位数（時間数）

d サービス内容

- ・福祉サービス利用援助（福祉サービスについての情報提供、利用手続きの援助、利用料支払、苦情解決制度への橋渡し）
- ・日常的金銭管理サービス（年金や生活保護費の受領確認、医療費や公共料金の支払い代行、日常生活費を預金から払戻する手続きの代行等）
- ・書類等の預かりサービス（預金通帳、印鑑、年金証書など重要書類等の保管）

e 契約件数

（単位：件）

		認知症高齢	知的障がい	精神障がい	合 計
令和6年4月		6	1	0	7
令和6年5月		3	1	1	5
令和6年6月		9	1	3	13
令和6年7月		8	2	3	13
令和6年8月		8	2	1	11
令和6年9月		5	3	3	11
令和6年10月		8	1	2	11
令和6年11月		7	4	2	13
令和6年12月		10	3	2	15
令和7年1月		6	2	1	9
令和7年2月		6	5	1	12
令和7年3月		10	4	1	15
令和6年度合計		86	29	20	135
内 訳	道社協	5	0	0	5
	委託社協	81	29	20	130
合計(H11～累計)		1,652	510	589	2,751

契約解約件数	99	25	28	152
契約継続件数	254	184	162	600

※うち生活保護 344 件

f 市町村における事業の普及と生活支援員の養成・確保

- ・各市町村より推薦を受けた方を生活支援員としてセンターに登録（1,332名）
- ・市町村社協主催の生活支援員研修における事業説明

地区	とき、ところ
後志	8月27日 小樽市
上川	5月22日 士別市

- ・関係機関主催の研修における事業説明

とき、ところ	研修等
10月22日 オンライン	北海道生活困窮者支援ネットワーク第2回情報交換会

g 市町村社協とのサービス連携

- ・事業の普及啓発、生活支援員の推薦等の連携の促進

(イ) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施

- ・参加法人数：9法人

a 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業実施する事業をすすめた。

- ・令和7年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福）釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	1件（令和6年8月に契約）

b 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づ

く生活支援員業務(相談、生活費管理等の具体的業務)を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。

(2) 成年後見制度の推進

① 成年後見制度推進バックアップセンターの運営

(ア) 成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会・北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議 合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月10日 札幌市 かでの2.7	26名	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画について
2	【オンライン併用】 3月19日 札幌市 かでの2.7	25名	・令和6年度事業報告について ・成年後見制度利用促進施策に係る取組状況調査の結果について ・令和7年度事業計画について

(イ) プロジェクトチーム検討会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 12月19日 札幌市 かでの2.7	5名	・中核機関未整備の市町村への支援について ・地域の実情に応じた中核機関の機能のあり方と支援について

(ウ) 成年後見制度相談支援内容検討会議の開催

成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会において、相談支援内容について検討した。

(エ) 都道府県アドバイザー会議の開催

成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会において、中核機関等の整備に向けた支援内容について検討した。

(オ) 相談事業の実施

a 相談・問合せ件数

(単位：件)

相談者	社協	行政	関係機関	住民	その他	合計
令和6年4月	9	4	2	0	0	15
令和6年5月	4	2	1	0	0	7
令和6年6月	6	1	2	0	0	9
令和6年7月	4	1	2	0	0	7
令和6年8月	5	2	2	0	0	9
令和6年9月	6	2	0	1	3	12
令和6年10月	6	3	0	1	1	11
令和6年11月	12	1	0	0	2	15
令和6年12月	5	2	0	0	2	9
令和7年1月	2	2	0	0	2	6
令和7年2月	14	3	3	0	1	21
令和7年3月	2	1	1	0	1	5
令和6年度合計	75	24	13	2	12	126

b 中核機関設置支援

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン】 7月24日	61名	・市町村職員のための権利擁護支援体制づくりに向けた勉強会
2	【オンライン】 8月28日	11名	・日高東部3町権利擁護支援に関する事例検討会

(カ) 実態調査の実施

- a 市町村社協における成年後見制度関係事業に係る実態調査検討会議【オンライン併用】
と き 令和6年12月3日
出席者 6名
内 容 実態調査の内容について
- b 市町村社協における成年後見制度関係事業に係る実態調査の実施
調査対象 179市町村社協
調査期間 令和6年12月26日～令和7年1月22日

(キ) 研修・情報提供の実施

- a 成年後見制度事業担当職員研修の開催【オンライン開催 ライブ配信】
と き 令和6年7月25日
参加者 118名（行政57名、社協61名）
内 容 講義・演習「意思決定支援の基本的考え方」
講師 川端 伸子（一般社団法人権利擁護支援プロジェクトともす代表理事）
実践報告「中核機関の立ち上げ、コーディネート機能」
報告 大久保麻未（せたな町保健福祉課包括支援係長）
明石 吉史（富良野市社協事務局次長）
- b 成年後見制度事業担当職員連絡会議の開催【オンライン開催 ライブ配信】
と き 令和6年7月25日
参加者 40名（行政11名、社協29名）
内 容 情報交換
アドバイザー 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）
前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）
古川 義則（苫小牧市社協とまこまい成年後見支援センター参与）
- c 成年後見制度事業担当者対象者別研修会の開催【オンライン開催 オンデマンド配信】
基礎研修①
と き 令和6年12月23日～令和7年1月27日
参加者 97名
内 容 講義1「成年後見制度概論①法定後見について」
講師 末長 宏章（末長法律事務所弁護士）
講義2「成年後見制度概論②任意後見について」
講師 岩井 英典（札幌司法書士会後見制度推進委員会委員長）
講義3「権利擁護支援と意思決定支援について」
講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
- 基礎研修②
と き 令和6年12月23日～令和7年1月27日
参加者 106名
内 容 講義1「第二期成年後見制度利用促進基本計画の概要と市町村の役割について」
講師 中田 幸一（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課課長補佐）
講義2「市町村長申立ての実務について」
講師 前田亜矢子（苫小牧市福祉部総合福祉課主査）
- 応用研修
と き 令和7年1月15日～令和7年2月12日
参加者 109名
内 容 講義1「身上保護について」
講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
講義2「財産管理について」
講師 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）

講義3「死後事務と終了事務について」

講師 飯田真奈美（政池・飯田法律事務所弁護士）

d 法人後見実施機関連絡会議の開催

と き 令和7年2月20日

ところ 札幌市／TKP札幌カンファレンスセンター北3条

参加者 36名

内 容 情報交換「法人後見事業の課題や創意工夫について」

アドバイザー 尾形 永造（社会福祉法人函館一条理事長・法人後見支援室一条室長）
山崎 幸恵（陸別町社協りくべつ生活安心センターささエール総合相談専門員）

古川 義則（苫小牧市社協とまこまい成年後見支援センター参与）

e 法人後見実施機関研修の開催

と き 令和7年2月20日

ところ 札幌市／TKP札幌カンファレンスセンター北3条

参加者 86名

内 容 説明「道内の成年後見制度利用状況と法人後見選任の考慮要素等について」

説明 小林 哲（札幌高等裁判所民事部裁判部企画官）

講義「法人後見の必要性和取り組む意義」

講師 上山 泰（新潟大学法学部教授／厚生労働省成年後見制度利用促進専門家会議委員）

実践報告「法人後見の取り組みについて」

報告 尾形 永造（社会福祉法人函館一条理事長・法人後見支援室一条室長）

山崎 幸恵（陸別町社協りくべつ生活安心センターささエール総合相談専門員）

コメンテーター 上山 泰（新潟大学法学部教授／厚生労働省成年後見制度利用促進専門家会議委員）

(ク) 市民後見人養成講座の開催

a 市民後見人養成講座の開催【オンライン開催 ライブ配信】

参加者 64名（13機関、19市町村）

回数	と き
第1回	9月 4日
第2回	9月11日
第3回	9月18日
第4回	9月25日
第5回	10月 2日
第6回	10月 9日
第7回	10月16日

b 市民後見人受任時研修の開催

と き 令和7年2月3日～3月14日

参加者 70名（13機関、19市町村）

内 容 講義「受任時の心構え編」

講師 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）

講義「就任時に行うべき手続き編」

講師 中島圭太郎（向井・中島法律事務所弁護士）

講義「家庭裁判所への報告編」

講師 末長 宏章（末長法律事務所弁護士）

(ケ) 当事者団体ヒアリングの実施【集合・オンライン併催】

と き 令和6年8月1日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 10名

内 容 成年後見制度に関する意見・要望

② その他

(ア) 札幌高等裁判所、北海道及び北海道社会福祉協議会三者会議への出席

回数	とき、ところ	出席者
1	【オンライン】 5月22日	11名

(イ) 家事関係機関連絡協議会への出席

回数	とき、ところ	会議等
1	【オンライン】1月23日	函館家庭裁判所家事関係機関連絡協議会
2	【オンライン】2月13日	札幌家庭裁判所家事関係機関連絡協議会

(ウ) 成年後見制度利用促進専門家会議への出席

回数	とき
第16回成年後見制度利用促進専門家会議	8月2日
第17回成年後見制度利用促進専門家会議	10月11日
第18回成年後見制度利用促進専門家会議	12月13日
第19回成年後見制度利用促進専門家会議	2月12日

(エ) 成年後見制度利用促進都道府県交流会への出席

回数	とき、ところ
1	【オンライン】6月26日
2	【オンライン】9月18日
3	【オンライン】11月20日
4	【オンライン】2月19日

(オ) 市町村社協主催の研修等における講義

回数	とき、ところ	研修等
1	8月26日 石狩市	地域連携ネットワーク会議
2	11月13日 大空町	オホーツク管内市民後見人活動交流会

(カ) 関係機関主催の研修等における講義

回数	とき、ところ	研修等
1	11月22日 オンライン	介護サービス相談員養成研修

6 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営

北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、高齢者の虐待相談事業や身体拘束廃止を含む虐待防止に関する事業を実施し、令和6年度の相談実績は274件となった。

令和6年度からすべての介護サービス事業所において高齢者虐待防止の推進が義務化され、研修の実施または受講が求められていることから、社会福祉施設等の管理者・職員、市町村や地域包括支援センター等を対象にした研修の参加者が増加しており、参加者は前年度の約2倍、参加事業所は前年度の約1.2倍となった。

(1) 高齢者虐待防止対策事業の実施

① 高齢者虐待防止推進委員会の開催

(ア) 本委員会

高齢者虐待防止・相談支援センターの相談・対応方法に関する助言・指導、調査・研修・広報・啓発活動の企画実施のため、学識経験者・弁護士・医療・施設・警察・福祉・行政分野17名の委員で構成する高齢者虐待防止推進委員会を開催。

なお、平成22年度より北海道において所管していた身体拘束ゼロ作戦推進会議を本委員会と統合し、身体拘束廃止を含めた高齢者虐待防止対応に関する案件も業務に加わった。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
----	--------	-----	-----

1	【オンライン併用】 5月14日 札幌市 かでの2.7	14名	・令和5年度事業実施報告について ・令和6年度事業実施計画について ・令和6年度北海道高齢者虐待防止推進研修会について
2	【オンライン併用】 3月12日 札幌市 かでの2.7	14名	・令和6年度事業実施状況について ・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度北海道高齢者虐待防止推進研修会について

(イ) 高齢者虐待防止推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に高齢者虐待対応を専門としているメンバーで11名構成し、高齢者虐待の相談・対応にあたる市町村が抱える困難事例についての具体的助言・指導を行った。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月26日 札幌市 かでの2.7	10名	・高齢者虐待相談ケースについて
2	【オンライン併用】 10月4日 札幌市 かでの2.7	9名	・高齢者虐待相談ケースについて
3	【オンライン併用】 12月12日 札幌市 かでの2.7	10名	・高齢者虐待相談ケースについて
4	【オンライン併用】 3月12日 札幌市 かでの2.7	8名	・高齢者虐待相談ケースについて

(ウ) 身体拘束ゼロ作戦推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に身体拘束廃止に関わっているメンバー9名で構成し、高齢者虐待防止業務のうち、身体拘束廃止に関わる研修企画、相談対応等を協議した。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 12月12日 札幌市 かでの2.7	7名	・身体拘束相談ケースについて ・令和6年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）の実施について

② 高齢者虐待に関する相談・助言の実施

高齢者虐待相談

- ・開設日 月曜～金曜日 午前9時から午後5時まで
- ・相談実績 274件

③ 高齢者虐待防止推進研修会の開催

(ア) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編）

【集合開催】

と き 令和6年9月4日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 92名

内 容 講義1「高齢者虐待防止法の理解」

講師 石塚 慶如（ゆいと法律事務所弁護士）

講義2・演習「養護者による高齢者虐待防止の視点と対応について」

講師 大島 康雄(星槎道都大学社会福祉学部社会福祉学科准教授／北海道介護支援専門員協会会長)

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和6年9月30日～10月18日

参加者 418事業所

【オンライン開催 オンデマンド配信(再配信)】

と き 令和7年2月10日～2月28日

参加者 56事業所

(イ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)

【集合開催】

と き 令和6年8月2日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 136名

内 容 講義1「施設における高齢者虐待の防止について」

講師 神部 健史(北広島リハビリセンター特養部四恩園施設長)

講義2「身体拘束の廃止とケアの実践に向けて」

講師 長谷川美栄子(高齢者総合福祉施設サン・グレイス施設長)

講義3・演習「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」

講師 宮崎 直人(有限会社グッドライフ代表取締役・総合施設長)

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和6年8月26日～9月13日

参加者 449事業所

【オンライン開催 オンデマンド配信(再配信)】

と き 令和7年2月10日～2月28日

参加者 67事業所

(ウ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会(管理者編)

【集合開催】

と き 令和6年7月8日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 185名

内 容 講義1「法人・事業所としての理念と高齢者虐待を防止するための管理者の役割」

講師 杉野 全由(社会福祉法人帯広太陽福祉会常務理事)

講義2「虐待を生まない組織づくり～身体拘束の廃止と支援の質の向上に向けて～」

講師 吉川 悠貴(東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科准教授／認知症介護研究・研修センター研究部長)

【オンライン開催 オンデマンド配信】

と き 令和6年7月29日～8月23日

参加者 398事業所

④ 高齢者虐待防止のための情報提供・広報の実施

(ア) 事例集の作成と北海道高齢者虐待防止・相談支援センターホームページでの情報提供

⑤ その他

(ア) 高齢者虐待に関する研修等の参加

回数	とき、ところ	研修等
1	9月14日 千葉県	第20回日本高齢者虐待防止学会千葉大会
2	2月 7日 札幌市	高齢者の権利擁護を考える集い

(イ) 関係機関主催の研修等における講義

回数	とき、ところ	研修等
1	11月22日 オンライン	介護サービス相談員養成研修

7 生活困窮者自立支援活動の推進

生活困窮者自立支援制度における任意事業として、生活リズムの乱れや社会との関わりに不安を抱え、直ちに就労することが困難な方に対して支援する就労準備支援事業において、前年度からの継続対象者を含め41名の方の支援プログラムの作成と支援を実施した。

生活福祉資金貸付事業では、前年度に引き続き670件と多くの貸付を決定した。新型コロナ特例貸付をきっかけに生活福祉資金制度及び市町村社協の認知度が高まり、生活費や進学等の様々な貸付や支援について相談が寄せられ、本会及び市町村社協においてその対応を進めた。

特例貸付については、令和2年3月から貸付を開始（令和4年9月受付終了）し、令和5年及び令和6年1月から緊急小口資金・総合支援資金（初回分・延長分）の償還がはじまり、令和7年1月26日からは総合支援資金（再貸付）の償還が開始された。これにより、償還猶予中の借受人を除く全ての貸付が償還開始となり、収入が回復しない等の理由により償還が困難な借受人等に対し、より一層フォローアップ支援の強化を図った。

(1) 生活困窮者就労準備支援事業の実施

① 事業の実施

本会と、振興局地区を所管する自立相談支援機関を運営する5法人でコンソーシアムを構成して事業を実施している。

・対象エリアと所管団体

対象エリア	所管団体（コンソーシアム構成団体）
石狩／後志／檜山／上川／胆振／日高／留萌／十勝／根室	北海道社会福祉協議会（幹事法人）
渡島	一般財団法人北海道国際交流センター
空知	特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター
オホーツク	特定非営利活動法人ワークフェア
釧路	一般社団法人釧路社会的企業創造協議会
宗谷	稚内市社会福祉協議会

(ア) 地区支援ネットワークの構築

・自立相談支援機関との連携、情報収集等

(単位：件)

	各自立相談支援機関との連絡調整に係る訪問等件数				
	道央地区	道南地区	道北地区	道東地区	合計
合計	14	1	2	2	19

・町村社協、行政機関、福祉関係団体等への訪問等

地区	訪問等件数(延べ)	訪問機関
道央地区	115	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
道南地区	40	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
道北地区	25	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
道東地区	146	圏域内の町村社協、行政、関係団体等
合計	326	

(イ) 就労準備支援プログラムの作成・実施

a 新規情報受付・調整件数

(単位：件)

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①前月からの調整継続件数[前月の⑤]	9	13	15	15	11	16	15	13	9	11	8	12	—
②新規情報受付件数	5	8	5	2	6	1	3	1	3	0	5	2	41
小計 [①+②]	14	21	20	17	17	17	18	14	12	11	13	14	—
③調整完了（新規プログラム作成）	1	3	5	4	1	2	4	3	1	1	1	0	26
④調整完了（他機関での支援等）	0	3	0	2	0	0	1	2	0	2	0	0	10

⑤調整継続件数 [①+②- (③+④)]	13	15	15	11	16	15	13	9	11	8	12	14	—
-------------------------	----	----	----	----	----	----	----	---	----	---	----	----	---

b 支援件数

(単位：件)

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①支援プログラム 新規作成（前年度からの継続は除く）	1	3	5	4	1	2	4	3	1	1	1	0	26
②前月からのプログラム継続 [前月の④]	15	16	18	23	26	27	28	30	32	29	28	28	—
③支援終了	0	1	0	1	0	1	2	1	4	2	1	1	14
④翌月へ支援継続件数[①+②-③]	16	18	23	26	27	28	30	32	29	28	28	27	—

c 支援プログラムの実施

・支援対象者の居場所づくり(内職作業等を町村社協や民間事業者等において実施)

実施月	地区	参加者数(延べ日数)	内 容
4月	空知	1名(1日)	・薪の運搬作業(1日)
	オホーツク	1名(22日)	・軽作業(14日) ・清掃作業(8日)
5月	空知	2名(2日)	・イベント会場の設営(2日)
	オホーツク	1名(6日)	・清掃作業(5日) ・農作業(1日)
6月	空知	6名(6日)	・薪の運搬作業(3日) ・農作業(1日) ・草刈り(2日)
	オホーツク	1名(20日)	・清掃作業(15日) ・軽作業(3日) ・農作業(2日)
7月	オホーツク	1名(21日)	・清掃作業(15日) ・農作業(2日) ・軽作業(4日)
8月	空知	2名(2日)	・草刈り(1日) ・薪割り(1日)
9月	空知	3名(3日)	・花壇整備(1日) ・薪の運搬作業(1日) ・かぼちやの収穫作業(1日)
10月	空知	4名(5日)	・じゃがいもの選別(2日) ・薪割り(1日) ・イベントの設営・販売
11月	空知	3名(3日)	・薪の運搬作業(2日) ・薪割り(1日)
12月	空知	4名(4日)	・薪の運搬作業(4日)
	オホーツク	1名(16日)	・清掃作業(10日) ・軽作業(6日)
1月	日高	1名(8日)	・清掃作業(8日)
	宗谷	1名(7日)	・清掃作業(7日)
	オホーツク	1名(13日)	・軽作業(13日)
	空知	2名(4日)	・除雪、薪の運搬作業(4日)
2月	日高	1名(8日)	・清掃作業(8日)
	宗谷	1名(10日)	・清掃作業(10日)
	オホーツク	1名(13日)	・清掃作業、軽作業(13日)
	空知	1名(1日)	・除雪、薪の運搬作業(1日)
3月	日高	1名(10日)	・清掃、商品ラベル張り作業(10日)

	宗谷	1名（13日）	・清掃作業（13日）
	オホーツク	1名（13日）	・清掃作業、軽作業（13日）
	空知	2名（9日）	・除雪、薪の運搬作業（9日）

② 実施機関等によるネットワークの構築

(ア) コンソーシアム自立相談支援機関との連携会議

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月28日 札幌市 かでの2.7	8名	・事例検討について ・グループ協議と今後の検討に向けて ・その他について
2	9月30日 【オンライン開催】	10名	・就労準備支援の対象者像について ・事例に関する意見交換
3	12月19日 札幌市 かでの2.7	11名	・KPSビジュアルライズツールについて
4	3月17日 【オンライン開催】	12名	・【行政説明】生活困窮者自立支援法改正に伴う対応について ・令和6年度の事業実施状況と今後の実施について ・KPSビジュアルライズツールの今後の運用について

(イ) 自立相談支援機関との連絡会議の開催

	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月19日 【オンライン開催】	25名	・【行政説明】生活困窮者自立支援法の改正（令和7年施行）について ・各機関における就労支援及び就労準備支援の実施に関する状況報告について ・「生活困窮者等に対する安心サポート事業体制強化期間」の実施について
1	2月21日 【オンライン開催】	24名	・各機関における就労支援及び就労準備支援の実施に関する状況報告について ・「生活困窮者等に対する安心サポート事業体制強化期間」の実施について

(2) 社会福祉法人の地域における公益的な取組による生活困窮者支援の推進

① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

・参加法人数：69法人

(ア) 相談支援事業の実施

(イ) 経済的援助事業の実施

・経済的援助事業実績： 146件 支払金額合計： 3,435,788円
(うち未参加法人による利用 8法人 10件)

(ウ) 就職活動応援事業の実施

・就職活動応援事業実績： 3件 支払金額合計： 47,200円
(うち未参加法人による利用 1法人 2件)

(3) 低所得世帯の生活再建等に係る貸付事業の実施

① 生活福祉資金貸付事業

(ア) 貸付の実施

- ・生活福祉資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－①】
- ・不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－②】
- ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－③】

(イ) 制度運営に係る委員会の開催

a 貸付審査等運営委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月24日 札幌市	11名	・貸付審査等運営委員会委員長・副委員長の選任について ・小委員会委員の指名について

	かでる 2. 7		・不動産担保型生活資金審査委員会委員の指名について ・令和 5 年度生活福祉資金貸付事業実施報告について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について ・和解申し入れを受けた案件に関する審査について
2	1 1 月 2 6 日 札幌市 かでる 2. 7	1 0 名	・令和 6 年度生活福祉資金貸付事業実施状況について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・民生委員調査意見書等の運用の見直しについて ・生活福祉資金償還免除審査について ・和解申し入れを受けた案件に関する審査について
3	3 月 1 1 日 札幌市 かでる 2. 7	1 2 名	・令和 6 年度生活福祉資金貸付事業実施状況について ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施状況について ・令和 6 年度第 1 回貸付審査等運営委員会和解審査案件の結果報告 ・和解申し入れを受けた案件に関する審査（再審査）

b 貸付審査等運営委員会小委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 1 0 月 1 8 日 発出 1 0 月 3 0 日 承認	—	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査について
2	【書面審議】 1 2 月 2 0 日 発出 1 月 9 日 承認	—	・福祉資金福祉費（生業経費）貸付審査について
3	【書面審議】 2 月 2 0 日 発出 3 月 1 2 日 承認	—	・福祉資金福祉費（生業経費）貸付審査について

c 不動産担保型生活資金審査委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5 月 1 4 日 札幌市 かでる 2. 7	5 名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付債権放棄事案の協議について
2	7 月 3 1 日 札幌市 かでる 2. 7	3 名	・不動産担保型生活資金審査委員会委員長・副委員長の選任について ・不動産再評価鑑定実施について ・不動産担保型生活資金貸付審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付再審査について ・不動産担保型生活資金貸付の法的回収手続き実施の状況について
3	9 月 2 5 日 札幌市 かでる 2. 7	5 名	・不動産担保型生活資金貸付審査について ・不動産担保型生活資金貸付延滞利子免除審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について
4	1 1 月 2 6 日 札幌市 かでる 2. 7	5 名	・不動産担保型生活資金貸付制度の不動産再評価鑑定の結果について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について
5	1 月 2 9 日 札幌市 かでる 2. 7	4 名	・不動産担保型生活資金貸付制度の不動産再評価鑑定の結果について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付償還猶予審査について
6	3 月 2 6 日 札幌市	3 名	・不動産担保型生活資金貸付制度の不動産再評価鑑定の結果について

	かでの 2. 7		・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査について ・不動産担保型生活資金貸付限度額増額審査について ・不動産担保型生活資金貸付の法的回収実施状況について
--	----------	--	--

(ウ) 制度担当者等に係る研修会の開催

a 生活福祉資金担当者講座【オンデマンド開催】

回数	とき	対象	内 容
1	6月28日～ 3月31日	全市町村社協 を対象 に配信	【生活福祉資金貸付事業担当の市区町村社会福祉協議会職員】 ・説明「生活福祉資金貸付制度の概要について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長 ・説明「生活福祉資金貸付事業における実務について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長、主査、主事

b 生活福祉資金現任職員研修

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月13日 札幌市 水産ビル	45名	・事例検討・意見交換「貸付にあたっての困難事例とその対応について」 報告 川村 史織（苫小牧市社協） 報告 玉置 雅也（士別市社協） 進行 松岡 是伸（北星学園大学社会福祉学部教授）

c 生活福祉資金相談支援機能向上研修

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月14日 札幌市 水産ビル	44名	・報告「特例貸付における生活困窮と相談支援のあり方について」 報告 松岡 是伸（北星学園大学社会福祉学部教授） ・実践報告・意見交換「生活困窮者への相談支援対応について～「ニーズ把握」や「アウトリーチ」等の手法を学ぶ～」 報告 信夫 梨花（富良野市社協） 報告 深谷 仁洋（秋田県大仙市社協） 報告 藤原 啓祐（岡山県岡山市社協）

d 生活福祉資金民生委員研修

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月26日 札幌市 水産ビル	37名	・説明「生活福祉資金貸付事業における民生委員の役割について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長 ・講義「生活困窮者支援における生活福祉資金と民生委員について」 講師 松岡 是伸（北星学園大学社会福祉学部教授） ・講義「債務を抱えている住民への相談対応について」 講師 渡邊 和茂（法テラス札幌事務局長）

(エ) 償還の促進

a 市町村社協生活福祉資金滞納世帯実態調査の実施

訪問先	取扱市町村社協	実施日	対象債権数	訪問箇所数
札幌市	札幌市	11月11日	5	5
		11月12日	3	3
		11月19日	3	3
		11月20日	4	5
	根室市・佐呂間町	1月31日	2	3
室蘭市	室蘭市	11月27日	3	3
七飯町	七飯町	12月9日	3	3
北斗市	北斗市	12月10日	4	5
旭川市	旭川市	12月10日	3	3
石狩市	札幌市	1月31日	1	1

b 償還猶予・償還免除制度の活用【別表Ⅰ－7－④⑤⑥】

(オ) 新型コロナ特例貸付に係る債権管理および相談支援体制の確保

a 債権管理の実施及び通知の発出

- ・償還残額・滞納額に関する通知の発出 35,663件

<内訳>

9月26日 8,916件
9月30日 8,916件
10月 2日 8,916件
10月 3日 8,915件

- ・償還開始に関する通知の発出 15,097件

<内訳>

11月13日 4,442件
11月18日 5,328件
11月21日 5,327件

- ・償還期限到来に関する通知の発出 18,862件

<内訳>

3月10日 6,284件
3月14日 6,282件
3月19日 6,296件

b 借受人に対する各種措置の通知と調査の実施

- ・償還免除に関する通知の発出

再貸付に係る償還免除の通知の発出 22,464件

<内訳>

6月13日 4,127件
6月18日 6,113件
6月24日 6,112件
6月28日 6,112件

- ・償還猶予等に関する通知の発出
- ・償還猶予中又は滞納状態にある借受人への状況調査の実施

c 市町村社協における相談支援体制の確保と説明会の開催

- ・市町村社協への債権管理事務費の交付

交付日 5月31日

交付額 563,685,947円(142社協)

- ・特例貸付の各種取扱い等に関する説明会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 9月30日	91社協・ 30関係 機関	【第1部】 ・基調説明「生活福祉資金貸付制度について」 道社協生活支援部長 ・説明「生活福祉資金貸付制度における民生委員調査書等の運用の見直しについて」 道社協生活支援部生活支援課長 【第2部】 ・説明「償還困難等の状況を抱える借受人へのフォローアップ支援について」 道社協生活支援部特例貸付担当課長
2	【オンライン開催】 3月19日	107社協	・説明1「会計検査院意見表示に伴う対応について」 道社協生活支援部長 ・説明2「生活福祉資金貸付業務に係る委託契約書について」 道社協生活支援部生活支援課長 ・説明3「コロナ特例貸付の借受人へのフォローアップ支援等に関する覚書について」 道社協生活支援部特例貸付担当課長 ・説明4「償還困難等の状況を抱える借受人へのフォローアップ支援について」 道社協生活支援部特例貸付担当課長

(カ) 制度の普及啓発

a 生活福祉資金メール通信の発行

NO. 541(4月15日付)～NO. 559(3月26日付)発行

b 制度普及啓発に関する関係資料の改訂および発行

- ・生活福祉資金パンフレットの改訂（令和6年12月発行）
- ・生活福祉資金借入と償還のしおりの改訂（令和6年12月発行）

c 制度普及等に係る職員派遣

とき、ところ	名 称	参加者
5月15日、16日 東京都 新霞が関ビル	都道府県・指定都市社協生活福祉資金貸付事業担当部・課・所長会議（全社協主催）	生活支援部長・生活支援課長
5月8日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール	特例貸付業務に係るフォローアップ支援について（ヒアリング）	生活支援課長、特例貸付担当課長
6月11日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	釧路地区社会福祉協議会連絡協議会第1回社協役員等研修（特例貸付業務説明）	特例貸付担当課長
【オンライン開催】 7月30日	民生委員にかかる資金運営要領改正等についての説明会（全社協主催）	生活支援部長、生活支援課長、主査、主事
【オンライン開催】 9月9日	生活保護受給者による緊急小口資金等特例貸付の借受に係る調査に関する部・課・所長会議（全社協主催）	生活支援部長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 9月10日	令和6年度第1回 生活福祉資金貸付事業オンライン情報交換会（全社協主催）	生活支援部長、生活支援課長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 10月24日	会計検査院の意見表示に関する常務理事・事務局長会議（全社協主催）	常務理事、生活支援部長、生活支援課長、生活支援課主査
10月24日、25日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会（全社協主催）	特例貸付担当課長、生活支援課主査
【オンライン開催】 11月1日	北海道・東北ブロック 都道府県・指定都市社協生活福祉資金運営研究協議会（岩手県社協主催）	生活支援課長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 3月7日	第2回檜山地区各町社会福祉協議会会長・事務局長会議	生活支援課主査

② 臨時特例つなぎ資金貸付事業

（ア） 貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付件数： 0件 貸付決定額：0円

③ 特別生活資金貸付事業

（ア） 貸付及び償還、債権管理事務の実施【別表Ⅰ－7－⑦】

④ 有珠山噴火被災者援護特別資金貸付事業

（ア） 償還・債権管理事務の実施

完了件数： 0件 免除件数： 0件

⑤ 特別緊急小口資金貸付事業（平成23年東日本大震災）

（ア） 償還・債権管理事務の実施

完了件数： 0件 免除件数： 0件

⑥ 特別緊急小口資金貸付事業（平成30年北海道胆振東部地震）

（ア） 償還・債権管理事務の実施

完了件数： 1件 免除件数： 0件

⑦ 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

貸付件数：17件 貸付決定額：10,544,310円

<内訳>

生活支援費：4件 貸付決定額：4,700,000円

家賃支援費：4件 貸付決定額：3,615,600円

資格取得支援費：9件 貸付決定額：2,228,710円

【別表Ⅰ－7－①】生活福祉資金貸付決定状況（単位：件・千円）

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費(新規)	4	1,536	4	1,536	0	0
	生活支援費(延長)	3	1,338	3	1,338	0	0

	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	1	121	1	121	0	0
	合 計	5	2,995	5	2,995	0	0
福祉資金	福祉費	99	44,970	97	38,070	2	6,900
	緊急小口資金	117	9,802	116	9,702	1	100
	合 計	216	54,772	213	47,772	3	7,000
教育支援資金	教育支援費	247	449,391	247	449,391	0	0
	就学支度費	205	54,628	205	54,628	0	0
	合 計	452	504,019	452	504,019	0	0
合 計		673	561,786	670	554,786	3	7,000

※総合支援資金 生活支援費（延長）は、貸付期間を延長するもの。

※総合支援資金の合計欄は、件数：債権数（生活支援費（延長）を含めない）、金額：貸付総額（生活支援費（延長）を含む）を計上。

【別表Ⅰ－７－②】不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	3	44,450	3	44,450	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－７－③】要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	15	87,907	13	81,401	2	6,506
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－７－④】生活福祉資金貸付金償還猶予決定状況

（単位：件）

※（ ）内は旧資金名称		委員会決定	会長専決
総合支援資金	生活支援費	1	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	1	0
福祉資金	福祉費	0	0
	緊急小口資金	0	0
	生活復興支援資金	0	0
	（更生資金）	0	0
	（障害者更生資金）	0	0
	（生活資金）	0	0
	（福祉資金）	0	0
	（住宅資金）	0	0
	（療養・介護等資金）	0	0
	（災害援護資金）	0	0
	合 計	0	0
教育支援資金	（修学資金）	0	45
離職者支援資金		0	0
合 計		1	45
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
総合支援資金	生活支援費	0	1,826
福祉資金	緊急小口資金	0	1,069
合 計		0	2,895
総合計		1	2,940

委員会決定 → 生活福祉資金貸付制度要綱第14の1及び貸付審査等運営委員会規程第1条及び第7条に基づき、災害その他やむを得ない事情のため、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

会長専決 → 生活福祉資金貸付制度要綱第14の2に基づき、教育支援資金利用者が高等学校、大学等に就学している場合、就学期間について償還を猶予する。

※特例貸付では、「生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施について」の一部改正について（令和4年10月28日付け厚生労働省社会・援護局長通知）及び「特例貸付の償還猶予に関する疑義等の整理」（全社協）に基づき、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

【別表Ⅰ－7－⑤】生活福祉資金貸付金償還免除決定状況 (単位：件・円)

本則			
資金の種類		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	29 ()	1,243,770 ()
	住宅入居費	11 ()	1,365,070 ()
	一時生活再建費	13 ()	19,430,553 ()
	合 計	53 ()	22,039,393 ()
福祉資金	福祉費	9 (1)	2,439,320 (182,580)
	緊急小口資金	28 (1)	1,948,040 (91,670)
	生活復興支援資金	0 ()	0 ()
	[更生資金]	6 (1)	2,874,070 (186,600)
	[障害者更生資金]	1 ()	476,210 ()
	[生活資金]	3 ()	155,028 ()
	[福祉資金]	5 ()	3,974,255 ()
	[住宅資金]	2 ()	186,910 ()
	[療養・介護等資金]	0 ()	0 ()
	[災害援護資金]	1 ()	393,840 ()
	合 計	55 (3)	12,447,673 (460,850)
教育支援資金	[修学資金]	87 ()	28,091,645 ()
離職者支援資金		11 ()	10,594,350 ()
臨時特例つなぎ資金		0 ()	0 ()
合 計		206 (3)	73,173,061 (460,850)
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
資金の種類		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	11,182	5,694,284,586
福祉資金	緊急小口資金	2,655	416,263,696
合 計		13,837	6,110,548,282
総合計		14,043	6,183,721,343

・資金の種類の [] 内は旧資金名称

・本則における件数及び金額の () 内は貸付審査等運営委員会で審査後決定した件数及び金額

※償還免除は、債務者全員が死亡・行方不明・免責確定による償還義務無しとなっている場合及び消滅時効が完成している場合を除き、貸付審査等運営委員会に諮り決定している。

【別表Ⅰ－7－⑥】生活福祉資金延滞利子支払免除決定状況 (単位：件・円)

本則			
資金の種類		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	0 ()	0 ()
	住宅入居費	0 ()	0 ()
	一時生活再建費	0 ()	0 ()
	合 計	0 ()	0 ()
福祉資金	福祉費	2 ()	22,213 ()
	緊急小口資金	8 ()	10,484 ()
	生活復興支援資金	0 ()	0 ()
	[更生資金]	3 (1)	1,029,040 (51,969)

	[障害者更生資金]	0 ()	0 ()
	[生活資金]	3 ()	197,425 ()
	[福祉資金]	0 ()	0 ()
	[住宅資金]	2 ()	1,215,257 ()
	[療養・介護等資金]	0 ()	0 ()
	[災害援護資金]	0 ()	0 ()
	合 計	18 (1)	2,474,419 (51,969)
教育支援資	[修学資金]	14 ()	1,026,632 ()
離職者支援資金		0 ()	0 ()
合 計		32 (1)	3,501,051 (51,969)
特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置）			
資金の種類		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	0	0
福祉資金	緊急小口資金	74	0
合 計		74	27,155
総合計		106	3,528,206

・資金の種類 [] 内は旧資金名称

・本則における件数及び金額の () 内は貸付審査等運営委員会で審査後決定した件数及び金額

※延滞利子支払免除は、延滞利子を徴収するのに要する費用に満たないと認められる場合を除き、貸付審査等運営委員会に諮り決定している。

【別表Ⅰ－７－⑦】特別生活資金(冬期生活資金)貸付決定状況

(単位：件・円)

世帯区分	高齢者世帯		障害者世帯		特定疾患世帯		その他		合 計	
	貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定	
地区・市	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
石狩地区	3	150,000							3	150,000
渡島地区	4	200,000							4	200,000
桧山地区										
後志地区	5	250,000							5	250,000
空知地区	1	50,000							1	50,000
上川地区										
留萌地区										
宗谷地区										
網走地区	1	50,000							1	50,000
胆振地区										
日高地区										
十勝地区										
釧路地区										
根室地区										
札幌市	6	300,000	4	200,000					10	500,000
合 計	20	1,000,000	4	200,000					24	1,200,000

8 ケアラー支援体制の構築

ケアラーを支えるための体制整備に向け、地域支援のキーパーソンとなる「地域アドバイザー」を養成し、各地域における普及啓発を目的とした研修会への講師派遣や、自治体の取組支援を行った。また、支援に携わる専門職の人材育成を行うため、幅広い関係機関の職員を対象とした研修会を実施した。

(1) ケアラー支援推進センターの運営

① 運営委員会及びワーキングチームの開催

(ア) 運営委員会（研修ワーキングチーム・地域アドバイザーワーキングチーム合同会議）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月2日 札幌市 北海道第二水産ビル	12名	・委員長の選任について ・令和5年度事業実施結果について ・北海道ケアラー支援推進計画に基づく令和6年度の方針について ・令和6年度地域アドバイザー養成研修について ・令和6年度ケアラー支援関係機関職員等研修について ・令和6年度地域アドバイザー派遣事業について
2	3月11日 札幌市 北海道第二水産ビル 【オンライン併用】	11名	・令和6年度事業実施状況について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度ケアラー支援関係機関職員等研修の方向性について

(イ) 研修ワーキングチームの開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月28日 【オンライン開催】	3名	・令和6年度地域アドバイザー養成研修の企画について ・令和6年度ケアラー支援関係機関職員等研修の企画について
2	7月11日 【オンライン併用】 札幌市 かでの2.7	3名	・令和6年度ケアラー支援関係機関職員等研修の進め方について

(ウ) 地域アドバイザーワーキングチームの開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	3月18日 【オンライン開催】	4名	・ケアラーアセスメントツールの開発について

② ネットワークの構築

(ア) ケアラー支援関係機関ネットワーク会議の開催【オンライン開催】

と き 令和6年7月31日

参加者 49名

内 容 実践発表「相談対応体制強化について」

発表者 大野 孝（札幌認知症の人と家族の会会長）

実践発表「医療的ケア児の安心した生活に向けて」

発表者 運上 昌洋（NPO法人ソルウェイズ共同代表）

報告「関係機関・団体の取組み」

進 行 道社協地域共生社会推進部主査

(2) 研修事業の実施

① 地域アドバイザー養成研修の開催【オンライン開催】

と き 令和6年7月17日

参加者 106名

内 容 説明「地域アドバイザーの役割と活動内容について」

説明者 道社協地域共生社会推進部主査

行政説明「北海道ケアラー支援推進計画に基づく取組の推進について」

説明者 渡辺 勉（北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課主幹（ケアラー支援））

実践報告「那須塩原市における地域づくりとケアラー支援について」

報告者 柴田 直也（那須塩原市社協地域福祉課地域支援係主任）

意見交換「これからの地域づくりに向けて」

進 行 道社協地域共生社会推進部主査

講義「ケアラー支援に係る基本的な講義のポイントについて」

講 師 道社協地域共生社会推進部長

② 地域アドバイザースキルアップ研修の開催【オンライン開催】

回数	とき、ところ	出席者	内 容
----	--------	-----	-----

1	9月26日 【オンライン開催】	26名	・報告「働く（ビジネス）ケアラーの支援について～ワークサポーターケアマネジャーとしての実践～」 報告者 秋場 隆章（株式会社ネクスト近助テラス札幌 管理者） ・情報交換「各地域におけるケアラー支援体制の現状について」 進 行 道社協地域共生社会推進部主査 ・講義「研修講師等に求められるコンプライアンスについて」 講師 小谷 大介（弁護士法人札幌・石川法律事務所 弁護士）
2	12月18日 【オンライン開催】	17名	・実践報告「障がい児を持つ親やきょうだいの支援について」 報告者 吉川 淳也（特定非営利活動法人あい理事長） ・体験発表「ケアラー支援の課題～医療的ケア者である子どもの親の立場から～」 発表者 吉田美知代（相談室あい相談支援専門員） ・情報交換「各地域におけるケアラー支援の取組推進に向けて」 進 行 道社協地域共生社会推進部主査
3	3月27日 【オンライン開催】	25名	・実践報告「支援事例の報告～地域包括支援センターの立場から～」 報告者 田中 誠康（新旭川・永山南地域包括支援センターセンター長・社会福祉士） ・実践報告「支援事例の報告～訪問看護ステーションの立場から～」 報告者 米沢 裕子（医療法人社団静和会石井病院在宅部 在宅支援課長） ・実践報告「支援事例の報告～児童家庭支援センターの立場から～」 報告者 浅沼 寿実（光が丘子ども家庭支援センター主任 相談員・ヤングケアラーコーディネーター）

③ ケアラー支援関係機関職員等研修の開催

【基礎研修／オンデマンド配信】

と き 令和6年7月18日～令和7年2月28日

修了者 816名

内 容

	内容	時間	講師
1	ケアラー・ヤングケアラーの社会的背景	17分	大島 康雄
2	北海道ケアラー支援条例と北海道ケアラー支援推進計画について	15分	渡辺 勉
3	ケアラーの実態	19分	松澤 明美
4	ヤングケアラーの実態	16分	加藤高一郎
5	ケアラー当事者の声	12分	吉田 綾子
6	ケアラーへの支援の実際	20分	今井 敦
7	ヤングケアラーへの支援の実際	19分	加藤高一郎
8	ケアラー支援の地域づくり（①概論）	18分	道社協地域共生社会推進部長
9	ケアラー支援の地域づくり（②事例）	15分	吉田 義人
補講	ケアが必要な人の理解	21分	松澤 明美

【応用研修】

回数	地区	とき、ところ	出席者	講師（内容は共通）
1	石狩①	8月5日 札幌市 第二水産ビル	65名	道社協地域共生社会推進部長
2	上川	8月22日 旭川市 大雪クリスタルホール	43名	今井 敦

3	宗谷	9月4日 稚内市 稚内市総合文化センター	10名	道社協地域共生社会 推進部長
4	空知	9月13日 砂川市 砂川市公民館	20名	加藤 鮎美
5	釧路	10月4日 釧路市 道東経済センタービル	22名	瀬下 義正
6	後志	10月16日 小樽市 小樽市民会館	28名	石ヶ森 寛
7	檜山	10月24日 せたな町 せたな町民ふれあいプラザ	23名	道社協地域共生社会 推進部長
8	留萌	11月8日 苫前町 苫前地区コミュニティセンタ ー	5名	宇野 輝和
9	根室	11月14日 中標津町 中標津町総合福祉センター プラット	7名	道社協地域共生社会 推進部長
10	オホーツク	11月20日 北見市 北見市民会館	24名	佐藤 直美
11	十勝	12月3日 帯広市 とかちプラザ	30名	田巻 憲史
12	胆振	12月11日 苫小牧市 苫小牧市民会館	26名	庭山 了
13	石狩②	12月23日 札幌市 第二水産ビル	62名	大島 康雄
14	日高	1月17日 浦河町 日高合同庁舎	11名	石黒 建一
15	渡島	1月28日 函館市 函館市民会館	60名	眞野 千陽
16	石狩③	2月14日 札幌市 北海道第二水産ビル	21名	道社協地域共生社会 推進部長

内 容（全会場共通）

	内容	時間
1	オリエンテーション	15分
2	ケアラーとの関わりを振り返る	35分
3	ケアラーのニーズを考える	60分
4	ケアラーへの支援を考える	45分
5	講評・まとめ	30分

（3） 地域アドバイザー派遣事業の実施

① 市町村等における支援体制構築に向けた会議等への参加・助言

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月24日 鹿追町 鹿追町役場	21名	・町長、副町長及び関係職員向け勉強会 ・ケアラー・ヤングケアラーに係る実態調査の実施に向けた 打合せ
2	4月25日 本別町 総合ケアセンター	—	・ケアラー支援及び包括的支援体制に係る取組み状況の聞 き取り、今後の取組みに向けた意見交換 ・支援会議へのオブザーバー参加
3	5月21日 士別市 サポートセンターし べつ	—	・ケアラー支援及び包括的支援体制に係る取組み状況の聞 き取り、今後の取組みに向けた意見交換
4	6月4日 北見市 北見市役所	29名	・庁内関係職員向け勉強会 ・今後の体制づくりに向けた打合せ

5	6月10日 千歳市 千歳市役所	—	・小中学校及び高校へのヤングケアラー啓発研修に向けた打合せ
6	8月7日 北見市 北見市役所	—	・ケアラー支援に向けた庁内連携のあり方について
7	8月8日 津別町 津別町社協	—	・重層的支援体制整備事業の取組状況に関するヒアリング、ケアラー支援に係る取組との連動について
8	8月28日 札幌市 菊水地区まちづくりセンター	—	・介護者のつどい創設に向けた打合せへの参加、助言
9	9月12日 遠軽町 保健福祉総合センター	13名	・ケアラー支援に向けての連絡調整会議への出席
10	11月7日 七飯町 七飯町役場	—	・ケアラー支援体制整備モデル事業の検討
11	11月28日 八雲町 八雲町役場	—	・ケアラー支援条例制定に向けた打合せ、助言
12	12月26日 浦河町 浦河町役場	—	・ケアラー支援体制整備モデル事業の検討
13	1月21日 上川町 上川町役場	—	・北海道ケアラー支援推進計画に基づく取組状況に係るヒアリング及び助言
14	1月22日 当麻町 当麻町役場	—	・北海道ケアラー支援推進計画に基づく取組状況に係るヒアリング及び助言
15	2月28日 岩内町 岩内厚生園	—	・児童養護施設、児童家庭支援センターにおけるケアラー支援に向けた打合せ

② 関係機関のネットワーク構築・連携強化に向けた研修会等の開催

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
1	5月21日 士別市 サポートセンターしべつ	30名	令和6年度士別相談支援ネットワーク事業第1回研修会	講義「住民を孤立させない、孤独にさせない地域づくり」 講師 道社協地域共生社会推進部長
2	5月23日 【オンライン開催】	13名	令和6年度第2回後志圏域相談支援連絡協議会	講義「ケアラー・ヤングケアラー支援に関して」 講師 道社協地域共生社会推進部長
3	7月17日 富良野市 富良野市役所	41名	富良野市地域ケア会議	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と関係機関連携について」 講師 所 大介（北海道社会事業協会 富良野病院医療福祉相談係主任）
4	7月18日 北斗市 北斗市保健センター	40名	第1回事例検討会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 眞野 千陽（北斗市地域包括支援センターかけはし社会福祉士）
5	12月16日 千歳市 千歳市役所	確認中	千歳市各種相談員連絡協議会研修会	講義「ヤングケアラーについて」 講師 浅沼 寿実

③ 地域づくりに向けた住民・事業者等向け講演会の開催

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
1	4月18日 恵庭市 恵庭市民会館	84名	恵庭市民生委員児童委員ケアラー等に関する研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
2	5月22日 士別市 サポートセンターしべつ	14名	士別市社協職員研修	講義「士別市社協の『今』と『今後』について～社協が今後地域で必要とされる組織であり続けるために～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
3	6月12日 札幌市 地域交流センターふらっとステーション	15名	ケアマネ4事業所合同研修会	講義「ケアラー支援を正しく知ろう！」 講師 道社協地域共生社会推進部長
4	6月20日 札幌市 社会福祉総合センター	87名	札幌市シニア大学	講義「ケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 道社協地域共生社会推進部長
5	7月2日 札幌市 札幌市社協手稲事業所	6名	手稲相談センター研修	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 秋場 隆章（株式会社ネクストご近助テラス札幌管理者）
6	7月4日 札幌市 白石区民センター	50名	札幌市介護支援専門員連絡協議会白石区支部研修会	講義「介護者支援・ヤングケアラー支援」 講師 高松 誠（株式会社ケアレジェ代表取締役）
7	7月18日 石狩市 総合保健福祉センター	25名	石狩市花川北地区民生委員児童委員協議会定例会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 秋場 隆章（株式会社ネクストご近助テラス札幌管理者）
8	7月25日 沼田町 沼田町民会館	131名	地域支え合い活動空知地区推進セミナー	講義「孤立・孤独防止に向けた地域の支え合いについて考える」 講師 道社協地域共生社会推進部長
9	7月29日 室蘭市 FKホールディングス生涯学習センターきらん	55名	令和6年度第1回室蘭市居宅介護支援事業所専門部会定例会	講義「ケアラー支援を含めたケアマネジメント」 講師 高松 誠（株式会社ケアレジェ代表取締役）
10	8月6日 札幌市 かでの2.7	19名	北海道特別支援学校養護教員研究協議会研修会	講義「ケアラーの基本的理解～児童福祉と教育現場の現状と想いをみらいに向かって一緒に考える～」 講師 吉川 淳也（特定非営利活動法人あい理事長）
11	8月10日 旭川市 放送大学北海道学習センター旭川サテライトスペース	12名	ケアラー支援を通して社会福祉を学ぶ研修会①	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 新田 恭子（株式会社 TCS international 公認心理師・介護支援専門員）
12	8月23日 千歳市 駒里小中学校	18名	駒里小中学校教員向け学習会	講義「ヤングケアラーについて」 講師 久保 瑞恵
13	8月31日 旭川市 放送大学北海道学習センター旭川サテライトスペース	14名	ケアラー支援を通して社会福祉を学ぶ研修会②	講義「放送大学の学びを生かしたケアラー支援」 講師 新田 恭子（株式会社 TCS international 公認心理師・介護支援専門員）
14	9月1日	113	豊富町福祉まつ	講義「ケアラー支援について」

	豊富町 豊富町定住支援センター	名	り・ボランティア の集い	講師 道社協地域共生社会推進部長
15	9月11日 【オンライン開催】	10名	札幌西円山病院在宅ケアセンター ヤングケアラー研修会	講義「ヤングケアラーの支援について学ぶ」 講師 大坂 郁 (札幌市白石区第3地域 包括支援センター社会福祉士)
16	9月12日 遠軽町 保健福祉総合センター	18名	遠軽町社協法人役員・評議員研修会	講義「ケアラー支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
17	9月13日 札幌市 子どもの体験活動の場 Co ミドリ	90名	南区青少年育成委員会全体研修会	講義「ヤングケアラーへの支援～地域住民が気づくために～」 講師 加藤 高一郎 (一般社団法人北海道ケアラーズ代表理事)
18	10月1日 秩父別町 秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆう	35名	空知管内町民生委員児童委員協議会 会長・副会長研修会	講義「生活困窮者・ケアラー支援と成年後見制度を巡る諸課題等について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
19	10月20日 苫小牧市 苫小牧市民会館	160名	ヤングケアラーを地域で支えるシンポジウム in 苫小牧	シンポジスト 加藤 高一郎
20	10月26日 札幌市 TKP ガーデンシティ札幌駅前	36名	北海道看護協会保健師職能委員会研修	講義「ケアラーを取り巻く課題とこれからの考える ～家族を丸ごと支援する視点を学ぶ～」 講師 道社協地域共生社会推進部長
21	10月26日 北見市 北見芸術文化ホール	6名	保健サークルオホーツク ヤングケアラー学習会	講義「ヤングケアラーについて」 講師 今西 良輔
22	11月7日 倶知安町 倶知安町保健福祉会館	28名	倶知安手話サークル学習会	講義「ケアラーってなあに？」 講師 田中 美佐保
23	11月9日 札幌市 かでる2.7	30名	道庁手話サークル学習会	講義「ケアラー支援について学ぼう」 講師 田中 美佐保
24	11月13日 鹿追町 鹿追町民ホール	98名	鹿追町社会福祉大会	講義「ケアラー・ヤングケアラー問題とケアラー支援について」 講師 大島 康雄
25	11月13日 札幌市 北海道中小企業会館	18名	令和6年度石狩地区地域支え合い活動推進セミナー	講義「ケアラー・ヤングケアラーの理解と支援について」 講師 鈴木 理沙 講師「ケアラーの理解を深める～当事者の立場から～」 講師 尾河 奈保子
26	11月16日 浜頓別町 浜頓別福祉会清風苑	19名	北海道ホームヘルプサービス協議会 宗谷地区連絡協議会 宗谷地区研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラー支援におけるホームヘルパーの役割について」 講師 道社協地域共生社会推進部長
27	11月16日 【オンライン開催】	16名	北海道介護支援専門員協会宗谷ブロック令和6年度第1回ブロック会	講義「ヤングケアラーの理解」 講師 伊藤 和哉

			議・ケアマネカフェ	
28	11月19日 千歳市 北海道千歳高等学校	35名	北海道千歳高等学校教職員向け研修会	講義「ヤングケアラー支援について」 講師 久保 瑞恵
29	11月28日 札幌市 札幌市白石区第3地域包括支援センター	12名	札幌市白石区第3地域包括支援センター研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラー基本研修」 講師 大坂 郁
30	11月28日 八雲町 総合保健福祉施設シルバープラザ	74名	ケアラー支援講演会	講義「ケアラーとその支援を学ぶ」 講師 道社協地域共生社会推進部長
31	12月4日 札幌市 厚別区民センター	34名	札幌市介護支援専門員連絡協議会厚別区支部 令和6年度第2回厚別区支部定例研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 秋場 隆章
32	12月5日 様似町 様似町役場	16名	様似町民生委員協議会研修会	講義「ケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 石黒 建一
33	12月6日 札幌市 社会福祉総合センター	24名	傾聴ボランティアアクティブ17学習会	講義「ケアラー支援の現実と課題」 講師 加藤 高一郎
34	12月14日 旭川市 神楽岡地区センター	25名	旭川市神楽岡地区民生・児童委員学習会	講義「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」 講師 今井 敦
35	1月15日 上士幌町 上士幌町生涯学習センター	32名	上士幌町ヤングケアラー・ケアラー（介護者等）支援研修会	講義「支える人をひとりにしない～ヤングケアラー・ケアラーに気付き、支援につなげるためには？」 講師 浅沼 寿実
36	1月22日 帯広市 とかちプラザ	166名	令和6年度帯広市高齢者虐待防止研修会	講義「高齢者虐待予防におけるケアラー支援の重要性」 講師 荒 浩美
37	2月5日 新ひだか町 新ひだか町公民館	15名	令和6年度北海道民生児童委員連盟日高支部主任児童委員研究協議会	講義「ヤングケアラーとは？～その現状や支援の取組みについて～」 講師 米沢 裕子
38	2月15日 清水町 清水町老人福祉センター	34名	令和6年度ボランティア研修会	講義「ヤングケアラーについて～当事者の立場から～」 講師 加藤 高一郎
39	2月18日 和寒町 和寒町立図書館	26名	令和6年度権利擁護講演会	講義「ケアラーを地域で支えるために」 講師 道社協地域共生社会推進部長
40	2月19日 札幌市 札幌市社会福祉総合センター	34名	教育と福祉の取組みから学ぶ ケアラー支援と介護離職	講義「若者ケアラーへの支援について」 講師 道社協地域共生社会推進部主査
41	2月19日 小樽市 小樽市役所	29名	小樽市中部地域包括支援センター研修会	講義「ヤングケアラー支援について」 講師 伊藤 和哉
42	2月20日 札幌市	15名	一志会（柔道整復師）2月勉強会	講義「ケアラー・ヤングケアラーとは？」 講師 高松 誠

	札幌サンプラザ			
43	2月21日 札幌市 栄町中学校	15名	栄町中学校区青少年健全育成推進会	講義「ヤングケアラーの課題と地域や学校の支援について」 講師 吉田 綾子
44	3月6日 別海町 生涯学習センター	70名	別海町社会福祉大会	講義「知ってほしいケアラー・ヤングケアラーについて」 講師 道社協地域共生社会推進部長
45	3月6日 南富良野町 保健福祉センター	32名	南富良野町地域福祉活動推進研修会	講義「地域の見守り・支え合い活動からケアラー支援を考える」 講師 道社協地域共生社会推進部主査

④ その他

回数	とき、ところ	出席者	派遣先事業名	内容
1	9月12日 函館市 函館アリーナ	—	福祉用具・介護ロボット展示研修会	・ケアラー・ヤングケアラーなんでも相談窓口における相談対応 対応者 眞野 千陽、氏家 茉綾
2	10月16日・17日 旭川市 道北地域旭川地場産業振興センター	—	福祉用具・介護ロボット展示研修会	・ケアラー・ヤングケアラーなんでも相談窓口における相談対応 対応者 田中 誠康、吉川 淳也
3	11月13日 北見市 北見中高労働者センター	—	福祉用具・介護ロボット展示研修会	・ケアラー・ヤングケアラーなんでも相談窓口における相談対応 対応者 佐藤 直美、武田 学
4	11月30日 札幌市 Route 148 (イシヤ)	—	ケアラー支援推進月間イベント「みんなまんなか〜未来を創るプロジェクトC〜」	・ケアラー・ヤングケアラーなんでも相談窓口における相談対応 対応者 吉川 淳也、高橋 望

9 民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進

北海道民生委員児童委員連盟と行事の推進において連携するとともに、各地区・市町村の民生委員児童委員協議会の研修等で生活福祉資金貸付制度について説明し、民生委員児童委員活動における相談支援能力の向上を支援した。

(1) 民生委員児童委員活動の強化支援

① 民生児童委員部会の運営

(ア) 民生児童委員部会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月9日 札幌市 ポールスター札幌	12名	・令和5年度民生委員児童委員関係事業報告について ・令和6年度生活福祉資金民生委員研修会について
2	2月20日 札幌市 ポールスター札幌	11名	・令和7年度民生委員児童委員関係事業計画（案）について ・民生委員調査書等の運用の見直しについて

② 民生委員児童委員活動への協力

(ア) 民生委員児童委員の研修活動への協力

回数	とき、ところ	研修名	派遣者
1	10月22日 岩見沢市 岩見沢平安閣	空知管内民生委員児童委員研修会	生活支援部長
2	2月21日 室蘭市 室蘭市市民会館	令和6年度生活福祉資金部会主催研修	生活支援課長

3	2月26日 小樽市 小樽市総合福祉会館	令和6年度小樽市民生児童委員協議会全体 研修会	生活支援課長
4	3月18日 当別町 当別町総合保健福祉 センター「ゆとろ」	石狩地区民生委員児童委員協議会第2回研 修会	生活支援課主事

(イ) 全道物故民生委員児童委員慰霊祭への協力

と き 6月12日

ところ 札幌市 円山公園

協力職員 生活支援課相談員・福祉推進員、企画総務課長・主査

Ⅱ 社会福祉法人経営支援の推進

1 社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進

社会福祉施設経営部会では、物価高騰の影響による社会福祉法人・福祉施設等の厳しい経営状況に対する支援、福祉人材確保のための処遇改善・賃上げの早期実現に向け、社会福祉施設部会等と連名により、国に働きかけるよう北海道に要望活動を実施したほか、道内国会議員に対する福祉従事者の賃上げ並びに物価高騰対策の支援について要望活動を行った。

また、社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度・施策の動向や、福祉分野におけるDXの推進、外国人介護人材の現状把握、虐待防止の取り組みの推進などの各種研修会を実施し、社会福祉法人経営に資する取り組みを行った。

社会福祉施設部会では、例年に引き続き施設職員の階層別研修（施設職員スキルアップ講座）を開催し、職種ごとの専門性の向上を図った。また、最新の制度等の情報収集に努めたうえで、各種別協議会に共通する課題である「物価高騰に対する支援策」について要望し、国補正予算による支援に反映することが出来た。

さらに、各種別協議会の運営や予算対策活動、北海道での全国大会実施に対する助成を行うとともに、種別協議会の事務局機能を担うことによって会員施設への支援を実施した。

(1) 社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営

① 会務の運営

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 5月31日発出 6月17日承認	—	・令和5年度事業報告について ・令和5年度会計収支決算報告について ・令和5年度監事監査報告について
2	2月4日 札幌市 第二水産ビル	168名	・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度会計収支予算（案）について ・役員等の改選について

(イ) 正副会長・幹事会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月20日	13名	・令和5年度事業報告について ・令和5年度会計収支決算報告について ・令和5年度監事監査報告について ・令和6年度第1回総会について ・令和6年度社会福祉法人経営幹部研修（仮称）について
2	【オンライン開催】 1月15日	13名	・令和6年度事業実施中間報告について ・令和6年度会計収支決算見込報告について ・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度会計収支予算（案）について ・役員等の改選について ・令和6年度第2回総会について ・「社会福祉法人・施設災害時連携会議及び双方向性の向上に向けた情報交換会」実施報告について ・「北海道社会福祉法人経営青年会会則」の変更について

(ウ) 研修委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月13日	4名	・令和6年度社会福祉法人経営幹部研修（仮称）について ・令和6年度社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会について

2	【オンライン開催】 7月8日	4名	・令和6年度社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会について ・令和6年度経営相談会について
---	-------------------	----	---

(エ) 監事監査の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【個別対応】 5月16日 札幌市 かでる2.7	1名	・令和5年度事業報告について ・令和5年度会計収支決算報告について
	【個別対応】 5月27日 札幌市 かでる2.7	1名	

② 研修事業の推進

(ア) 社会福祉法人経営実践研修の開催（※社会福祉法人経営幹部研修から名称変更）

と き 令和6年7月29日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 147名

内 容 ・講義1「福祉分野におけるDXの推進について」

講師： 廣江 晃（全国社会福祉法人経営者協議会ふくしDX推進特別委員会委員長／社会福祉法人こうほうえん理事長）

・実践報告「虐待防止の取り組みについて」

報告者 小泉 雄太（社会福祉法人北海道光生舎特別養護老人ホームしらかば荘介護支援専門員）

・講義2「外国人介護人材の現状について」

講師 大代 貴輝（全国社会福祉法人経営者協議会外国人介護人材特別委員会副委員長／社会福祉法人黒松内つくし園理事長）

(イ) 社会福祉法人経営者セミナーの開催

と き 令和6年9月17日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 54名

内 容 ・講義1「令和のいま考える社会福祉法人の公益性について」

講師 久木元 司（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会副委員長／社会福祉法人常盤会理事長）

・説明1「全国青年会入会促進PR」

説明者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

・講義2「テクノロジー等の活用と社会福祉法人経営について」

講師 山口 純（全国社会福祉法人経営者協議会ふくしDX推進特別委員会専門委員／株式会社ヤマグチ代表取締役）

(ウ) 社会福祉法人経営研究会の開催（※社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会から名称変更）

と き 令和6年11月7日

ところ 札幌市 第二水産ビル【ハイブリッド開催】

参加者 60名

内 容 ・基調講演「地域の未来を見据えた社会福祉事業の展開」

講師 濱田 和則（全国経営協外国人介護人材特別委員会委員長／全国経営協制度・政策委員会委員／社会福祉法人晋栄福祉会理事長）

・講義1「地域のコミュニティをつくる福祉施設経営実践」

講師 田中 伸弥（全国経営協北海道・東北ブロック青年会会長／宮城県社会福祉法人経営青年会会長／社会福祉法人ライフの学校理事長）

・説明1「経営青年会の活動について」

説明者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

(エ) 社会福祉法人経営実務セミナーの開催

と き 令和7年2月4日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 66名

内 容 ・講義1「社会福祉法人の協働化・大規模化について」

講師 安河内 達（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会専門委員／全国社会福祉法人経営青年会副会長／社会福祉法人三活会理事長）

・説明1「全国青年会入会促進PR」

説明者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

・講義2／質疑・意見交換「全国経営協の災害支援の考え方と取組」

説明者 蓮子 輝之（全国社会福祉法人経営者協議会事務局／社会福祉法人全国社会福祉協議会法人振興部副部長）

③ 制度・予算対策活動の推進

(ア) 国、道への福祉制度・予算の充実に向けた要望活動の実施

a 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」への参画
（北海道社会福祉協議会として要望書を提出）

と き 令和6年10月9日

ところ 札幌市 北海道議会

内 容 ・災害ボランティアセンターの設置・運営に係る支援の拡充について

・地域福祉の推進を担う市町村社会福祉協議会の体制整備について

・訪問介護サービスの基本報酬の引き上げについて

・日常生活自立支援事業の予算確保について

・物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援について

・福祉人材の確保等について

b 国、道への福祉制度・予算の充実に係る要望活動の実施

と き 令和6年11月22日

要望先 北海道知事、自由民主党北海道支部連合会、公明党北海道本部

内 容 ・福祉従事者の賃上げならびに物価高騰対策支援

④ 北海道社会福祉法人経営青年会活動の支援

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 6月27日発出 7月16日承認	—	・令和5年度事業報告について ・令和5年度会計収支決算報告について ・役員等の補選について
2	2月19日 札幌市 第二水産ビル	80名	・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度会計収支予算（案）について ・「北海道社会福祉法人経営青年会会則」の変更について ・役員等の改選について

(イ) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月11日	7名	・令和5年度事業報告について ・令和5年度会計収支決算報告について ・役員等の補選について ・令和6年度第1回総会について ・双方向性の向上に向けた情報交換会の開催について
2	【オンライン開催】 9月13日	9名	・双方向性の向上に向けた情報交換会の開催について ・令和6年度福祉リーダー育成研修について

3	【オンライン開催】 1月30日	10名	・令和6年度事業実施中間報告について ・令和6年度会計収支決算見込報告について ・令和6年度第2回総会について ・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度会計収支予算（案）について ・「北海道社会福祉法人経営青年会会則」の変更について ・役員等の改選について
---	--------------------	-----	--

(ウ) 研修会の開催

福祉リーダー育成研修の開催

と き 令和7年2月19日

ところ 札幌市 第二水産ビル

参加者 25名

内 容 ・講義1「社会福祉法人の事業展開～全国的な動向と先進事例～」

・講義2「豊心会の取り組み事例／意見交換」

講師 武部幸一郎（全国社会福祉法人経営青年会法人経営・事業展開検討委員会委員長／島根県社会福祉法人豊心会理事長）

⑤ 情報提供活動の展開

全国社会福祉法人経営者協議会「経営協情報」等の頒布による情報提供

・No.1～No.45の発行

⑥ 地域公益活動の推進

(ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画

・会 長 高江智和理（社会福祉施設経営部会部会長）

・構成員 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

(イ) 地域公益活動推進のための積立金の拠出

(ウ) 社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催

※北海道社会福祉法人経営青年会「双方向性の向上に向けた情報交換会」と併せて開催

地区	とき、ところ	出席者	内容
釧路・根室	11月12日 釧路市	11法人 28名	・災害時における法人・施設協働による入所者・要 援護者等支援事業の概要
十勝	11月13日 帯広市	13法人 24名	・管内の災害時における社会福祉法人・施設の連携 体制の構築について
渡島・檜山	11月25日 函館市	15法人 23名	・防災体制の現状と課題について
石狩・後 志・空知	12月4日 札幌市	22法人 26名	・BCP（事業継続計画）の運用状況について ・災害時における連携体制のあり方について ・拠点法人・施設のサブ機能について ・実効性のある訓練・シミュレーションについて

⑦ 北海道社会福祉協議会・社会福祉施設部会との連携

⑧ 道庁をはじめとする関係諸機関・団体との連携・情報交換

(ア) 全国社会福祉法人経営者協議会ブロック会議（北海道・東北ブロック）への出席

と き 令和6年5月17日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

長谷川 賢（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

木村 大志（北海道社会福祉法人経営青年会副会長）

道社協事務局次長兼法人・施設支援部長

道社協法人・施設支援部法人支援課長

(イ) 全国社会福祉法人経営者協議会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

・第1回【オンライン併用】

と き 令和6年4月23日

- ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- 出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査
- ・第2回【オンライン併用】
- と き 令和6年7月23日
- ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- 出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査
- ・第3回【オンライン併用】
- と き 令和6年10月30日
- ところ 山形市 ホテルメトロポリタン山形
- 出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査
- ・第4回【オンライン併用】
- と き 令和6年11月19日
- ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- 出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査
- ・第5回【オンライン併用】
- と き 令和6年12月24日
- ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- 出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査
- ・第6回【オンライン併用】
- と き 令和7年1月28日
- ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- 出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人・施設支援部法人支援課長
道社協法人・施設支援部法人支援課主査
- ・第7回【オンライン併用】
- と き 令和7年2月25日
- ところ 仙台市 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- 出席者 大代 貴輝（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協事務局次長兼法人・施設支援部長

道社協法人・施設支援部法人支援課長

道社協法人・施設支援部法人支援課主査

(エ) 全国社会福祉法人経営者協議会災害時支援における福祉関係職員の被災地派遣

と き 令和6年8月7日～令和6年8月12日

ところ 金沢市 第二金沢朱鷺の苑

派遣者 4名 ・社会福祉法人函館厚生院1名

・社会福祉法人旭川育成会2名

・社会福祉法人刀圭会1名

内 容 福祉避難所への介護職員等の派遣

(2) 社会福祉施設部会の運営

① 会務の運営

(ア) 役員会の開催

回数	と き・ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月12日	8名	・令和5年度事業報告について ・令和5年度収支決算について ・令和6年年度第1回協議員会の開催について
2	【オンライン開催】 2月27日	7名	・令和6年度事業中間報告について ・令和6年度収支決算見込みについて ・令和7年度事業計画について ・令和7年度収支予算について ・役員の改選について ・令和6年度第2回協議員会の開催について

(イ) 協議員会の開催

回数	と き・ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月13日 発出 6月30日 承認	—	・令和5年度事業報告について ・令和5年度収支決算について
2	【書面審議】 3月4日 発出 3月21日 承認	—	・令和6年度事業中間報告について ・令和6年度収支決算見込について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度収支予算について ・役員の改選について

② 種別協議会活動への支援

(ア) 種別協議会への運営費の助成

各種別協議会の運営費として下記の金額を助成した。(9月25日)

・救護施設協議会	50,000円
・老人福祉施設協議会	100,000円
・保育協議会	110,000円
・児童施設協議会	50,000円
・知的障害者福祉施設協議会	70,000円
・母子生活支援施設協議会	50,000円
・身体障害者福祉施設協議会	60,000円
・デイサービスセンター協議会	90,000円

(イ) 全国大会等開催経費の助成

全国大会の開催費として下記の金額を助成した。(9月6日)

・救護施設協議会：第46回全国救護施設研究協議大会（北海道大会）200,000円

③ 研修事業の推進

(ア) 施設職員スキルアップ講座の開催

新任職員編、中堅職員編、管理職員編【オンデマンド配信】

と き 令和7年1月20日～3月31日（オンデマンド配信）

参加者 36施設

内 容 動画1「新任職員向け みんなで取り組む接遇改善」

講 師 谷田 寿実（株式会社安全な介護介護接遇講師）

動画2「教えても育たないのには理由がある!! 人材育成・人材定着のポイント」

講 師 佐藤 慎也（積水ホームテクノ株式会社介護経営コンサルタント）

動画3「事故防止活動の管理者マネジメント」

講 師 山田 滋（株式会社安全な介護代表取締役）

動画4「トラブル事例から学ぶ管理者・相談員の事故対応」

講 師 山田 滋（株式会社安全な介護代表取締役）

動画5「外国人材の受入と定着について」

講 師 多田 盛弘（PERSOL Global Workforce 株式会社代表取締役社長）

- (イ) 社会福祉法人経営実践研修（※社会福祉法人経営幹部研修から名称変更）の開催
（社会福祉法人経営部会共催）※再掲

④ 情報提供活動の推進

- (ア) 施設部会情報の発行

N o. 24（令和7年3月28日発行）

- (イ) 制度改正等に関する情報の提供、資料の発行

令和6年度社会福祉施設関係資料集（令和6年3月17日発行）

- (ウ) 制度施策等に関する情報のメールによる提供

- ・新型コロナウイルス感染症に係る定期の予防接種の実施にあたっての留意点について（10月）
- ・重点支援地方交付金を活用した施設等の支援について（12月）
- ・札幌矯正管区・北海道地域生活定着支援センター合同開催研修会のお知らせ（1月）
- ・北海道労働局「死亡労働災害撲滅に向けた緊急要請」周知（2月）
- ・北海道経済部「人材確保支援事業」周知（3月）ほか

⑤ 制度・予算対策活動の推進

- (ア) 各種別協議会における制度・予算対策活動の推進

- a 各種別協議会予算対策活動の助成

各種別協議会（8協議会）へ予算対策活動費として10万円を助成した。（9月25日）

- (イ) 道内政党等との懇談会での要望活動の実施

- a 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」への参画

（北海道社会福祉協議会として要望書を提出）

と き 令和6年10月9日

ところ 札幌市 北海道議会内会議室

- (ウ) 北海道保健福祉部との懇談会の開催

- a と き 令和6年8月9日

ところ 札幌市 かでる2. 7

内 容 ・冷房設備の設置に関すること

・今後の施設整備について

・介護人材確保に関すること

・養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウスに関すること

（北海道老人福祉施設協議会事務局として参画）

⑥ 会員の加入促進

企業展示を希望する企業へ道社協賛助会員の加入を案内

新規入会申込企業：クックデリ（株）、ケアコネクトジャパン（株）

⑦ 種別協議会の運営協力と連携

種別協議会毎の会務を運営するとともに、下記の研修事業を実施。

(ア) 北海道救護施設協議会の運営協力

a 全道救護職員研修会

と き 令和6年7月9日、7月10日
ところ 函館市 ホテル法華クラブ函館
参加者 40名

(イ) 北海道老人福祉施設協議会の運営協力

a 感染症対応研修会【オンデマンド配信】

と き 令和6年7月29日～令和7年3月31日（オンデマンド配信）
参加者 113施設

b 認知症介護実践リーダー研修

と き 令和6年8月5日～9日（講義、演習）
令和6年8月10日～令和6年10月3日
（他施設・自施設実習 上記期間のうち2日間・4週間）
令和6年10月4日（まとめ）
ところ 札幌市 かでる2. 7
参加者 29名

c 全道老人福祉施設研究大会（老人福祉施設研究発表会）【参集・オンデマンド配信】

と き 令和6年9月11日～12日（参集）
令和6年9月24日～10月25日（オンデマンド配信）
ところ 札幌市 札幌プリンスホテル国際館パミール
参加者 203名（集合192名、オンデマンド11名）

d 第2回次世代ワールドカフェ in 北海道

と き 令和6年9月26日～27日
ところ 札幌市 TKP 札幌駅カンファレンスセンター
参加者 52名

e 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修【オンライン】
（第Ⅰ期）

と き 令和6年10月5日
参加者 67名

（第Ⅱ期）

と き 令和6年11月16日
参加者 67名

（第Ⅲ期）

と き 令和7年3月15日
参加者 67名

f 養護老人ホーム職員研修会【参集・オンライン】

と き 令和6年10月11日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
参加者 参集41名、オンライン53名

g 軽費老人ホーム・ケアハウス研修会

と き 令和6年12月5日～6日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
参加者 35名

h 老人福祉施設長セミナー【参集・オンライン】

と き 令和7年1月24日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
参加者 108名（参集51名、オンライン57名）

(ウ) 北海道保育協議会の運営協力

- a 保育士キャリアアップ研修の講義動画収録（講義収録数：27）（動画提出数：14）
- b 北海道保育研究大会【オンデマンド配信】
 - と き 令和6年6月17日～7月16日
 - 参加者 99名
- c 第57回全道保育士等研究集会
 - と き 令和6年11月1日
 - ところ 札幌市 かでる2. 7
 - 参加者 79名
- d 保育施設長セミナー【オンデマンド配信】
 - と き 令和6年12月2日～令和7年1月6日
 - 参加者 80名
- e 保育士等キャリアアップ研修【e-ラーニング研修／オンデマンド配信】
 - と き 令和6年9月30日～令和7年2月12日
 - 参加者 5, 013名
- (エ) 北海道児童施設協議会の運営協力
 - a 第1回総会【書面開催】
 - 発出 令和6年8月22日
 - 承認 令和6年9月9日
 - b 第2回総会
 - と き 令和7年1月22日
 - ところ 札幌ガーデンパレス
- (オ) 北海道母子生活支援施設協議会の運営協力
 - a 令和6年度全道母子生活支援施設研究セミナー【参集・オンデマンド配信】
 - と き 令和6年6月27日、6月28日（参集）
 - 令和6年8月26日～9月6日（オンデマンド配信）
 - ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
 - 参加者 37名
 - b 令和6年度全道母子生活支援施設スキルアップ研修会
 - と き 令和6年11月19日、11月20日
 - ところ 札幌市 かでる2. 7
 - 参加者 22名
- (カ) 北海道身体障害者福祉施設協議会の運営協力
 - a 報酬改定に関する情報交換会
 - と き 令和6年7月18日
 - ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
 - 参加者 18名
 - b 身体障害者福祉施設職員研修会
 - と き 令和6年11月11日
 - ところ 札幌市 北農健保会館
 - 参加者 64名
 - c 身体障害者福祉施設研究セミナー
 - と き 令和7年2月25日
 - ところ 札幌市 かでる2. 7
 - 参加者 16名
- (キ) 北海道デイサービスセンター協議会の運営協力
 - a デイサービスセンター研究協議会【参集・オンデマンド配信】
 - と き 令和6年8月26日（参集）
 - 令和6年9月3日～9月30日（オンデマンド配信）

- ところ 北海道中小企業会館
- 参加者 19名(参集)
- 23施設(オンデマンド配信)
- b 通所ケアマネジメント研修(基礎編)
 - と き 令和6年10月25日
 - ところ 江差町 ホテルニューえさし
 - 参加者 11名
- c 認知症介護実践研修(実践者研修)
 - (第1回)
 - と き 【前期】令和6年9月5日、6日
 - 【後期】令和6年9月19日、20日
 - 【まとめ】令和6年11月14日
 - ところ 帯広市 帯広経済センタービル
 - 参加者 36名
 - (第2回)
 - と き 【前期】令和6年12月 5日、 6日
 - 【後期】令和6年12月19日、20日
 - 【まとめ】令和7年2月14日
 - ところ オンライン(前期・後期)、かでの2.7(まとめ)
 - 参加者 31名
- d 認知症対応型サービス事業管理者研修
 - と き 令和6年11月14日、15日
 - ところ 帯広市 帯広経済センタービル
 - 参加者 28名
- e 北海道デイサービスセンター研修会【オンライン・オンデマンド配信】
 - と き 令和7年3月4日(オンライン)
 - 令和7年3月17日～31日(オンデマンド配信)
 - 参加者 16名(オンライン)
 - 24名(オンデマンド配信)
- (ク) 北海道知的障がい福祉協会との連携
 - 令和6年度定時総会(一般社団法人北海道知的障がい福祉協会)※来賓として参加
 - と き 令和6年6月17日
- ⑧ 全国会議・大会への運営・協力
 - (ア) 第46回全国救護施設研究協議大会の運営
 - と き 令和6年10月17日、18日
 - ところ 札幌市 札幌パークホテル
 - 参加者 400名
- ⑨ 地域公益活動の推進
 - (ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画
 - (イ) 地域公益活動推進のための繰越財源等の拠出
 - 1,900,000円を拠出した。(2月28日)

2 地域公益活動の推進

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みを推進するため、次の3事業を通じて、社会福祉法人・施設への支援を行った。

「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」は、被災した施設に対する支援を迅速に行うため、道内4地区で「社会福祉法人・施設災害時連携会議」を開催し、情報集約と連絡調整を担う入所者・要

援護者等支援センターの体制整備を推進した。

「生活困窮者等に対する安心サポート事業」は、生活困窮者等への相談支援や緊急対応が必要な場合の経済的援助（現物給付）等により、制度の狭間にある困窮者への支援を行った。

さらに、「地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業」は、認知症や精神・知的障がいを持つ方への福祉サービス利用援助や日常生活費の管理等を行う法人・施設への支援を行い、権利擁護体制の充実強化を図った。

（１） 地域公益活動推進協議会の運営

- ① 地域公益活動推進協議会の開催
- ② 社会福祉法人への情報提供による支援
(ア) ホームページによる取組掲載・情報発信

（２） 災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の実施

・参加法人・施設数：３７法人・１６施設

- ① 有事の際の入所者・要援護者等支援センターの設置
- ② 福祉避難所に対する支援
- ③ 被災施設への支援
- ④ 社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催（再掲）

※北海道社会福祉法人経営青年会「双方向性の向上に向けた情報交換会」と併せて開催

地区	と き ところ	出席者	内容
釧路・根室	１１月１２日 釧路市	１１法人 ２８名	・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の概要 ・管内の災害時における社会福祉法人・施設の連携体制の構築について ・防災体制の現状と課題について ・ＢＣＰ（事業継続計画）の運用状況について ・災害時における連携体制のあり方について ・拠点法人・施設のサブ機能について ・実効性のある訓練・シミュレーションについて
十勝	１１月１３日 帯広市	１３法人 ２４名	
渡島・檜山	１１月２５日 函館市	１５法人 ２３名	
石狩・後志・空知	１２月４日 札幌市	２２法人 ２６名	

- ⑤ 拠点法人・施設連絡会議の開催
・と き 令和７年３月２７日【書面審議】
・内 容 ①令和６年度社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催結果について
②令和７年度事業計画について

（３） 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進 ※再掲

・参加法人数：６９法人

- ① 相談支援事業の実施
- ② 経済的援助事業の実施
実績：１４６件 支払金額合計：３，４３５，７８８円
(うち未参加法人による利用 ８法人 １０件)
- ③ 就職活動応援事業の実施
実績： ３件 支払金額合計： ４７，２００円
(うち未参加法人による利用 １法人 ２件)

（４） 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施 ※再掲

・参加法人数：９法人

- ① 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施
(ア) 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助

事業を行う事業。

・令和7年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	1件 (令和6年8月に契約)

- (イ) 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務（相談、生活費管理等の具体的業務）を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。

3 介護サービス情報提供の促進

北海道介護情報センターでは、介護保険法に基づく指定を受けた事業所等の介護サービスに関する情報を定期的に公表し、利用者の適切な事業者選択と介護サービスの質の向上を図った。今年度は、既存の公表・調査対象事業所6, 316カ所、新規開設・再開事業所270カ所に対し、個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

福祉サービス第三者評価事業では、個々の事業所が事業運営における問題点を把握し、福祉サービスの質の向上に結びつけられるよう専門的かつ客観的な立場から評価に取むこととし、本年度は特別養護老人ホーム（1カ所）と母子生活支援施設（2カ所）計3施設の評価を行った。

(1) 介護サービス情報公表センターの運営

① 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に関する計画原案作成及び計画管理

(ア) 既存事業所への送付

令和6年度の該当事業所6, 316カ所に個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

(調査対象事業所515カ所、報告・公表対象事業所5, 801カ所)

調査対象事業所のうち調査票未提出事業所へ提出期日経過後、126カ所に通知を送付した。

(イ) 新規・再開事業所への送付

令和6年1月～令和6年12月までに指定を受けた新規開設事業所及び休止からの再開事業所270カ所に個別の報告・情報公表計画を送付した。

【内訳】

サービス区分	訪問介護		訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護			通所リハビリテーション	福祉用具貸与		定期巡回・随時対応訪問介護看護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	複合型サービス	居宅介護支援
コード	110	710	120	130	140	150	780	720	160	170	410	760	730	320	770	430
公 表	882	2	37	282	141	427	454	72	198	171	183	32	170	693	22	880
調 査	84	0	2	55	16	40	67	12	5	24	27	11	17	17	12	71
新 規	41	0	3	51	0	16	35	9	0	8	6	3	4	11	1	36
再 開	2	0	0	3	1	1	1	1	1	0	0	0	0	6	0	3
計	1,009	2	42	391	158	484	557	94	204	203	216	46	191	727	35	990
	1,011					1,135				419						

サービス区分	(有料) 特定施設入居者生活介護			(軽費) 特定施設入居者生活介護			(サ高住) 特定施設入居者生活介護			介護老人福祉施設			介護老人保健施設		介護医療院		介護療養型医療施設		計
コード	331	335	361	332	336	362	334	337	364	510	210	540	520	220	550	551	530	230	
公表	95	1	10	35	2	7	31	0	3	290	308	103	134	112	22	1	0	1	5801
調査	8	0	6	0	0	1	1	0	2	7	9	2	3	3	13	0	0	0	515
新規	2	1	0	0	0	0	2	0	0	3	9	4	0	0	5	0	0	0	250

再 開	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	20	
計	105	2	16	35	2	8	34	0	5	300	327	109	137	115	40	1	0	1	6, 586
	123			45			39			736			252		41		1		

【サービスコード一覧】

コード	サービス種類	コード	サービス種類
110	訪問介護	335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（外部サービス利用型））
710	夜間対応型訪問介護	361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
120	訪問入浴介護	332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
130	訪問看護	336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム（外部サービス利用型））
140	訪問リハビリテーション	362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
150	通所介護	334	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
780	地域密着型通所介護	337	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅（外部サービス利用型））
720	認知症対応型通所介護	364	地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
160	通所リハビリテーション	510	介護老人福祉施設
170	福祉用具貸与	210	短期入所生活介護
410	特定福祉用具販売	540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	520	介護老人保健施設
730	小規模多機能型居宅介護	220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）
320	認知症対応型共同生活介護	550	介護医療院
770	看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	551	短期入所療養介護（介護医療院）
430	居宅介護支援	230	短期入所療養介護（療養病床を有する病院等）
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）		

（２） 福祉サービス第三者評価事業の推進

① 第三者評価の実施

（ア） 北海道福祉サービス第三者評価の実施

a 事前合議の実施（書面調査及び訪問調査について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	8月29日 札幌市 かでる2.7	3名	特別養護老人ホーム（1件）

b 北海道福祉サービス第三者評価訪問調査の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	9月3日、4日 厚岸町	3名	特別養護老人ホーム（1件）

c 事後合議の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	11月1日 札幌市 かでる2.7	3名	特別養護老人ホーム（1件）

（イ） 社会的養護関係施設第三者評価の実施

a 事前合議の実施（書面調査及び訪問調査について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	7月23日 札幌市 かでる2.7	4名	母子生活支援施設（1件）
2	11月11日 札幌市 かでる2.7	3名	母子生活支援施設（1件）

b 社会的養護関係施設第三者評価訪問調査の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	8月2日 小樽市	4名	母子生活支援施設（1件）
2	11月27日 札幌市	3名	母子生活支援施設（1件）

c 事後合議の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	9月9日 札幌市 かでる2.7	3名	母子生活支援施設（1件）
2	1月9日 札幌市 かでる2.7	3名	母子生活支援施設（1件）

② 第三者評価決定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	【書面開催】 2月7日発出 2月19日承認	9名	母子生活支援施設（1件） 特別養護老人ホーム（1件）
2	【書面開催】 2月13日発出 2月25日承認	9名	母子生活支援施設（1件）

4 ノーマライゼーションの普及

北海道障がい者就労支援センターでは、障がいがあってもいきいきと働くことのできる地域社会づくりの推進に向け、販路拡大や商品開発等の各種事業を行った。

また、障がいのある方の工賃向上を図るため、農福連携促進事業に取り組み、障がい福祉サービス事業所の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所による販売イベント等を行った。

（1）障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）

① 北海道障がい者就労支援センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月10日 札幌市 かでる2.7	13名	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業進捗状況について
2	【オンライン開催】 3月17日	9名	・令和6年度事業実施中間報告について ・令和6年度会計収支決算見込み報告について ・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度会計収支予算（案）について

② 工賃向上計画の策定・推進

（ア）個別経営相談の実施

a 集合

とき	参加者	内容
1月10日	3事業所	・工賃向上計画策定の推進・計画達成のための経営改善等の指導について 助言者 野崎 晴行（株式会社クリエイティブマネージメント代表取締役・中小企業診断士）
1月16日	3事業所	

b 専門コーディネーター派遣

（イ）経営・技術指導の実施

a 北海道社会就労センター協議会との共催による道内事業所向け研修会の開催

【第1回】社会就労センター施設長・職員研修会（障害者優先調達推進法推進セミナー）の実施

と き 令和6年8月27日

ところ 札幌市 TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター

参加者 55名（事業所48名、市町村7名）

内 容 ・講演「障害者優先調達推進法について」

講師 横田 雄介（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長補佐）

・基調説明「北海道の障害者優先調達推進法の現状について」

説明 櫻田 藍（北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課社会参加係専門主任）

・実践報告「製品・役務の発注の立場から」

報告者 日詰 拓也（美唄市保健福祉部地域福祉課長）

報告者 橋本 岳（芽室町健康福祉課障がい福祉係長）

・実践報告「製品・役務の共同受注の立場から」

報告者 大泉 浩一（北海道社会福祉協議会マッチングコーディネーター）

【第2回】社会就労センター施設長・職員研修会の実施

と き 令和7年3月11日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 50名

内 容 ・行政説明「障害保健福祉施策の動向について～就労選択支援事業を中心に～」

講師 横田 雄介（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長補佐）

・基調報告「“働く・くらすを支える” 全国社会就労センター協議会の方向性」

講師 叶 義文（全国社会就労センター協議会会長）

・実践報告「就労困難者への支援について」

講師 清野 侑亮（特定非営利活動法人シゴトシンク北海道理事長）

・講演「あかるく・楽しく・ポジティブに」

講師 山崎 海斗（株式会社エー・ワイ・エスPR営業部チーフ）

b 工賃向上マニュアルの周知

「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集1・2」をホームページへ掲載し、企業経営的ノウハウの導入について周知。

（ウ） 授産事業所に関するアイデア募集

③ 授産事業所間の連携・共同化の促進

（ア） 授産事業所間連携調整

・「パチンコひまわり景品製品」（株式会社合田観光商事）への商品提供

地域	事業所数	採用商品数
釧根地区	10事業所	32商品
オホーツク地区	10事業所	43商品
渡島地区	8事業所	46商品

（イ） アリオ札幌、北のめぐみ愛食フェア等出展事業所調整

a アリオ札幌

・北海道とイトーヨーカドーとの包括連携協定に基づき、「北海道産障害者就労施設等の製品販路拡大事業実行委員会」を設置。障害者就労施設等の製品に関するフェアの管理、運営を協力団体との協働により実施

・構成団体：北海道知的障がい福祉協会、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者社会福祉事業協議会、北海道精神障害者家族連合会、きょうされん北海道支部、北海道、北海道障がい者就労支援センター

回数	とき	出展事業所	販売額（円）
1	4月23日、24日	6事業所	144,940
2	5月14日、15日	8事業所	283,778
3	6月4日、5日	12事業所	334,545
4	7月2日、3日	11事業所	306,350

5	8月6日、7日	9事業所	230,280
6	9月18日、19日	12事業所	498,483
7	11月5日、6日	12事業所	330,274
8	12月3日、4日	11事業所	354,555
年度累計販売額			2,483,205

※イトーヨーカドー札幌店が令和7年1月13日に閉店したため、1月～3月のフェアは中止

b 農業と福祉の連携を通じた工賃向上への取り組み

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供
ところ 札幌市 イオン手稲山口店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
4月～6月	1事業所	生椎茸	週2回納品、不定期
7月～9月	1事業所	生椎茸	週2回納品、不定期
10月～12月	1事業所	生椎茸	週3回納品、不定期
1月～3月	1事業所	生椎茸	週3回納品、不定期

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供
ところ 札幌市 イオン栄町店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
7月～9月	2事業所	季節の野菜	週3回
10月	2事業所	季節の野菜	週3回

④ 市場調査・商品開発事業の推進

(ア) 企業等ニーズ調査及び商品評価の実施

a 障がい福祉事業所への業務委託作業に関するニーズ調査の実施

調査期間 令和7年2月26日～令和7年3月9日

調査方法 インターネット（WEB）調査

調査対象 一般社団法人北海道中小企業家同友会会員

調査内容 ①人員体制について
②障がい福祉事業所との関りについて
③今後の障がい福祉サービス事業所の受入れニーズについて
④民間企業と障がい福祉事業者との連携を促進するアイデアについて

回答数 118件

(イ) 商品開発に関する研修会の開催

a 工賃向上のための施設外就労研修会の実施

とき 令和6年10月8日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 46名

内容 ・事例報告1「施設外就労の先行事例について」

報告者 原田 徳（株式会社ジョブロジック代表取締役）

・事例報告2「施設外就労の先行事例について」

報告者 橋本 憲幸（就労継続支援A型事業所ノースリーフ管理者）

・事例報告3「施設外就労事例のご紹介について」

報告者 加我 弘人（北海道ロジサービス株式会社企画管理部部長）

・情報提供「就労体験事業のご紹介について」

報告者 田中 真宏（特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所代表理事）

報告者 久保田和雅（株式会社コンサドーレ経営管理部企画戦略グループ社会連携担当リーダー）

⑤ マッチングサポート事業の推進

(ア) マッチング事業（共同受注システム「ナイスハートネット北海道」）の運用

a 専門コーディネーター及び地域スタッフの配置

- ・専門コーディネーター 大泉 浩一（中小企業診断士）

- ・地域スタッフ 道社協法人・施設支援部法人支援課福祉推進員

b ナイスハートネット北海道の運用とマッチング

【登録状況】

- ・基本情報登録件数 1, 0 9 7 件
- ※うち、製品・役務情報登録件数 5 9 1 件
- ・マッチング実績件数（商談成立件数） 1 5 8 件

【施設基本情報・製品・役務情報登録件数】

区分	前年度累計 (H21～R5 年度)			今年度実績 (R 6 年度)						今年度累計 (H21～R6 年度)		
				新規登録			削除					
	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務
就労継続支援A型	108	16	22	9	0	0	8	1	1	109	15	21
就労継続支援B型	513	184	111	16	0	1	18	6	4	511	178	108
地域活動支援センター	89	44	20	0	0	0	6	3	1	83	41	19
その他	404	89	128	1	0	0	11	5	3	394	84	125
計	1, 114	333	281	26	0	1	43	15	9	1, 097	318	273

【マッチング実績件数】

区分	前年度累計 (H21～R5 年度)			今年度実績 (R 6 年度)			今年度累計 (H21～R6 年度)		
	計	製品	役務	計	製品	役務	計	製品	役務
企業発注依頼件数	3, 621	2, 421	1, 200	429	311	118	4, 050	2, 732	1, 318
うち商談成立	2, 011	1, 601	410	158	136	22	2, 169	1, 737	432
うち商談継続	714	382	332	173	117	56	887	499	388
うち保留	72	27	45	0	0	0	72	27	45
うち商談中止	824	411	413	98	58	40	922	469	453

c 「ナイスハートネット全国版」の普及啓発の促進（日本セルフセンターとの連携）

- ・「ナイスハートネット全国版」運用状況

件数	運用地域
2 件	北海道、熊本県

(イ) 多様な販路の確保

a 商談会やイベント販売への参画

- ・「とち野酵母 de チャレンジドパンコンテスト」の参加事業所調整

と き 令和6年11月27日

ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター

参加事業所 11 事業所

b 授産製品販売機会の拡大

- ・社協ふれあいまつり、生命保険協会研修会、障がい者就労施設等製品展示会、セイコーマートポイントカタログ等

【注文販売】

- ・「道庁本庁舎内における弁当販売・訓練」への参加事業所調整

販売期間 令和6年5月～令和7年3月

期間	回数	参加事業所
5 月	週 4 回	2 事業所
6 月	週 5 回	3 事業所
7 月～9 月	週 5 回	3 事業所
1 0 月～1 2 月	週 5 回	3 事業所
1 月～3 月	週 5 回	3 事業所

【商品提案】

- ・セイコーマートポイントカード交換用景品の決定

2024年度（令和6年度）カタログに16事業所24アイテムが採用。

- ・北海道労働金庫（ろうきん）への商品調達

名 称	採用事業所
ろうきんサマーキャンペーン	1事業所
ろうきんウインターキャンペーン	1事業所

- ・北海道民間社会福祉事業職員共済会への商品調達

名 称	採用事業所
広報誌「しあわせ」138号（春号）プレゼント	1事業所
広報誌「しあわせ」139号（夏号）プレゼント	1事業所
広報誌「しあわせ」140号（秋号）プレゼント	1事業所
広報誌「しあわせ」141号（冬号）プレゼント	1事業所

【出展調整】

- ・「JAIF A札幌協会支部活動報告会に係る販売会」への出展事業所調整

と き	5月20日
と ころ	札幌市 札幌市民交流プラザ
出展事業所	2事業所
販売額	81,674円

- ・「福祉×産業パネル展」への出展事業所調整

と き	6月20日、21日
と ころ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
出展事業所	12事業所
出展企業	14社

- ・「障がい者就労施設等製品販売会」への出展事業所調整

と き	8月23日
と ころ	札幌市 北海道庁本庁1階交流広場
出展事業所	2事業所
販売額	51,765円

- ・「北海道社会福祉大会」への出展事業所調整

と き	10月29日
と ころ	札幌市 札幌市教育文化会館
出展事業所	2事業所
販売額	50,750円

- ・道主催「ふくふくミニマルシェ」開催にあたり、事業所への周知及び道への助言を行った。
ところ 札幌市 北海道庁本庁舎 交流広場

回数	と き	出展事業所
1	11月7日	2事業所
2	11月21日	3事業所
3	12月5日	4事業所
4	1月20日	2事業所
5	1月28日	3事業所
6	2月 6日	3事業所
7	2月20日	3事業所
8	3月 6日	3事業所
9	3月17日	3事業所

【委託販売】

- ・「障がい者就労施設等製品展示会」への事業所調整

と き	12月17日～19日
と ころ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A

主 催	北海道、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者家族連合会、北海道社会福祉協議会
出展事業所	15事業所
販売額	308,850円

- ・「老人福祉施設長研究セミナー」への出展事業所調整

と き	1月24日
ところ	札幌市 北海道第二水産ビル
出展事業所	1事業所
販売額	11,490円

- ・「とち野酵母deチャレンジドパンコンテストお披露目会」への出展事業所調整

と き	3月25日
ところ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
出展事業所	6事業所
販売額	258,545円

【委託販売】

- ・「障がい者就労施設等製品展示会」への事業所調整

と き	12月17日～19日
ところ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
主 催	北海道、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者家族連合会、北海道社会福祉協議会
出展事業所	15事業所
販売額	308,850円

- ・「老人福祉施設長研究セミナー」への出展事業所調整

と き	1月24日
ところ	札幌市 北海道第二水産ビル
出展事業所	1事業所
販売額	11,490円

- ・「とち野酵母deチャレンジドパンコンテストお披露目会」への出展事業所調整

と き	3月25日
ところ	札幌市 北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
出展事業所	6事業所
販売額	258,545円

c 授産製品・役務情報の紹介

- ・共同受注システムの運用による製品・役務情報の紹介

⑥ アクション及び企業認証制度普及・啓発事業

(ア) アクション及び企業認証制度の申請受付及び内容審査

区分	前期末実績 (R5.4～12月)	今期末実績 (R7.1～3月)	今年度累計 (R5.4～R7.3月)
企業認証登録	246	249	225
うち新規申請	27	3	30
うち取消申請	6	18	24

(イ) 普及啓発活動の実施（ホームページによる周知）

(2) 授産事業振興に関わる事業の推進

① 授産事業所に対する各種助成への協力

(ア) 北海道新聞社会福祉基金助成への周知・取りまとめ

申請事業所数	15事業所
--------	-------

助成申請総額	3,064,000円
助成決定事業所数	15事業所
助成決定総額	3,064,000円

② 関係団体との連携・協力

- (ア) 北海道社会就労センター協議会との連携
- (イ) 日本セルフセンターとの連携
- (ウ) 特定非営利活動法人さっされんとの連携

③ 北海道との連携・協力

④ 農福連携の促進に向けた実践的体制構築事業の実施

(ア) 農福連携促進事業委託業務

- a コンソーシアムにより委託契約締結（令和6年7月9日）
- b コンソーシアム構成員（道社協、北海道農福連携マルシェ実行委員会、一般社団法人れんけい）

(イ) 農福連携マッチング支援

【空知管内】

a 第1回養蜂体験会の開催

と き 令和6年7月30日

ところ 岩見沢市 国立大学法人北海道教育大岩見沢校

対象者 障がい福祉サービス事業所職員

参加者 17名

参加者概要 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生、行政（北海道障がい福祉課）、マッチングコーディネーター、事務局

内 容 蜂箱見学及び蜂蜜の採取

b 第2回養蜂体験会の開催

と き 令和6年8月20日

ところ 岩見沢市 国立大学法人北海道教育大岩見沢校

対象者 障がい福祉サービス事業所職員、利用者

参加者 18名

参加者概要 就労支援事業所職員、利用者、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生、行政（空知振興局農務課、北海道障がい福祉課）、マッチングコーディネーター、事務局

内 容 蜂箱見学及び蜂蜜の採取

c 施設見学の開催

と き 令和6年10月16日

ところ 岩見沢市 社会福祉法人クピド・フェア

対象者 北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生

参加者 27名

参加者概要 北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター、事務局

内 容 ゼミ学生が障がい者の特性や就労支援の現場の実情を理解するため施設の見学を行った。

d 障がい福祉サービス事業所製品に係るプレゼンテーションの開催

回数	とき	参加者
1	10月23日	24名
2	10月30日	23名

ところ 岩見沢市 国立大学法人北海道教育大岩見沢校

対象者 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生

参加者概要 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生、マッチングコーディネーター、事務局

内 容 現在各事業所が製造している加工食品をゼミ学生向けに製品やパッケージ等のプレゼンテーションを行った。

e コンセプトワークの開催

と き 令和6年11月13日

ところ 岩見沢市 国立大学法人北海道教育大岩見沢校

対象者 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生

参加者 29名（就労支援事業所職員1名オンライン参加）

参加者概要 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生、マッチングコーディネーター

ィネーター

内 容 事業所にグループ分けをした学生が加わり、商品企画やネーミング等のアイディアを出し合うコンセプトワークを開催した。

f 試食会の開催

と き 令和6年12月18日

ところ 岩見沢市 国立大学法人北海道教育大岩見沢校

対象者 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生

参加者 29名

参加者概要 就労支援事業所職員、北海道教育大学岩見沢校准教授、ゼミ学生、マッチングコーディネーター

内 容 岩見沢産の蜂蜜を使用した商品のプレゼンテーション及び試食会を行った。

(ウ) 農業における障がい福祉事業所との連携に関する調査の実施

a 農福連携活動に関する意識調査の実施

調査期間 令和7年1月27日～令和7年2月9日

調査方法 インターネット（WEB）調査

調査対象 ナイスハートネット北海道登録事業所 1,093事業所

調査内容 ①回答の属性
②福祉農園型の取組について
③施設外就労の取組について
④施設内作業の取組について
⑤共同開発・委託製造に関する意見
⑥共同販売に関する意見
⑦農福商工連携に関する意見
⑧農福連携の今後の意向に関する意見
⑨農福連携を更に推進するためのアイデア

回答数 145件（回答率13.3%）

(エ) 農福連携促進事業委託業務成果報告会の実施【オンライン開催】

と き 令和7年2月18日

参加者 79名

参加者概要 農福連携マルシェ参加事業所、農福連携マッチング支援及び農業専門家派遣事業に関係した福祉事業所、農業者、農業団体、行政機関、民間企業

内 容 ・報告1「農福連携マルシェ実施報告について」

報告者 小田たずこ（北海道農福連携マルシェ実行委員会会長）

・報告2「農福連携マッチング支援実施報告について」

報告者 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチング事業コーディネーター）

・報告3「農業の専門家派遣実施報告について」

報告者 大泉 浩一（一般社団法人れんけい理事）

・取組紹介1「ホクレン農業総合研究所（恵庭馬鈴しょ育種農場・長沼研究場）での農福連携取組について」

報告者 川口武泰（ホクレン農業協同組合連合会作物生産研究部長）

・取組紹介2「都市養蜂を活用した農福連携プログラム取組報告について」

報告書 酒井 秀治（北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻まちづくりデザイン研究室准教授／NPO法人サッポロ・ミツバチ・プロジェクト理事長）

・情報提供「北海道における農福連携推進について」

報告者 岩山 良太（北海道農政部農業経営課主任）

⑤ 事業所向けメールマガジンの配信（計33回）

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護を担う人材の確保と資質の向上

社会福祉研修所では、専門性の高い人材の育成・定着に向けた支援を行うことが喫緊の課題であると考え、社会福祉施設従事者を対象に「専門職としてのスキル向上研修」「組織人としての資質向上研修」「法人運営の基盤をつくる研修」「職員育成環境整備に向けた研修」の4つの視点で研修を構成し、専門性の維持・確保および離職防止に向けた事業を実施した。

研修の実施方法は、実技やグループ討議等を対面で行うことにより研修効果が期待できるものは集合開催、オンライン上での討議が可能なものはライブ配信、知識付与の内容はオンデマンド配信と、各研修内容に適切な方法にて実施するとともに、多くの福祉施設従事者の研修受講が可能となるよう配慮して事業を実施した。

(1) 各種研修事業の実施

① 社会福祉研修所運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	12月4日 札幌市 かでの2.7	5名	・令和6年度研修事業の実施状況について ・令和7年度研修事業の実施計画について
2	【書面審議】 3月14日発出 3月21日承認	6名	・令和6年度研修事業の実施状況について ・令和7年度研修事業の実施計画について

② 研修の開催 [別表Ⅲ-1-①、②、③] 【実施中】

(2) 介護職員等のたん吸引等研修の実施

① 委員会の開催

(ア) 喀痰吸引等研修実施委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月17日発出 5月22日承認	6名	・委員長及び副委員長の選任について ・介護職員等のたん吸引等研修事業の受託内容および実施計画について ・介護職員等のたん吸引等研修事業の受講申込状況について ・喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会の設置について ・研修テキストの選定について
2	3月11日 札幌市 かでの2.7	7名	・令和6年度介護職員等のたん吸引等研修事業の実施状況について ・令和7年度介護職員等のたん吸引等研修事業について ・登録研修実施機関における修了者数について

(イ) 合否判定専門小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月3日 札幌市 かでの2.7	3名	・介護職員等のたん吸引等研修の受講申込状況について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について
2	6月17日 札幌市 かでの2.7	3名	・介護職員等のたん吸引研修（特定の者を対象とする研修[第3号研修]）基本研修（講義）筆記試験（第1回）の合否結果について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について

3	7月30日 札幌市 かでの2. 7	4名	・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の可否結果について ・介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号及び第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の可否判定および補習について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について
4	9月11日 札幌市 かでの2. 7	4名	・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の可否結果について ・介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号及び第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の可否判定および補習について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について
5	10月21日 札幌市 かでの2. 7	3名	・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の可否結果について ・介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号及び第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の可否判定および補習について ・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について
6	11月20日 札幌市 かでの2. 7	3名	・介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験の可否結果について ・介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修【第1号及び第2号研修】）基本研修（講義）筆記試験の可否判定および補習について

② 研修指導者の養成 [別表Ⅲ－1－④]

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修受講者の実地研修指導者養成講習の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修受講者の実地研修指導者への自己学習支援
指導者テキスト、DVDによる自己学習

③ 介護職員等のたん吸引等研修の開催 [別表Ⅲ－1－④]

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

- a 基本研修の開催
- b 実地研修の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

- a 基本研修の開催
- b 実地研修の開催

(ウ) フォローアップ研修の開催 [別表Ⅲ－1－④]

(3) ユニットケア研修の開催

① 委員会の開催

(ア) ユニットケア施設管理者研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月13日発出 5月19日承認	5名	・令和5年度ユニットケア施設管理者研修指導者打合せ実施について ・令和5年度ユニットリーダー研修指導者打合せ実施について ・令和6年度ユニットケア研修勉強会 実施研修施設視察について

			・「ユニットケア施設管理者研修」及び「ユニットリーダー研修」実施にかかる厚生労働省老健局支援課長通知について ・令和6年4月以降の新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取り扱いにかかる厚生労働省老健局高齢者支援課事務連絡について ・令和6年度ユニットケア研修指導者の割当てについて ・指導者養成研修について ・管理者・ユニットリーダーのためのフォローアップ研修の開催について
2	2月17日 札幌市 かでの2. 7	5名	・令和6年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和7年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和7年度ユニットケア研修の指導者割当案について ・管理者・ユニットリーダーのためのフォローアップ研修の実施について ・ユニットケア研修指導者勉強会（視察）の開催について ・ユニットリーダー研修指導者養成研修の開催について

(イ) ユニットリーダー研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月13日発出 5月19日承認	6名	・令和5年度ユニットケア施設管理者研修指導者打合せ実施について ・令和5年度ユニットリーダー研修指導者打合せ実施について ・令和6年度ユニットケア研修勉強会 実施研修施設視察について ・「ユニットケア施設管理者研修」及び「ユニットリーダー研修」実施にかかる厚生労働省老健局支援課長通知について ・令和6年4月以降の新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取り扱いにかかる厚生労働省老健局高齢者支援課事務連絡について ・令和6年度ユニットケア研修指導者の割当てについて ・指導者養成研修について ・管理者・ユニットリーダーのためのフォローアップ研修の開催について
2	2月17日 札幌市 かでの2. 7	5名	・令和6年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和7年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和7年度ユニットケア研修の指導者割当案について ・管理者・ユニットリーダーのためのフォローアップ研修の実施について ・ユニットケア研修指導者勉強会（視察）の開催について ・ユニットリーダー研修指導者養成研修の開催について

(ウ) 実地研修施設選定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月13日発出 5月29日承認	5名	・令和5年度実地研修施設関係事業打合せの実施について ・令和6年度実地研修業務委託契約にかかる調査の実施予定について ・新規実地研修施設の募集について ・実地研修施設調査員養成研修の実施について

2	2月17日 札幌市 かでの2. 7	5名	・令和6年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業の実施状況について ・令和7年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業計画（案）について ・令和6年度実地研修業務委託契約更新について ・ユニットリーダー研修実地研修施設選定調査票について
---	-------------------------	----	--

② ユニットケア施設管理者研修・ユニットリーダー研修の開催 [別表Ⅲ－1－⑤]

(ア) ユニットケア施設管理者研修の開催

(イ) ユニットリーダー研修の開催

③ ユニットケア研修指導者勉強会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月16日 帯広市 特別養護老人ホーム太陽園	12名	・令和6年度の現状、課題の確認 ・視察
2	10月29日 札幌市 特別養護老人ホームさくら苑	10名	・令和6年度の中間報告 ・ユニットリーダー研修実地研修における課題共有、協議 ・視察

④ ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月16日 帯広市 特別養護老人ホーム太陽園	12名	・令和6年度の現状、課題の確認 ・視察
2	10月29日 札幌市 特別養護老人ホームさくら苑	10名	・令和6年度の中間報告 ・ユニットリーダー研修実地研修における課題共有、協議 ・視察

⑤ ユニットリーダー研修実地研修施設調査員養成研修会

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	【オンライン】 7月2日	4名	・ユニットリーダー研修実地研修施設更新調査および新規調査における調査の目的と内容について ・更新調査および新規調査における共通点と相違点について ・調査実施の留意事項について

⑥ ユニットリーダー研修実地研修施設更新調査

回数	とき	対象施設	内 容
1	4月24日	洞爺湖町 特別養護老人ホーム幸豊の杜・成香 2021	・調査員2名による実地調査
2	8月28日	札幌市 特別養護老人ホームひらおか梅花実	・調査員2名による現地調査 ・ユニットリーダー研修実地研修施設調査員養成研修会参加者による同行あり
3	9月20日	夕張市 特別養護老人ホーム清光園	・調査員2名による現地調査 ・ユニットリーダー研修実地研修施設調査員養成研修参加者による同行あり
4	11月11日	帯広市 特別養護老人ホーム太陽園	・調査員2名による現地調査 ・ユニットリーダー研修実地研

			修施設調査員養成研修参加者による同行あり
--	--	--	----------------------

⑦ユニットリーダー研修新規実地研修施設説明会

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	【オンライン】 12月10日	4名	・ユニットリーダー研修実地研修施設の役割 ・ユニットリーダー研修実地研修施設新規調査の項目解説

(4) 介護に関心がある方のための入門的研修事業の実施

① 委員会の開催

(ア) 入門的研修実施検討委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン】 5月28日	6名	・正副委員長の選任 ・令和6年度入門的研修の概要について ・令和6年度入門的研修の運営計画について ・令和6年度入門的研修の映像講義について
2	【オンライン】 3月13日	5名	・令和6年度入門的研修実施状況について ・研修当日の運営について ・次年度実施に向けた改善点等について

② 介護に関心がある方のための入門的研修の開催 [別表Ⅲ－1－⑥]

[別表Ⅲ－1－①] 委託研修（集合またはライブ配信と、オンデマンド配信との併用型開催）

研修分野	研修事業名	回数	開催地	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
相談援助職員研修	新任相談援助職員研修	1	—	ライブ配信 オンデマンド配信	6.6.25 6.7.10～8.30	160	55	34%
介護職員研修	新任介護職員研修	1	札幌	集合 オンデマンド配信	6.6.27 6.7.10～12.13	160	32	20%
		2	札幌		6.9.5 6.9.18～12.13	160	33	21%
		3	旭川		6.7.31 6.8.14～12.13	80	34	43%
		4	函館		6.8.8 6.8.21～12.13	80	18	23%
		5	釧路		6.9.13 6.9.26～12.13	80	7	9%
		6	帯広		6.6.20 6.7.3～12.13	80	17	21%
		7	北見		6.10.18 6.10.29～12.13	80	4	5%
	介護職員専門研修Ⅰ	1	札幌	ライブ配信 オンデマンド配信	6.6.10 6.6.18～12.13	80	31	39%
		2	札幌		6.10.16 6.10.24～12.13	80	37	46%
		3	旭川		6.6.26 6.7.4～12.13	80	20	25%
		4	函館		6.7.22 6.7.30～12.13	80	28	35%
		5	釧路		6.8.7 6.8.15～12.13	80	9	11%
		6	帯広		6.8.19 6.8.27～12.13	80	22	28%

		7	北見		6.9.11 6.9.19～12.13	80	19	24%
	介護職員専門研修Ⅱ	1	札幌	集合 オンデマンド配信	6.7.19 6.8.2～12.13	80	44	55%
		2	旭川		6.8.1 6.8.14～12.13	40	23	58%
		3	函館		6.8.9 6.8.21～12.13	40	25	63%
		4	帯広		6.7.9 6.7.23～12.13	40	21	53%

[別表Ⅲ－１－②] 委託研修（集合・ライブ配信・オンデマンド配信 各単独開催）

研修分野	研修事業名	回数	開催地	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
保育士研修	新任保育士等研修	1	札幌	集合	6.6.12～6.13	80	89	111%
		2	札幌	集合	6.7.25～7.26	80	87	109%
	保育士等専門研修	1	札幌	集合	6.7.4～7.5	60	51	85%
		2	旭川	集合	6.9.19～9.20	60	18	30%
	主任保育士等研修	1	札幌	集合	6.8.29～8.30	35	59	169%
		2	札幌	集合	6.10.10～10.11	35	40	114%
児童職員研修	児童福祉施設職員研修	1	－	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	50	35	70%
栄養士研修	新任栄養士研修	1	－	オンデマンド配信	6.7.10～8.30	70	41	59%
課題別研修	言語障がい児関係職員研修	1	－	オンデマンド配信	6.9.10～10.31	30	35	117%
	エルダー・メンター制度 導入支援研修	1	－	ライブ配信	6.6.12	30	18	7%
		2	－	ライブ配信	6.7.12	30	12	40%
		3	－	ライブ配信	6.9.6	30	13	43%
		4	－	ライブ配信	6.10.18	30	12	40%
		5	－	ライブ配信	6.12.11	30	14	47%
		6	－	ライブ配信	7.1.17	30	17	57%
		7	－	ライブ配信	7.2.19	30	11	37%

[別表Ⅲ－１－③] 独自研修

研修分野	研修事業名	開催地	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
専門職としての スキル向上	相談援助職員専門研修	－	ライブ配信 オンデマンド配信	6.8.6 6.9.10～10.31	－	49	－
	介護職員等のための 医療の基礎知識講座【R5再 配信】	－	オンデマンド配信	6.5.10～6.28	－	42	－
	摂食嚥下ケア研修	－	オンデマンド配信	6.11.11～12.27	－	102	－
	障がい児保育専門研修Ⅰ 【再配信】	－	オンデマンド配信	6.5.10～6.28	－	27	－
	障がい児保育専門研修Ⅱ	－	オンデマンド配信	6.11.11～12.27	－	112	－
	乳児保育専門研修	－	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	－	105	－
	保育実習受入担当者研修	札幌	集合	R6.8.20	80	49	61%
	乳幼児のための食育研修	－	オンデマンド配信	6.6.10～7.31	－	70	－
	保育現場に役立つ記録・お 便り作成研修	－	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	－	40	－

	地域子育て支援センター等職員研修【R5再配信】	—	オンデマンド配信	6.5.10～6.28	—	17	—
	介護・保育現場の感染症対策研修	—	オンデマンド配信	6.9.10～10.31	—	70	—
	高齢者・障がい者虐待防止セミナー	—	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	—	140	—
	子どもの虐待防止セミナー	—	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	—	103	—
	認知症ケア特別研修Ⅰ	—	オンデマンド配信	6.7.10～8.30	—	79	—
	認知症ケア特別研修Ⅱ 食事ケア	—	オンデマンド配信	6.9.10～10.31	—	51	—
	栄養士専門研修	—	オンデマンド配信	6.9.10～10.31	—	68	—
	看護師専門研修	—	オンデマンド配信	6.8.9～9.30	—	84	—
	総務・労務管理専門研修	—	オンデマンド配信	6.6.10～7.31	—	47	—
	経理担当者・管理者のための基礎研修	—	オンデマンド配信	6.7.10～8.30	—	41	—
	経理担当者のための実務研修	—	オンデマンド配信	6.8.9～9.30	—	59	—
組織人としての 資質向上研修	接遇・マナー基礎研修	—	オンデマンド配信	6.6.10～7.31	—	82	—
	メンタルヘルス研修	—	オンデマンド配信	6.7.10～8.30	—	68	—
	施設・事業所のための リスクマネジメント研修	—	オンデマンド配信	6.7.10～8.30	—	85	—
	苦情・クレーム対応セミナー	—	オンデマンド配信	6.9.10～10.31	—	102	—
法人運営の基 盤をつくる研修	トップセミナー 社会福祉法人・施設編	—	オンデマンド配信	11～12月	—	21	—
	トップセミナー 社会福祉協議会編	札幌	集合	6.10.23	—	153	—
	社会福祉法人監査研修 (社会福祉施設)	—	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	—	36	—
	社会福祉法人監査研修 (社会福祉協議会)	—	オンデマンド配信	6.10.10～11.29	—	17	—
	社会福祉施設BCP (事業継続計画)運用研修	札幌	集合	6.9.12	50	48	96%
職員育成環境 整備に向けた 研修	福祉専門職のためのキャ リアップ研修 (初任者コース)	—	ライブ配信	6.7.30～7.31	70	57	81%
	福祉専門職のためのキャ リアップ研修 (中堅職員コース)	—	ライブ配信	6.9.26～9.27	70	68	97%
	福祉専門職のためのキャ リアップ研修 (チームリーダーコース1)	—	ライブ配信	6.8.6～8.7	70	46	66%
	福祉専門職のためのキャ リアップ研修 (チームリーダーコース2)	—	ライブ配信	6.10.24～10.25	70	54	77%
	福祉専門職のためのキャ リアップ研修 (管理者コース)	—	ライブ配信	6.12.5～12.6	70	23	33%
	スーパービジョン研修	—	ライブ配信	6.8.28～29	60	17	28%

[別表Ⅲ－１－④] 委託研修 介護職員のたん吸引等研修

研修事業名	回数	開催地	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
-------	----	-----	------	-----	----	-----	-----

不特定多数のものを対象とする研修	1	札幌	オンデマンド配信	6.7.3～7.31	40	20	50%
			集合(講義)	6.8.21～6.8.23			
			集合(演習)	6.8.27～8.28			
			筆記試験	6.8.29			
	2	札幌	オンデマンド配信	6.9.6～10.4	80	32	40%
			集合(講義)	6.10.23～10.25			
			集合(演習)	6.10.29～10.30			
			筆記試験	6.10.31			
	3	帯広	オンデマンド配信	6.6.3～7.1	40	18	45%
			集合(講義)	6.7.10～12			
			集合(演習)	6.7.16～17			
			筆記試験	6.7.18			
	4	旭川	オンデマンド配信	6.8.5～9.2	40	18	45%
			集合(講義)	6.9.25～27			
			集合(演習)	6.9.30～10.1			
			筆記試験	6.10.2			
特定の者を対象とする研修	1	札幌	集合	6.6.13～6.14	50	14	28%
	2	札幌	集合	6.11.21～11.22	50	18	36%
実地研修指導者講習	1	札幌	集合	6.8.29	60	30	50%
	2	札幌	集合	6.10.31	60	24	40%
	3	帯広	集合	6.7.18	40	17	43%
	4	旭川	集合	6.10.2	30	13	43%
フォローアップ研修	1	札幌	集合	6.8.2	30	8	27%
	2	札幌	集合	6.11.15	30	9	30%
	3	旭川	集合	6.10.17	30	6	20%

[別表Ⅲ－１－⑤] 北海道指定／札幌市委託 ユニットケア研修 下記に加え実地研修あり

研修事業名	回数	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
ユニットケア施設管理者研修	1	集合	6.9.12、13	20	13	65%
	2	ライブ配信	7.1.20、23、24	20	7	35%
ユニットリーダー研修	1	集合	6.5.23、24	40	19	48%
	2	集合	6.9.12、13	40	24	60%
	3	ライブ配信	6.11.6～11.8	40	30	75%
	4	ライブ配信	7.1.20～1.22	40	22	55%

[別表Ⅲ－１－⑥] 委託研修 介護に関心のある方のための入門的研修

研修事業名	開催地域等	開催地／実施主体	開催形式	開催日	定員	受講者	受講率
入門的研修 (総合振興局・振興局)	石狩	札幌市	集合	6.12.10～12.13	100	61	61%
	渡島	函館市	集合	6.11.5～8	30	4	13%
	檜山	せたな町	集合	6.11.9,10,23,24	30	22	73%
	後志	余市町	集合	6.10.8～11	30	6	20%
	空知	岩見沢市	集合	6.11.19～22	30	6	20%
	上川	上川町	集合	6.10.29～11.1	30	13	43%
	留萌	留萌市	集合	7.2.19～22	30	20	67%
	宗谷	浜頓別町	集合	6.10.4～7	30	21	70%
	オホーツク	北見市	集合	6.11.28～12.1	30	33	110%
	胆振	室蘭市	集合	6.11.11～11.14	30	14	47%
	日高	浦河町	集合	7.1.7～1.10	30	7	35%
	十勝	帯広市	集合	7.1.29～2.1	30	24	80%
	釧路	釧路市	集合	6.9.25～28	30	7	23%
	根室	根室市	集合	6.12.10～12.13	30	9	30%
	白老町	白老町社会福祉協議会	集合	6.12.3～4、10～11	-	6	-

入門的研修 (官公庁・企業開催分)	札幌市	札幌高等検察庁	集合	6.12.5	-	28	-
	稚内市	稚内市	集合	6.12.17～20	-	5	-
	札幌市	北星学園大学	集合	7.1.31	-	11	-
	深川市	深川市	集合	7.2.7	-	22	-
	札幌市	求人支援センター	集合	7.2.12	-	2	-
	中札内村	中札内村・更別村	集合	7.2.18～21	-	12	-

2 福祉人材確保の推進

北海道福祉人材センターでは、無料職業紹介事業として求人・求職者からの相談等を受け福祉人材の職業紹介を実施し、不足する福祉・介護人材の確保を支援した。マッチング支援事業として4回の福祉職場説明会の開催やハローワーク12カ所での出張相談・セミナーの実施、事業所、学校訪問活動などにより求職者と求人事業所の橋渡しを行うとともに福祉・介護の仕事に関心のある方などを対象に職場体験事業を実施し、福祉職場への就職及び参入を促進した。

さらに、介護福祉士等届出制度及び保育士登録についての周知活動や登録者への復職に必要な情報提供を実施するとともに介護職場への再就職を支援する講習会の開催など再就業を支援した。

また、全道6カ所で福祉人材バンク（市社協に委託）を設置し、各地域においてきめ細やかな対応をするとともに、道センターと連携して引き続き福祉・介護人材の確保を推進した。

福祉人材の確保や定着に係る貸付事業では259件の貸付を決定し、福祉分野への就業等を希望する道民に対し資金的支援を実施した。

(1) 福祉人材センターの運営

① 福祉人材センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 10月25日	7名	・道内の雇用失業情勢について ・令和6年度上半期の事業実施状況について ・各関係団体の取組み状況について
2	【オンライン開催】 3月17日	8名	・道内の雇用失業情勢について ・令和6年度事業実施状況について ・令和7年度活動方針(案)について ・各関係団体の取組み状況について

② 福祉人材バンク連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 10月22日	11名	・令和6年度上半期の事業実施状況について ・厚労省通知の取り扱いについて ・令和6年度下半期の事業実施について ・令和6年度予算執行及び精算事務について
2	【オンライン開催】 3月11日	10名	・令和6年度事業実施状況について ・令和7年度活動方針(案)について

③ 福祉人材センター・バンク職員研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月3日～4日 札幌市 かでの2.7	13名	【研修】 ・講義「福祉施設における人材確保の取組みについて」 講師 泊 侑華（ワンダーストレージ株式会社採用企画部主任） 花ヶ前裕行（社会福祉法人栄和会法人本部事務局総務管理課長） ・講義「相談支援にかかわる基礎的な知識と技術」 講師 橋本 達志（日本医療大学総合福祉学部助教）
2	【オンライン開催】 1月16日	14名	【研修】 ・講義 「求人票のチェック術～押さえるべき重要ポイント～」

			講師 影山 正伸 (影山社会保険労務士事務所代表)
--	--	--	---------------------------

④ 全国会議・ブロック会議、研修会への参加

名称	とき、ところ	参加者
【オンライン開催】 福祉人材センター業務・法令研修	4月19日～4月23日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員
【オンライン開催】 福祉人材情報システム研修会	4月22日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員
福祉人材センター・バンク基幹職員会議	7月11日～12日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 オンラインサロン (第1回)「サクセス&トライアル：福祉人材センター・バンク事業を語り合おう」 (第2回)「災害時における福祉人材センター・バンクの取り組みを知り、課題と対応について考えよう」 (第3回)「福祉人材センター・バンクにとって効果的な広報活動について考えよう」	(第1回) 7月23日 (第2回) 12月20日 (第3回) 2月17日	道社協福祉人材部福祉人材課主事 道社協福祉人材部福祉人材課長 道社協福祉人材部福祉人材課主事
中央福祉人材センター運営委員会検討部会	(第1回) 8月9日 東京都 新霞が関ビル (第2回) 11月8日 東京都 新霞が関ビル (第3回) 1月10日 東京都 新霞が関ビル (第4回) 2月28日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課長
福祉人材センター全国連絡会議	9月19日～20日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部長
北海道・東北ブロック福祉人材センター連絡会議	11月28日～29日 青森市 アートホテル青森	道社協福祉人材部福祉人材課主事
マッチング機能強化研修	12月10日～11日 東京都 新霞が関ビル	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員

(2) 福祉人材無料職業紹介事業の実施

① 求職、求人の登録、相談、就労斡旋活動の実施【別表Ⅲ-2-①】

来所等による求人相談、求職相談を行い、福祉人材無料職業紹介所への登録と社会福祉施設等への就職斡旋を行った。また、福祉人材情報システムによる職業紹介を実施した。

② 求職者への求人情報の提供

福祉人材センターの直近の求人情報を求職登録者にシステム及び情報誌(代行登録者のみ)にて提供した。

(3) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

① 福祉職場説明会の開催

(ア) 事業の周知・広報

・ポスター及びパンフレットの印刷

- (1回目) 作成部数：ポスター 600枚、パンフレット 8,500部
送付先：大学・短大、高校、福祉養成校、ハローワーク、北海道(各総合振興局等)、市町村、市区町村社協、福祉人材バンク、札幌市内図書館等公共施設等
送付時期：6月
- (2回目) 作成部数：ポスター 100枚、パンフレット 5,000部
送付先：大学・短大、高校、福祉養成校、ハローワーク、福祉人材バンク等
送付時期：8月
- (3回目) 作成部数：ポスター 200枚、チラシ 2,000部
送付先：ハローワーク、札幌市役所・各区役所、札幌市内公共施設等
送付時期：11月
- ・コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」11月号に広告掲載
 - (4回目) 作成部数：ポスター 600枚、リーフレット 8,500部
送付先：大学・短大、高校、ハローワーク、札幌市役所・各区役所、札幌市内公共施設等
送付時期：1月
 - ・ジョブキャリ北海道ナビサイト登録者に対しDMを送付した(7月9日、9月3日)
 - ・ホームページ・SNS 広告
Instagram、Facebook、Google 有料広告(7月3日～21日、9月9日～9月29日、11月18日～12月12日、1月22日～2月12日、2月8日～3月1日)
当センターHP、Facebook、Instagram、X(旧Twitter)への掲載・投稿
 - ・札幌市地下鉄広告
札幌市地下鉄駅掲示板「札幌市からのお知らせ」ポスター掲示(7月16日～23日、2月17日～24日)
札幌市地下鉄駅掲示板「ふれあいインフォメーション」ポスター掲示(8月7日～9月6日、2月2日～3月1日)
札幌市地下鉄駅掲示板「区役所からのお知らせ」(厚別区9月6日～27日、北区9月9日～27日)
地下鉄車内(全線)ツインステッカー(7月1日～31日、9月1日～9月30日、2月1日～2月28日)

(イ) 実施状況

回数	とき、ところ	施設・事業者数	参加者
1	7月21日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	62カ所	144名
2	9月29日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	62カ所	184名
3	12月13日 札幌市 かでる2.7	14カ所	55名
4	3月2日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	63カ所	102名

② ステップアップ講習会の開催

(ア) 事業の周知・広報

- ・チラシの印刷

(1回目)

作成部数：A3：200部、A4：2,000部、
送付先：ハローワーク、介護職員初任者研修指定事業者、札幌市内公共施設等
送付時期：10月

(2回目)

作成部数：A3：200部、A4：2,000部、
送付先：ハローワーク、介護職員初任者研修指定事業者、札幌市内公共施設等

送付時期：１２月

- ・Instagram、Facebook、Google 有料広告（１１月７日～１７日）
- ・当センターHP、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）への掲載・投稿

(イ) 実施状況

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	11月20日 札幌市 かでの2.7	26名	講義「VR で見る認知症の世界～認知症について学び、ケアのあり方を考える～」 講師 五十嵐あけみ（社会福祉法人ほくろう福祉協会介護人材対策課長）
2	1月31日 札幌市 かでの2.7	35名	講義「感情を味方に！エモーション・レギュレーションで笑顔広げる福祉の現場」 講師 岩野 卓（認知行動コンサルティングオフィスしごと×こころラボ代表）

③ 調査研究事業の実施

「福祉職場への就職希望意向調査」の実施

福祉人材センター求職登録者、福祉職説明会参加者等福祉職場への就職を希望する方々を対象に、就職にあたっての意向や就職活動の状況等を把握し、今後の求職相談及び求人側の理解促進・求人開拓等に繋げるため調査を実施。

調査方法 WEBによるアンケート調査

④ 求人事業所への相談支援の実施

(ア) 施設・事業所への訪問活動（求人開拓）の実施

個々の求職者のニーズに合った施設・事業所を紹介できるよう、施設・事業所を訪問し、職場の開拓や介護助手の業務内容等を説明し周知を実施した。（113法人）

と き	市町村	法人名	対象施設・事業所数
4月15日	札幌市	(特非)ファミリーユ	18施設・事業所
4月25日	札幌市	(株)学研ココファン	1施設・事業所
5月24日	北広島市	(株)ケーサポート	2施設・事業所
5月29日	札幌市	(福)はるにれの里	2施設・事業所
5月29日	小樽市	(福)後志報恩会	20施設・事業所
5月29日	共和町	(福)共和町社会福祉協議会	5施設・事業所
5月30日	倶知安町	(福)倶知安町社会福祉協議会	3施設・事業所
5月30日	小樽市	(医)静か	3施設・事業所
6月11日	札幌市	(医)タナカメディカル	1施設・事業所
6月12日	札幌市	(福)厚仁会	5施設・事業所
6月14日	札幌市	(福)夕張みどりの会	3施設・事業所
6月17日	北広島市	(福)北海長正会	3施設・事業所
6月18日	札幌市	(福)重仁会	1施設・事業所
6月18日	札幌市	HTC(株)	10施設・事業所
6月25日	稚内市	(福)緑ヶ丘学園	9施設・事業所
6月25日	稚内市	(医)禎心会	5施設・事業所
6月26日	枝幸町	(福)歌登福祉会	6施設・事業所
6月27日	札幌市	(株)らいぶばでい	1施設・事業所
7月1日	札幌市	(福)悠生会	5施設・事業所
7月1日	札幌市	(医)高台病院	2施設・事業所
7月2日	札幌市	(株)ライフケアサポート	8施設・事業所
7月9日	札幌市	(株)らくらケア	11施設・事業所
7月10日	札幌市	(株)エムズフード	3施設・事業所
7月11日	札幌市	(株)土屋	2施設・事業所

7月12日	札幌市	(福) 楡の会	16施設・事業所
7月12日	札幌市	(株) ゆうらく	4施設・事業所
7月12日	札幌市	(福) 札幌育児園	2施設・事業所
7月12日	札幌市	(福) 清恵会	4施設・事業所
7月16日	札幌市	(福) 響会	2施設・事業所
7月18日	札幌市	(福) 湖星会	4施設・事業所
7月29日	札幌市	(株) ニチイ学館	25施設・事業所
8月2日	札幌市	(福) HOP	7施設・事業所
8月6日	札幌市	(株) クラ・ゼミ	10施設・事業所
8月9日	札幌市	アースサポート(株)	7施設・事業所
8月21日	札幌市	(株) さくらフレンズ	2施設・事業所
8月29日	札幌市	環境開発(株)	6施設・事業所
9月3日	札幌市	(株) ワイズワイド	2施設・事業所
9月5日	札幌市	朝日ベストライフ(株)	12施設・事業所
9月5日	札幌市	(同) 愛彩	1施設・事業所
9月5日	札幌市	(医) 徳州会	10施設・事業所
9月6日	札幌市	(福) 愛敬園	8施設・事業所
9月10日	小樽市	(福) 志成会	5施設・事業所
9月10日	小樽市	(福) 小樽北勉会	11施設・事業所
9月11日	札幌市	(株) ハウジングいとう	1施設・事業所
9月18日	札幌市	(株) ケアスタッフ	6施設・事業所
9月18日	札幌市	(株) A&N	6施設・事業所
9月18日	札幌市	(福) 札幌光陽会	7施設・事業所
9月10日	札幌市	(株) ツクイ	22施設・事業所
9月12日	札幌市	(福) 麦の子会	47施設・事業所
9月25日	札幌市	(株) ベネッセスタイルケア	1施設・事業所
10月7日	浜頓別町	(株) かやのみ	1施設・事業所
10月7日	中頓別町	中頓別町立長寿園	5施設・事業所
10月8日	猿払村	猿払村立楽楽心	2施設・事業所
10月17日	岩見沢市	(福) 岩見沢福祉会	4施設・事業所
10月17日	滝川市	(株) 北星	4施設・事業所
10月17日	月形町	(福) 藤の園	4施設・事業所
11月6日	札幌市	ワンダーストレージ(株)	5施設・事業所
11月7日	小樽市	(福) 小樽社会福祉協議会	4施設・事業所
11月7日	小樽市	(福) 小樽育成院	9施設・事業所
11月7日	古平町	(福) 古平福祉会	41施設・事業所
11月7日	岩内町	(株) WESTON	1施設・事業所
11月8日	仁木町	(福) 後志報恩会	1施設・事業所
11月8日	倶知安町	倶知安町(町立保育所・認定こども園)	4施設・事業所
11月25日	札幌市	(株) ケア・ハート	2施設・事業所
12月16日	札幌市	札幌運動発達支援研究所友愛(同)	1施設・事業所
12月16日	滝川市	(一社) 北海道福祉支援会	4施設・事業所
12月16日	雨竜町	(福) 雨竜園	7施設・事業所
12月16日	滝川市	(福) 滝川ほほえみ会	10施設・事業所
12月19日	稚内市	(株) 輝	2施設・事業所
12月19日	稚内市	(福) 稚内木馬館	8施設・事業所

1 2月20日	稚内市	(株)ヒラソル	2 施設・事業所
1 2月20日	稚内市	(株)ニチイ学館	2 施設・事業所
1 2月23日	札幌市	(株)279	1 施設・事業所
1月23日	札幌市	(株)尚進	2 施設・事業所
1月23日	札幌市	(福)禎心会	1 施設・事業所
1月28日	札幌市	(宗)阿弥陀寺	3 施設・事業所
1月28日	札幌市	(福)明日佳	10 施設・事業所
1月28日	札幌市	(福)札幌蒼生会	9 施設・事業所
1月28日	札幌市	(医)徳州会	13 施設・事業所
1月29日	札幌市	(福)大友恵愛会	2 施設・事業所
1月30日	札幌市	(福)札幌慈啓会	5 施設・事業所
1月30日	札幌市	(福)水の会	1 施設・事業所
1月30日	札幌市	(福)札幌この実会	4 施設・事業所
2月4日	小樽市	(福)札幌緑花会	6 施設・事業所
2月4日	石狩市	(福)パートナ	13 施設・事業所
2月4日	石狩市	(福)瓊瑤会	5 施設・事業所
2月4日	札幌市	(福)札幌明啓院	5 施設・事業所
2月5日	札幌市	(福)緑伸会	9 施設・事業所
2月6日	札幌市	(福)札幌育成園	3 施設・事業所
2月6日	札幌市	(福)光の森学園	17 施設・事業所
2月6日	札幌市	(特非)あじさいサポートネット	3 施設・事業所
2月6日	札幌市	(社医)カレスサッポロ	2 施設・事業所
2月6日	札幌市	(福)西平和会	1 施設・事業所
2月7日	オンライン	(株)CareNation	1 施設・事業所
2月12日	札幌市	(福)札幌市社会福祉協議会	37 施設・事業所
2月13日	札幌市	(福)あむ	6 施設・事業所
2月14日	札幌市	(福)義弘会	1 施設・事業所
2月14日	北広島市	(福)札幌厚生会	11 施設・事業所
2月14日	札幌市	(福)札幌恵友会	17 施設・事業所
2月14日	札幌市	(福)溪仁会	13 施設・事業所
2月14日	オンライン	(株)アイグラン	2 施設・事業所
2月17日	恵庭市	(福)恵庭光風会	8 施設・事業所
2月18日	札幌市	(福)北海道社会福祉事業団	9 施設・事業所
2月18日	札幌市	(福)勤医協福祉会	4 施設・事業所
2月18日	札幌市	SOMPO ケア (株)	12 施設・事業所
2月19日	札幌市	(株)ポロワッカ	4 施設・事業所
2月19日	札幌市	(福)札幌親会	9 施設・事業所
2月19日	札幌市	(福)札幌報恩会	12 施設・事業所
2月19日	札幌市	(福)北光社ふくじゅ園	1 施設・事業所
2月20日	札幌市	(株)ノアコンツェル	16 施設・事業所
2月21日	美唄市	(福)萌の風	7 施設・事業所
2月21日	砂川市	(福)砂川福祉会	7 施設・事業所
2月26日	札幌市	(株)シーユーシー・ホスピス	3 施設・事業所

※上記以外に電話による求人開拓を実施

(イ) 人材確保相談事業（社会福祉施設訪問活動）の実施

施設、事業所への訪問活動で訪問した事業所に対し、人材確保に関する支援及び情報収集を実施した。

⑤ ハローワークへの出張相談及びセミナーの開催

ハローワーク名	実施期間			個別相談		セミナー (オンライン含む)	
				回数	人数	回数	人数
ハローワーク札幌	4月11日	～	3月12日	9	14名	12	205名
ハローワーク札幌東	5月9日	～	2月13日	8	11名	9	25名
ハローワーク札幌北	6月25日	～	3月26日	10	11名	10	24名
ハローワーク小樽	4月19日	～	3月21日	8	15名	12	36名
ハローワーク滝川	5月24日	～	3月28日	6	8名	6	31名
ハローワーク岩見沢	6月3日	～	2月17日	3	4名	3	8名
ハローワーク千歳	6月10日	～	2月3日	6	9名	8	16名
ハローワーク稚内	6月27日	～	10月8日	—	—	2	8名
ジョブガイド北広島	5月15日	～	12月18日	3	3名	3	3名
マザーズハローワーク	5月16日	～	2月20日	2	5名	5	57名
			合計	55	80名	70	413名

⑥ 入門的研修における福祉人材センターの説明

とき	ところ	受講者	届出者	登録者
10月7日	浜頓別町 浜頓別町多目的アリーナ	16	16	0
10月11日	余市町 余市町福祉センター	4	4	1
11月22日	岩見沢市 岩見沢市生涯学習センターいわなび	5	5	0
12月13日	札幌市 かでる2.7	50	25	5
12月20日	稚内市 稚内市総合文化センター	2	1	0
2月22日	留萌市 るもい健康の駅	14	11	2

⑦ 学校就職支援の実施

(ア) 学校訪問活動の実施

道内の大学、専門学校、高校等を訪問し、福祉人材センター・バンクの事業周知を行った。

(22校・36回)

とき	市町村	学校名
4月25日	札幌市	札幌南高校定時制
5月30日	小樽市	小樽双葉高校
5月31日	札幌市	札幌あいの里高等支援学校
6月25日	稚内市	稚内大谷高校
6月26日	浜頓別町	浜頓別高校
6月26日	枝幸町	枝幸高校
6月27日	稚内市	稚内高校
7月2日	札幌市	札幌エルム共育学院
7月5日	札幌市	鹿光学習センター
7月5日	札幌市	あずみ福祉カレッジ
7月10日	札幌市	札幌南高校定時制
7月12日	札幌市	鹿光学習センター
7月16日	札幌市	札幌大谷大学
8月1日	札幌市	札幌エルム共育学院
8月7日	札幌市	札幌エルム共育学院
8月28日	札幌市	札幌医療技術福祉歯科専門学校
8月29日	札幌市	サンシャイン総合学園
8月30日	当別町	北海道医療大学
9月10日	小樽市	北海道小樽高等支援学校
9月11日	札幌市	こども學舎
9月11日	札幌市	専門学校北海道福祉・保育大学校

9月13日	札幌市	札幌エルム共育学院
9月19日	江別市	北翔大学
9月19日	江別市	札幌学院大学
9月25日	札幌市	札幌月寒高校定時制
10月17日	札幌市	札幌エルム共育学院
10月21日	札幌市	札幌南高校定時制
11月1日	札幌市	札幌エルム共育学院
11月29日	札幌市	札幌エルム共育学院
12月19日	札幌市	札幌エルム共育学院
1月14日	札幌市	札幌エルム共育学院
2月4日	札幌市	札幌エルム共育学院
2月7日	札幌市	札幌エルム共育学院
2月14日	北広島市	星槎道都大学
2月19日	札幌市	札幌シニア福祉機構
3月21日	札幌市	札幌エルム共育学院

(イ) 北星学園大学及び北星学園短期大学との協定に基づく事業の実施

出前講座の開催

と き 令和6年5月29日

ところ 札幌市 北星学園大学・北星学園大学短期大学部

参加者 40名

内 容 北星学園大OBによる福祉のリアルなお話

ゲストスピーカー 片岡 優衣（社会福祉法人ほくろう福祉協会社会福祉士）
白濱 陽（社会福祉法人はるにれの里生活支援員）

(ウ) 北翔大学での就職ガイダンスの開催

と き 令和7年1月22日

ところ 札幌市 北翔大学健康福祉科

参加者 3名（3年生）

内 容 就職活動に関する講義、意見交換

(エ) 北海道介護福祉士会との連携による高校への魅力発信の実施

<福祉職場見学会の開催>

と き 令和6年11月21日

ところ 社会福祉法人愛全会

参加者 60名（札幌南高等学校定時制1～4年生、教員）

内 容 施設見学

<出前講座の開催>

と き 令和7年2月5日

ところ 札幌月寒高等学校定時制

参加者 21名（1年生）

内 容 介護福祉に関わる講演

講 師 北海道介護福祉士会

(4) 職場体験事業の実施

① 事業の周知・広報

・ポスター及びパンフレットの印刷

作成部数：ポスター 550枚、パンフレット 8,500部

送付先：送付先 大学、高校、福祉養成校、ハローワーク、市町村、市区町村社協、

送付時期：6月

・コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」11月号に広告掲載

・地下鉄車内(全線)ツインステッカー(2月1日～2月28日)

- ・当センターHPへの掲載

② 実施状況

- ・受入申込みのあった施設・事業所 1, 342ヶ所

施設種別	受入施設・事業所数（カ所）	参加実人数（人）	参加延日数（日）
生活保護施設	0	0	0
児童福祉施設	11	17	60
老人福祉施設	1	2	6
介護保険施設	41	45	91
障害者総合支援施設	14	14	27
その他	0	0	0
合計	67	78	184

(5) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進

① 登録相談支援の実施

登録者数（3月末時点）3, 109名（うち令和6年度登録者実績465名）

② 再就業促進のための情報発信

(ア) システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

(イ) 「ふくし・かいご通信」の発行：NO. 33（4月30日付）～NO. 44（3月17日付）

(ウ) 「ふくし・かいご通信特別号」の発行：

- ・監修 神内秀之介（ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表）

- ・内容 福祉業界の就職活動の進め方、未経験からチャレンジできる！福祉の9の職場

③ 届出制度の周知・広報

- ・普及啓発資材の作成

ボールペン 500本

- ・地下鉄車内（全線）ツインステッカー（7月1日～31日、9月1日～9月30日）

- ・ホームページ・SNS広告

Instagram、Facebook 有料広告（2月8日～3月1日）

- ・オンラインTV(TVer)広告（2月1日～3月31日）

当センターHP、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）への掲載・投稿

- ・離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所等に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。

実施日	バンク名
7月9日～10日	北見市福祉人材バンク福祉職場説明会
7月21日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
7月23日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
9月29日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
10月29日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
11月30日	函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
12月13日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
2月8日	釧路市福祉人材バンク福祉職場説明会
2月11日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会

④ 再就職支援講習会の開催

(ア) 事業の周知・広報

- ・チラシの印刷

作成部数：チラシ A3：200部、A4：4,000部

送付先：ハローワーク、介護福祉士養成施設、介護福祉士実務者養成施設、介護職員初任者研修指

定事業者、北海道介護福祉士会等

送付時期：8月

・ホームページ・SNS広告

Instagram、Facebook、Google 有料広告(8月20日～9月10日)

当センターHP、Facebook、Instagram、X(旧Twitter)への掲載・投稿

(イ) 実施状況

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	9月21日 札幌市 札幌医学技術 福祉歯科専門 学校	16名	講義1「介護職に必要な心構え」 講師 羽山 政弘(社会福祉法人さっぽろ慈啓会軽費老人 ホーム札幌市拓寿園施設長) 講義2・演習「移乗・移乗介助」 講師 阿部 匡秀(医療法人社団翔仁会介護老人保健施設 エスポワール北広島介護主任) ＜演習ファシリテーター＞ 佐々木大輔(社会福祉法人愛全会グループホームハートハ ウス南円山管理者) 沖田 一麻(医療法人社団翔仁会介護老人保健施設エスポ ワール北広島介護主任)
2	10月12日 札幌市 札幌医学技術 福祉歯科専門 学校	13名	講義1「介護職に必要な心構え」 講師 坪坂 晶悟(医療法人アンリー・デュナン会国際人材 開発室教務介護主任) 講義2・演習「排泄・着脱介助」 講師 佐々木 大輔(社会福祉法人愛全会グループホーム ハートハウス南円山管理者) ＜演習ファシリテーター＞ 阿部 匡秀(医療法人社団翔仁会介護老人保健施設エスポ ワール北広島介護主任) 内田 大輔(社会福祉法人愛全会介護老人保健移設リコー ト愛全介護係長)

(6) 潜在保育士等の再就業支援の推進

① 登録業務の実施

登録者数(3月末時点)402名(うち令和6年度登録者実績92名)

② 再就業促進のための情報発信

システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

③ 登録の周知・広報

・Instagram、Facebook 有料広告(1月22日～2月12日)

・当センターHPへの掲載

・離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知(再掲)

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所等に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。

実施日	バンク名
7月9日～10日	北見市福祉人材バンク福祉職場説明会
7月21日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
7月23日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会
9月29日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会
10月29日	苫小牧市福祉人材バンク福祉職場説明会
11月30日	函館市福祉人材バンク福祉職場説明会
12月13日	北海道福祉人材センター福祉職場説明会

2月8日	釧路市福祉人材バンク福祉職場説明会
2月11日	帯広市福祉人材バンク福祉職場説明会

(7) 関係機関等との連携・協力等

① 北海道労働局及びハローワーク、北海道との連携

(ア) 北海道労働局との連携

- ・北海道人材確保対策推進協議会への参加

と き 令和6年6月5日

ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎

出席者 道社協福祉人材部長、主事

- ・北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加

(1回目)

と き 令和6年7月8日

ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター

出席者 道社協福祉人材部長

(2回目)【書面開催】

発 出 令和7年3月17日

承 認 令和7年3月24日

- ・就職氷河期世代のための企業説明会／しごと・くらし相談会でのブース出展

(1回目)

と き 令和6年9月26日

ところ 札幌市 アスティ45

参加団体 40団体

参加者数 98名

相談者数 0名

(2回目)

と き 令和6年11月26日

ところ 札幌市 アスティ45

参加団体 40団体

参加者数 111名

相談者数 2名

- ・介護・看護就職デイ2024（介護・看護人材合同面接会）でのブース出展

と き 令和6年11月12日

ところ 札幌市 札幌パークホテル

参加団体 96団体

参加者数 210名

相談者数 14名

(イ) 北海道との連携

- ・保育士確保策検討のための勉強会

(第3回)

と き 令和6年4月23日

ところ 札幌市 かでる2.7

出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長

(第4回)

と き 令和6年5月17日

ところ 札幌市 札幌駅前ビジネススペース

出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長

(第5回)

と き 令和6年5月31日
ところ 札幌市 道庁本庁舎
出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長
(第6回)

と き 令和6年6月11日
ところ 札幌市 かでる2.7
出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長
(第7回)

と き 令和6年7月18日
ところ 札幌市 道庁別館
出席者 道社協福祉人材部長、福祉人材課長
(第8回)

と き 令和6年8月30日
ところ 札幌市 道庁本庁舎
出席者 道社協福祉人材部長

・北海道働きやすい介護の認証評価制度運営委員会への参加
(第1回)

と き 令和6年7月31日
ところ 札幌市 札幌駅前ビジネススペース
出席者 道社協福祉人材部長
(第3回)

と き 令和7年2月26日
ところ 札幌市 北海道水産ビル
出席者 道社協福祉人材部長
・介護のしごと普及啓発事業でのブース出展

と き 令和6年9月22日
ところ 札幌市 札幌市民交流プラザ
相談者数 0名

・北海道介護人材確保対策推進協議会への参加
(第1回)

と き 令和6年10月31日
ところ オンライン
出席者 道社協福祉人材部長

(第2回)
と き 令和7年1月29日
ところ オンライン
出席者 道社協福祉人材課長

② その他関係団体との連携

(ア) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部との連携

- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部を通して訓練実施機関に対して、求職者支援訓練修了者に人材センターパンフレットの配布及び人材センター事業の周知を依頼した。
- ・訓練実施機関において訓練修了者に対して、人材センター事業案内や事業周知等のセミナーを開催した。

(イ) 北海道移住交流フェア2024でのブース出展（（一社）北海道移住交流促進協議会）

と き 令和6年10月18日、19日
ところ 東京都 都立産業貿易センター台東館
参加団体 (1日目) 62団体 (2日目) 92団体
参加者数 (1日目) 98名 (2日目) 643名
相談者数 (1日目) 3名 (2日目) 14名

- (ウ) 札幌近郊 7 法人による合同企業説明会でのブース出展
 と き 令和 6 年 1 1 月 1 0 日
 ところ 札幌市 カナモトホール
 参加法人 7 法人
 参加者数 6 名
 相談者数 0 名
- (エ) 札幌市社会福祉協議会・北海道ホームヘルプサービス協議会との連携（ホームヘルパーの魅力発信）
 ・SODANE（HTB ウェブメディア）への動画制作に参加
 と き 令和 7 年 2 月 2 6 日
 ところ 札幌市 札幌市社会福祉協議会
 出席者 道社協福祉人材課長
- (オ) （公財）介護労働安定センター北海道支部との連携
 ・令和 6 年度介護労働懇談会への参加
 と き 令和 7 年 3 月 1 2 日
 ところ 札幌市 かでる 2. 7
 出席者 道社協福祉人材課長

(8) 福祉人材バンク事業の推進

① 求人求職の登録、相談、就労斡旋の実施

バンク来所、福祉人材情報システムにより福祉職場への就労斡旋を実施した。【別表Ⅲ－２－①】

② 福祉マンパワー活用講習会の開催

人材バンク	とき、ところ	参加者数
函館市福祉人材バンク	9 月 2 0 日 函館市 函館市福祉総合センター	1 7 名
旭川市福祉人材バンク	3 月 8 日 旭川市 旭川市総合庁舎	6 2 名
釧路市福祉人材バンク	7 月 2 0 日 釧路市 釧路市交流プラザさいわい	4 0 名
	2 月 1 5 日 根室市 根室市総合文化会館	2 2 名
帯広市福祉人材バンク	2 月 8 日 帯広市 帯広市グリーンプラザ	2 5 名
北見市福祉人材バンク	1 1 月 3 0 日 北見市 北見市民会館	3 5 名
	2 月 2 8 日 北見市 北見市総合福祉会館	3 3 名
苫小牧市福祉人材バンク	8 月 2 7 日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	1 6 名

③ 福祉職場説明会の開催

人材バンク	とき、ところ	施設・事業者数	参加者数
函館市福祉人材バンク	7 月 1 3 日 函館市 プレミアホテル-CABIN PRESIDENT- 函館	2 7 カ所	2 6 名
	1 1 月 3 0 日 函館市 函館市総合福祉センター	1 6 カ所	3 2 名
旭川市福祉人材バンク	(第 1 回) 5 月 3 1 日 旭川市 ハローワーク旭川	6 カ所	2 3 名
	(第 2 回) 7 月 2 6 日	6 カ所	2 0 名

	旭川市 ハローワーク旭川		
	(第3回) 9月20日 名寄市 ハローワーク名寄	3カ所	7名
	(第4回) 10月18日 士別市 ハローワーク士別	3カ所	5名
	(第5回) 10月30日 旭川市 ハローワーク旭川	6カ所	18名
	(第6回) 11月13日 富良野市 ハローワーク富良野	4カ所	3名
	(第7回) 1月24日 旭川市 ハローワーク旭川	6ヶ所	16名
	(第8回) 3月28日 旭川市 ハローワーク旭川	6ヶ所	18名
釧路市福祉人材バンク	2月8日 釧路市 釧路ロイヤルイン	16カ所	21名
帯広市福祉人材バンク	(第1回) 7月23日 帯広市 とかちプラザ	27カ所	15名
	(第2回) 2月11日 帯広市 とかちプラザ	23カ所	21名
北見市福祉人材バンク	(介護職版) 7月9日 北見市 ホテルベルクラシック北見	23カ所	43名
	(保育士版) 7月10日 北見市 ホテルベルクラシック北見	10カ所	57名
苫小牧市福祉人材バンク	8月27日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	14カ所	15名
	10月29日 室蘭市 F Kホールディングス 生涯学習センターきらん	10カ所	3名

④ 福祉人材バンク現地調査

人材センター職員が各福祉人材バンクを訪問し、令和5年度事業の実施状況及び令和6年度事業の進捗状況についての現地調査を行った。

実施日	バンク名
6月13日	旭川市福祉人材バンク
6月19日	苫小牧市福祉人材バンク
6月25日	帯広市福祉人材バンク
6月26日	釧路市福祉人材バンク
7月26日	北見市福祉人材バンク
7月30日	函館市福祉人材バンク

⑤ 福祉人材バンクの説明

とき	ところ	受講者	届出者	登録者
9月28日	釧路市 釧路市生涯学習センター	5	4	1
11月1日	上川町 上川町保健福祉センター	9	4	0
11月8日	函館市 函館市民会館	4	3	2
11月14日	室蘭市 わにホール室蘭市民会館	14	14	8
11月24日	せたな町 北檜山総合福祉センター	9	9	2
12月1日	北見市 北見市民会館	25	21	11
12月13日	根室市 根室市総合文化会館	9	7	3

1月10日	浦河町 北海道日高振興局	4	4	0
2月1日	帯広市 とかちプラザ	15	14	3

【別表Ⅲ－２－①】福祉人材センター・バンク求人求職取扱状況

【令和6年4月～令和7年3月】

区 分	年度	求人	求職	紹介	紹介 就職	相 談	
						求人	求職
1. 函館市福祉人材バンク	令和5年度	544	77	16	23	329	309
	令和6年度	707	115	23	27	538	385
	前年度対比	1.30	1.49	1.44	1.17	1.64	1.25
2. 旭川市福祉人材バンク	令和5年度	873	89	13	26	968	587
	令和6年度	1,306	85	14	15	805	651
	前年度対比	1.50	0.96	1.08	0.58	0.83	1.11
3. 釧路市福祉人材バンク	令和5年度	682	217	29	18	498	408
	令和6年度	516	196	22	15	415	393
	前年度対比	0.76	0.90	0.76	0.83	0.83	0.96
4. 帯広市福祉人材バンク	令和5年度	648	103	10	16	86	126
	令和6年度	630	86	10	18	85	131
	前年度対比	0.97	0.83	1.00	1.13	0.99	1.04
5. 北見市福祉人材バンク	令和5年度	435	64	10	21	113	222
	令和6年度	339	114	14	42	1,249	387
	前年度対比	0.78	1.78	1.40	2.00	11.05	1.74
6. 苫小牧市福祉人材バンク	令和5年度	814	118	11	11	1,198	415
	令和6年度	527	107	14	20	413	678
	前年度対比	0.65	0.91	1.27	1.82	0.34	1.63
バンク（1～6）小 計	令和5年度	3,996	668	89	115	3,192	2,067
	令和6年度	4,025	703	97	137	3,505	2,625
	前年度対比	1.01	1.05	1.09	1.19	1.10	1.27
7. 北海道福祉人材センター	令和5年度	6,554	1,044	169	125	2,693	4,209
	令和6年度	5,679	985	139	185	2,624	3,869
	前年度対比	0.87	0.94	0.82	1.48	0.97	0.92
合 計	令和5年度	10,550	1,712	258	240	5,885	6,276
	令和6年度	9,704	1,688	236	322	6,129	6,494
	前年度対比	0.92	0.99	0.91	1.34	1.04	1.03

（９） 福祉人材確保・定着に係る貸付事業の実施

① 介護福祉士等修学資金貸付事業

（ア） 償還・債権管理事務の実施

完了件数：5件 免除件数：1件

② 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成27年度開始）

（ア） 介護福祉士修学資金貸付

貸付件数：79件 貸付決定額：128,666,480円

<内訳>

生活費加算対象者／貸付件数：0件 貸付決定額：0円

一般対象者／貸付件数：79件 貸付決定額：128,666,480円

（イ） 介護福祉士実務者研修受講資金貸付

貸付件数：47件 貸付決定額：9,176,800円

（ウ） 離職した介護人材の再就職準備金貸付

貸付件数：27件 貸付決定額：10,254,000円

（エ） 社会福祉士修学資金貸付

貸付件数：1件 貸付決定額：1,100,000円

- ③ 介護分野・障害福祉分野就職支援金貸付事業
- (ア) 介護分野就職支援金貸付
貸付件数：16件 貸付決定額：3,100,000円
- (イ) 障害福祉分野就職支援金貸付
貸付件数：16件 貸付決定額：3,050,000円
- ④ 福祉系高校修学資金貸付事業
貸付件数：0件 貸付決定額：0円
- ⑤ 保育士修学資金等貸付事業
- (ア) 償還・債権管理事務の実施
完了件数：0件 免除件数：0件
- ⑥ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）
- (ア) 保育士修学資金貸付
貸付件数：62件 貸付決定額：89,184,800円
- (イ) 保育補助者雇上費貸付
貸付件数：0件 貸付決定額：0円
- (ウ) 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付
貸付件数：7件 貸付決定額：1,339,100円
- (エ) 就職準備金貸付
貸付件数：3件 貸付決定額：110,000円
- (オ) 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
貸付件数：1件 貸付決定額：95,000円

3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及

北海道介護実習・普及センターでは、高齢者や障がい児・者、その家族、地域住民を対象に、福祉サービスの活用方法、介護知識・技術の習得を図るため、「地域で支える安心在宅介護講座」を実施するとともに、福祉用具等の利用促進を目的に「福祉用具プランナー認定講習」を実施し、専門知識を有する人材育成に資する取り組みを行った。

また、介護現場における人材確保・処遇改善、介護ロボットやICT等テクノロジーの導入、生産性向上に向けた様々な支援・施策を横断的に一括に取扱い、ワンストップ型の支援を実施するほか、介護ロボット等の常設展示や研修会、伴走支援等を実施した。

(1) 介護実習・普及センター運営事業の実施

① 介護実習・普及センター運営委員会の開催

1	【書面開催】 3月19日発出 3月31日承認	—	・正副委員長の選任について ・令和6年度事業状況について ・令和7度事業計画（案）について ・北海道介護現場業務改善総合相談センターについて
---	------------------------------	---	---

② 研修事業の実施

(ア) 地域で支えるあんしん在宅介護講座の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
十勝	11月7日 大樹町 福祉センター	25名	・説明「知っておこう！わがまちの介護保険・福祉サービス」 講師 明日見 由香（大樹町保健福祉課参事） ・講義「理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～」 ・実技「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」 講師 岡田 しげひこ（北海道訪問リハビリテーション連絡会会長）
上川	11月19日 上川町 保健福祉センター	15名	・説明「知っておこう！わがまちの福祉サービス」 講師 神田 有治（軽度要介護者の見守り支援体制構築プロジェクトチーム生きがいきづくりチーム）

			リーダー) 豊島 凛 (軽度要介護者の見守り支援体制構築プロジェクトチーム生きがいづくりチームリーダー) ・講義「理学療法士による介護用品活用術～毎日の生活を快適に過ごすために～」 ・実技「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」 講師 岡田 しげひこ (北海道訪問リハビリテーション連絡会会長)
--	--	--	---

(イ) 福祉用具プランナー研修の開催

a e ラーニング研修 (パソコンでの自宅学習)

令和6年9月1日～10月31日 受講者15名

b 集合研修 (札幌市 かでる2・7)

回数	とき、ところ	参加者	講 師
1	12月15日、16日 札幌市 かでる2・7	16名	・土谷 美佐子 (株式会社大蔵商事福祉用具貸与事業所大蔵サポート管理者次長) ・赤羽根 誠 (介護老人保健施設愛里苑リハビリテーション科科長) ・岡田 しげひこ (北海道訪問リハビリテーション連絡会会長) ・田中 栄一 (独立行政法人国立病院機構北海道医療センター作業療法主任)
2	1月18日・19日 札幌市 かでる2・7	15名	・佐藤 満美 (株式会社オールスリー代表取締役) ・東 道尾 (一級建築事務所自然主宰) ・森泉 茂宏 (社会医療法人元正会森山メモリアル病院副院長・医師・理学療法士)
3	2月15日・16日・17日 札幌市 かでる2・7	15名	・市川 洸 (福祉技術研究所株式会社代表取締役)

集合講習科目	時間
最新情報【講義】	1.5H
相談援助のためのプランニングの実際【演習】	1.5H
相談援助のためのプランニング演習【演習】	9.0H
福祉用具の相談と福祉用具ソーシャルワークのための対人援助技術【演習】	3.0H
職業倫理とリーダーシップ【演習】	1.5H
高齢者の身体特性【演習】	1.5H
生活における基本動作・ADLの理解【実技】	1.5H
起居関連用具【実技】	3.0H
移乗関連用具【実技】	3.0H
移動関連用具 (車いす／杖・歩行器) 【実技】	3.0H
床ずれ防止関連用具【実技】	3.0H
入浴関連用具【実技】	3.0H
排泄関連用具【実技】	3.0H
食事・更衣・整容の活動と用具／社会参加関連用具／コミュニケーション関連用具【実技】	1.5H

住宅改造【演習】	9.0H
構造とメンテナンス【実技】	3.0H
福祉用具プランナー認定試験	1.5H

- ③ 介護実習・普及センターホームページによる情報発信
- ・「福祉用具プランナー認定講習」開催要綱掲載（令和6年7月1日）
 - ・「地域で支えるあんしん在宅介護講座」開催案内掲載（令和6年8月20日）

（２） 北海道介護現場業務改善総合相談センター事業の推進

① 北海道介護現場業務改善総合相談センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 3月27日	11名	・北海道介護現場業務改善総合相談センター運営委員会委員長の選任について ・令和6年度北海道介護現場業務改善総合相談センター事業実施報告について ・令和7年度北海道介護現場業務改善総合相談センター事業の概要について

② 北海道介護現場業務改善総合相談センターの設置

（ア） ワンストップ型相談支援の実施

時期	主な相談概要	件数
令和6年5月～6月	介護ロボット導入、介護ロボット導入に関する補助金について	5件
令和6年7月～9月	介護ロボットの種類、導入、介護ロボット導入に関する補助金について	11件
令和6年10月～ 令和7年3月	介護ロボットの種類、機能、介護ロボット導入に関する補助金について	2件

（イ） 介護ロボット等の常設展示の実施

設置年月日	令和6年5月24日
展示場所	札幌市（株）マルベリー新川業務センター
設置機器	6分野47機種47台
見学実績	令和6年5月～6月 0件 令和6年7月～9月 89件 令和6年10月～12月 97件 令和7年1月～3月 37件

（ウ） 介護事業所の業務改善に関する研修及び伴走支援の実施

a 介護現場における生産性向上の取組に関する研修会

地区	とき、ところ	出席者
道央地区	6/13 札幌市 ナーシングホームなつれ	6名
	7/24 滝川市 滝川市民交流プラザ	55名
	7/30 浦臼町 晩生内ワークセンター	18名
	8/7 札幌市 北海道介護現場業務改善総合相談センター	85名
	10/7 えりも町 えりも町役場	40名
	10/7 様似町 様似町保健福祉センターきらく	30名
	10/8 室蘭市 室蘭市市民会館	27名
	10/30 苫小牧市 山手地域包括支援センター	8名
	11/6 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	104名
	12/13 白老町 白老町総合保健福祉センター	18名
	12/17 日高門別町 門別公民館	18名
	12/24 北広島市 北ひろしま福祉会機能訓練センター	25名

	1/14 美唄市 美唄市総合福祉センターぽぷら	20名
	1/17 夕張市 夕張市立診療所	15名
道南地区	8/2 江差町 江差町社会福祉協議会	10名
	8/22 函館市 グランドサン亀田	9名
	9/11 函館市 函館アリーナ	352名
	10/18 函館市 サービス付き高齢者住宅サンライズ函館	22名
	10/18 函館市 函館稜北病院	40名
	2/17 ニセコ町 ニセコ町民センター	50名
道北地区	6/18 旭川市 旭川市養護盲人老人ホーム旭光園	19名
	8/21 上富良野町 上富良野町民生・児童委員協議会	25名
	9/2 稚内市 介護老人保健施設ら・ぷらーさ	35名
	9/3 枝幸町 枝幸町保健福祉センター	42名
	9/4 名寄市 名寄市民文化センター東館	84名
	9/5 旭川市 特別養護老人ホーム宏生苑	50名
	9/19 旭川市 グループホーム東光	16名
	10/16～17 旭川市 旭川市地場産業振興センター	671名
	11/19 留萌市 パワスポ留萌 留萌地域人材開発センター	40名
	11/20 羽幌町 羽幌町すこやか健康センター	50名
道東地区	7/26 斜里町 ゆめホール	64名
	9/26 清水町 清水町保健福祉センター	12名
	10/6 大樹町 ケアステーションひかり	150名
	11/13 北見市 サンライフ北見	183名
	11/19 標津町 小規模多機能型居宅介護事業所ひまわり	13名
	11/21 厚岸町 厚岸町保健福祉総合センターあみか21	15名
	11/26 根室市 根室市総合文化会館	100名
	11/27 鹿追町 鹿追町社会福祉協議会	40名
	12/5 土幌町 土幌町福祉センター	14名
	1/22 新得町 やすらぎ荘	40名
	2/27 足寄町 足寄町民センター	50名
合計		2,665名

b 伴走支援

地区	事業所名	とき	回数
道央	①小規模多機能ホームエターナル（札幌市）	5/30、7/1、8/8	3
	②グループホームサテラホーム（札幌市）	5/30、6/17、8/8	3
	③特別養護老人ホーム福井園（札幌市）	6/17、7/11、8/7	3
	④特別養護老人ホーム清光園（夕張市）	6/26、9/10	2
	⑤介護老人保健施設葵の園（江別市）	7/3	1
	⑥介護付有料老人ホームチエロだて（伊達市）	7/4、8/20、8/26	3
	⑦朝日ケアホーム（札幌市）	7/8	1
	⑧社会医療法人豊生会（札幌市）	7/9、10/11	2
	⑨特別養護老人ホーム緑愛園（札幌市）	6/21、7/12	2
	⑩特別養護老人ホーム青葉のまち（札幌市）	6/10、7/18	2
	⑪特別養護老人ホームコスモス苑（札幌市）	5/24、7/19、9/26	3
	⑫看護小規模多機能レガートひばりが丘（札幌市）	7/22、7/26、9/2	3
	⑬特別養護老人ホーム神愛園（札幌市）	6/26、7/31	2
	⑭地域密着型介護老人福祉施設菊水こまちの郷（札幌市）	6/25、7/31	2
	⑮コミュニティホーム白石（札幌市）	8/5、8/19	2
	⑯特別養護老人ホーム藤の園（月形町）	8/6、9/11	2
	⑰特別養護老人ホームぬくもりの郷（岩見沢市）	8/9、9/25	2
	⑱介護老人福祉施設月寒あさがおの郷（札幌市）	8/30、9/24、10/2	3

	⑱あかり白石（札幌市）	9/26	1
	⑳三井ヘルスあかり（札幌市）	6/21、7/25	2
	㉑グループホームこころ居（札幌市）	4/25、6/11	2
	小計		46
道南	①特別養護老人ホームみのりの里（共和町）	7/17	1
	②特別養護老人ホーム朝里温泉（小樽市）	7/18	1
	③特別養護老人ホームニセコハイツ（ニセコ町）	6/10、8/9	2
	④介護老人福祉施設岩内ふれ愛の郷（岩内町）	6/11、7/16	2
	⑤特別養護老人ホーム緑ヶ丘ハイツ（黒松内町）	7/5	1
	⑥介護老人福祉施設きもべつ喜らめきの郷（喜茂別町）	7/16、7/31、8/20	3
	⑦特別養護老人ホームはる（小樽市）	6/12、8/1	2
	⑧養護老人ホーム かるな和順（余市町）	8/9、8/23	2
	⑨介護医療院なかじま（余市町）	9/17	1
	⑩グループホームボランの家（余市町）	9/17	1
	⑪介護老人福祉施設シンフォニー（函館市）	7/3、8/16、9/10	3
	⑫介護老人保健施設ジョイウェルス桔梗（函館市）	10/1、10/9、10/23	3
	⑬グループホームひなた園（函館市）	9/19、10/3、10/10	3
	⑭函館厚生院養護老人ホーム永楽荘（函館市）	9/11、10/8	2
	小計		27
道北	① 特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑（旭川市）	5/28、7/8、7/17	3
	② 介護老人保健施設ふらの（富良野市）	5/25、6/25、7/1	3
	③ いこいの里あい（旭川市）	5/29、6/19、6/27	3
	④ グループホームおいかわ（旭川市）	5/30、6/27、7/23	3
	⑤ 特別養護老人ホーム永山園（旭川市）	7/2、9/27	2
	⑥ 美深町特別養護老人ホーム（美深町）	7/10、7/24、9/11	3
	⑦ グループホームサンフラワー（士別市）	6/20、7/11、9/26	3
	⑧ 特別養護老人ホームあけぼの園（下川町）	7/10、7/24、9/10	3
	小計		23
道東	①特別養護老人ホーム昭和啓生園（釧路市）	6/24、7/1、7/17	3
	②介護付き有料老人ホーム歩々はすか（釧路市）	6/28、7/19、9/30	3
	③在宅サービス釧路昭和啓生園老人 デイサービスセンター（釧路市）	7/1、7/10、7/22	3
	④グループホーム桜ヶ岡・そら（釧路市）	7/12	1
	⑤グループホーム桜ヶ岡（釧路市）	7/12	1
	⑥介護付有料老人ホーム勢和（根室市）	8/23、10/18	2
	小計		13
合計			109

(エ) 介護ロボット等の無償貸与の実施

分野	機種	貸与施設数(台数)				合計
		道央	道南	道北	道東	
移乗支援	J-PAS fleairy	8(8)	6(6)	1(1)	4(4)	19(19)
	Hug T1-02	7(7)	6(6)	3(3)	1(1)	17(17)
見守り支援	aams	3(3)	1(1)	2(2)	2(2)	8(8)
	CoRoMoCo	4(4)	1(1)	1(1)	7(7)	13(13)
入浴支援	HugL1-WP	6(6)	2(2)	2(2)	2(2)	12(12)
合計		28(28)	16(16)	9(9)	16(16)	69(69)

(オ) 相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議（オンライン）への出席

回数	とき、ところ	出席者	
1	【Zoom 開催】 7月16日	3名	第1回相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議
2	【Zoom 開催】 8月1日	3名	生産性向上の取組の普及・拡大に向けた介護事業所向 けセミナー

3	【Zoom開催】 10月1日	3名	都道府県各ブロック担当者連絡会議
---	-------------------	----	------------------

(カ) 相談窓口勉強会(オンライン)への出席

回数	とき、ところ	出席者	
1	【Zoom開催】 7月19日	3名	第2回PF窓口・ワンストップ窓口向け勉強会
2	【Zoom開催】 8月29日	3名	第3回相談窓口・ワンストップ窓口向け勉強会
3	【Zoom開催】 9月19日	2名	第4回相談窓口・ワンストップ窓口向け勉強会
4	【Zoom開催】 10月17日	2名	第5回PF窓口・ワンストップ窓口勉強会
5	【Zoom開催】 11月21日	2名	第6回PF窓口・ワンストップ窓口勉強会
6	【Zoom開催】 12月19日	2名	第7回PF窓口・ワンストップ窓口勉強会
7	【Zoom開催】 1月16日	2名	第8回PF窓口・ワンストップ窓口勉強会
8	【Zoom開催】 2月20日	3名	第9回PF窓口・ワンストップ窓口勉強会

(3) 教員介護等体験事業の推進

① 教員免許取得介護体験に係る調整業務の実施

(ア) 介護等体験対象学校数

区分	道内	道外	合計
大学	20	5	25
短大	3	0	3
大学(通信)	1	6	7
短大(通信)	0	0	0
その他(個人)	0	0	0
合計	24校	11校	35校

(イ) 介護等体験対象学生数

区分	道内	道外	合計
大学	613	11	624
短大	38	0	38
大学(通信)	12	19	31
短大(通信)	0	0	0
その他(個人)	0	0	0
合計	663人	30人	693人

(ウ) 介護等体験対象

区分	対象施設数 (計画)	受入施設数 (計画)	実施施設数 (実績)	受入学生数 (実績)
老人	94	83	67	480
児童	12	13	13	69
障害	36	32	24	116
その他	0	0	0	0
合計	142施設	128施設	104施設	665名

IV 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進

北星学園大学、北星学園大学短期大学部との連携協定事業である共同研究については、教員が実施する「生活福祉資金特例貸付における生活困窮と相談支援のあり方に関する研究」に協力し、市町村社協へのインタビュー調査やアンケート調査を通して、相談支援の実態や借受人（世帯）の生活課題について考察することができた。

道民や福祉関係者向けの道社協広報誌「明るい社会」については、各種福祉制度の動向や新たな福祉課題をわかりやすく解説した特集を組むとともに、道内の社協・福祉施設、授産施設製品の取り組みなど継続的に紹介した。

(1) 北星学園大学・北星学園大学短期大学部との連携に基づく共同研究の実施

「生活福祉資金特例貸付における生活困窮と相談支援のあり方の検討報告書」の発行（3月）

「社会福祉の現場における学び直しやスキル習得に関するプログラム検討」アンケート調査の実施（3月）

(2) 社会福祉情報の提供

① 福祉情報誌・道社協広報誌「明るい社会」の作成

・第701号（11月）

・第702号（3月）

② メール配信「道社協プレス」の発行

・第32号（10月）

・第33号（1月）

・第34号（3月）

③ 社会福祉図書資料室の運営並びに視聴覚資料貸出事業の実施

(ア) 社会福祉関係図書・資料等の保管

(単位:件)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
図書資料室来室・利用者件数	5	3	4	6	4	7	2	2	3	5	6	3	50
合計	5	3	4	6	4	7	2	2	3	5	6	3	50

(イ) 視聴覚資料（DVD等）の貸出

(単位:本)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ビデオ貸し出し件数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

(ウ) 図書資料室情報の発行

「図書資料室からのお知らせ」を発行した。（4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月）

V 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

社会福祉法に基づき設置された公正、中立な第三者機関である北海道福祉サービス運営適正化委員会において、福祉サービスの苦情解決及び福祉サービス利用援助事業の適正な運営の確保に向け、各種事業を推進した。

苦情解決事業においては、一般相談・苦情相談が470件と昨年度より44件増加、そのうち、福祉サービスへの苦情相談件数が319件と昨年度より43件増加し、「職員の接遇」や「サービスの質や量」に関する苦情が多く寄せられた。これらの苦情相談への対応に当たっては、委員会委員が中心となり、助言・事情調査等により苦情解決に向けた取り組みを進めた。さらに、福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援を図るため、苦情解決担当職員等を対象に苦情解決システム研修会を開催し、苦情に関する基本的な理解を深めたほか、苦情解決体制の整備を推進した。

運営監視事業においては、日常生活自立支援事業の実施主体からのヒアリングのほか、札幌市東区社協及び今金町社協、新冠町社協に対して現地調査、檜山及び日高管内の他の業務委託社協に対して書面調査を実施し、本事業の課題への対応や効果的な推進に向けて助言等を行い、適正な運営及び利用者の権利保護に寄与した。

(1) 会務の運営

① 福祉サービス運営適正化委員会（全体会）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 4月12日 札幌市 かでる2. 7	9名	・委員長・副委員長の選任について ・各合議体委員の指名並びに委員長・副委員長の選任について ・令和5年度事業報告（案）について ・令和6年度事業計画について ・令和6年度会議日程（案）について

② 苦情解決委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 5月10日 札幌市 かでる2. 7	6名	・新規・継続案件について ・その他受付案件の報告 ・令和5年度苦情解決体制整備に関するアンケート調査について ・令和6年度苦情解決システム研修会について ・苦情件数増への対応について
2	【オンライン併用】 7月12日 札幌市 かでる2. 7	6名	・新規・継続案件について ・その他受付案件の報告 ・令和6年度苦情解決システム研修会について ・北海道福祉サービス運営適正化委員会における検討課題について
3	【オンライン併用】 9月27日 札幌市 かでる2. 7	6名	・新規・継続案件について ・その他受付案件の報告
4	【オンライン併用】 11月15日 札幌市 かでる2. 7	6名	・新規・継続案件について ・その他受付案件の報告 ・あっせんの進め方について ・苦情申出内容について ・令和6年度苦情解決システム研修会について
5	【オンライン併用】 1月24日 札幌市 かでる2. 7	6名	・新規・継続案件について ・その他受付案件の報告 ・令和6年度北海道保健福祉部との連絡会について ・令和6年度巡回訪問について

6	【オンライン併用】 3月14日 札幌市 かでる 2. 7	7名	・新規・継続案件について ・その他受付案件の報告 ・令和6年度巡回訪問（アンケート調査）の結果について ・令和7年度の全体会の開催方法と日程について
---	------------------------------------	----	---

③ 運営監視委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月19日 札幌市 かでる 2. 7	9名	・日常生活自立支援事業の令和5年度事業実施状況報告並びに令和6年度事業計画及び進捗状況について（札幌市社協、道社協） ・令和6年度調査方法・現地調査項目・現地調査先の選定及び担当委員について
2	【オンライン併用】 10月11日 札幌市 かでる 2. 7	5名	・令和6年度現地調査の各委員からの報告（檜山地区・日高地区・札幌市東区） ・令和6年度現地調査報告の本部及び現地調査実施先へのフィードバックについて ・令和6年度現地調査報告の書面調査実施先へのフィードバックについて
3	【オンライン併用】 2月14日 札幌市 かでる 2. 7	8名	・日常生活自立支援事業の令和6年度事業実施状況報告並びに令和7年度事業計画（案）について（札幌市社協、道社協） ・令和6年度書面調査結果報告書（案）について ・令和6年度北海道保健福祉部との連絡会について

(2) 苦情解決事業の実施

① 福祉サービス利用者等の苦情解決のための相談、助言、調査、あっせんの実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情 件数	34	13	29	24	27	33	34	27	25	22	18	33	319
相談 件数	16	18	7	13	14	15	10	10	14	6	15	13	151
合計	50	31	36	37	41	48	44	37	39	28	33	46	470

・調査実施回数 17件

・あっせん実施回数 2件

② 福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援

(ア) 巡回訪問事業の実施

事業者からの要請がなく巡回訪問は未実施。（新規開設事業者に対して書面調査（2月）を実施し、回答があった事業者に集計結果及び質問事項への回答の提供による助言を実施）

(イ) 苦情解決に係る職員を対象とした研修会への苦情解決委員、専門員派遣の実施

開催日	開催地	研 修 名
3月18日	白老町	苦情解決講演会 「苦情への『初期対応』の重要性とそのあり方」（白老町社会福祉施設等事業所苦情解決運営協議会）

③ 苦情解決システム研修会の開催

と き 令和6年10月25日

ところ 札幌市 かでる 2. 7

参加者 67名

内 容 ・基調講演「苦情への『初期対応』の重要性とそのあり方」

講師 大友 芳恵（北海道福祉サービス運営適正化委員会委員長）

・グループ討議（意見交換）・グループ発表

助言者 大友 芳恵（福祉サービス苦情解決委員会委員長）

川久保 寛（福祉サービス苦情解決委員会委員）

澁谷 昌広（福祉サービス苦情解決委員会委員）

- 山下 浩紀（福祉サービス苦情解決委員会委員）
 ・まとめ「児童分野施設の苦情解決のポイントについて」
 講師 奥寺 光子（児童養護施設札幌育児園里親支援専門相談員）

（３） 運営監視事業の実施

- ① 日常生活自立支援事業の実施主体（道社協、札幌市社協等）からの定期的な報告に基づく事業監視

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月19日 札幌市 かでる2. 7	9名	・日常生活自立支援事業の令和5年度事業実施状況報告並びに令和6年度事業計画及び進捗状況について（札幌市社協、道社協）
2	【オンライン併用】 2月14日 札幌市 かでる2. 7	8名	・日常生活自立支援事業の令和6年度事業実施状況報告並びに令和7年度事業計画（案）について（札幌市社協、道社協）

- ② 日常生活自立支援事業の実施主体に対する現地調査及び書面調査の実施

（ア） 現地調査の実施

	とき	現地調査先
1	8月30日	今金町社協
2	9月13日	札幌市東区社協
3	9月19日	新冠町社協

- （イ） 書面調査の実施（9月10日～10月4日）

7社協（実施先）江差町社協、上ノ国町社協、せたな町社協、日高町社協、平取町社協、新ひだか町社協、浦河町社協

（４） 広報・啓発事業の実施

- ① 事業報告書の作成と公表

令和5年度事業報告書の作成・配布及びホームページで公表（令和6年9月30日）

- ② 苦情解決事業の周知

（ア） ポスター、パンフレットの配布

ポスター 7件（41枚）、パンフ 34件（56枚）

（イ） 行政を通じた広報周知

北海道、札幌市、旭川市、函館市の所管部署に協力いただき、Eメールにて各社会福祉法人・事業所等に福祉サービスに関する苦情解決制度の案内文書、パンフレットを送付した。

（５） 関係機関・団体等との連携

- ① 全国研修（全社協）、北海道・東北ブロック連絡会議（青森県）への参加

（ア） 運営適正化委員会事業研究協議会への参加

と き 令和6年7月3日

ところ 東京都 新霞が関ビル

参加者 1名

（イ） 運営適正化委員会相談員研修会への参加

と き 令和6年10月31日、11月1日

ところ 東京都 新霞が関ビル

参加者 1名

（ウ） 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議への参加

- ② 北海道保健福祉部との連絡会議の開催

- ③ 北海道国民健康保険団体連合会との意見交換会の開催

2 中国等帰国者支援事業の推進

北海道中国帰国者支援・交流センターでは、各種事業を通して、中国帰国者、樺太帰国者とその親族等の自立を支援したほか、帰国者同士の交流等を積極的に行い、孤立防止や健康維持に繋げた。

日本語学習や交流事業の通所者数は、帰国者の高齢化により年々減少傾向であったが、令和6年度は、樺太帰国者の新たな参加などにより、前年度より増加した。

(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営

① 日本語学習支援事業

(ア) 日本語、パソコン習得コースの開設

前期参加者数 (9月末登録実人数67人)

(単位:人/延べ)

コース名	登録数	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
医療・介護	24	週1回	53	60	88	71	58	36	366
就労の特別日本語1	1	随時	0	0	0	0	0	0	0
就労の特別日本語2	4	随時	20	36	35	28	25	19	163
(ロ) 実践日本語Ⅰ	13	週1回	34	34	27	31	30	27	183
(ロ) 実践日本語Ⅱ	9	週1回	24	22	23	31	17	18	135
(ロ) 初級漢字	10	週1回	27	24	34	-	-	-	85
(中) 実践日本語Ⅰ	15	週1回	37	56	59	52	43	40	287
(中) 実践日本語Ⅱ	12	週1回	26	37	39	40	41	28	211
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	9	週1回	22	30	25	28	18	12	135
(中ロ) 中級日本語A	13	週1回	28	39	40	38	35	24	204
(中ロ) 中級日本語B	14	随時	32	45	40	42	41	32	232
やさしいパソコン	9	週1回	17	20	30	32	31	22	152
趣味のパソコンA	11	週1回	20	28	31	24	26	19	148
趣味のパソコンB	8	週1回	12	17	29	19	18	8	103
合 計			352	448	500	436	383	285	2404

後期参加者数 (3月末登録実人数62人)

(単位:人/延べ)

コース名	登録数	実施頻度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療・介護	24	週1回	45	50	59	26	38	47	265
就労の特別日本語1	1	随時	0	0	0	0	2	0	2
就労の特別日本語2	4	随時	23	19	18	13	17	14	104
(ロ) 実践日本語Ⅰ	14	週1回	29	39	28	32	31	29	188
(ロ) 実践日本語Ⅱ	9	週1回	18	22	21	24	15	22	122
(ロ) 初級漢字	5	週1回	13	12	17	9	11	14	76
(中) 実践日本語Ⅰ	17	週1回	36	52	40	32	41	35	236
(中) 実践日本語Ⅱ	13	週1回	28	43	27	28	24	27	177
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	7	週1回	11	19	14	13	10	15	82
(中ロ) 中級日本語A	12	週1回	22	27	25	26	18	23	141
(中ロ) 中級日本語B	15	随時	31	39	32	25	25	23	175
やさしいパソコン	9	週1回	24	29	21	11	16	12	113
趣味のパソコンA	10	週1回	14	25	18	18	14	11	100
趣味のパソコンB	9	週1回	14	16	16	10	10	10	76
合 計			308	392	336	267	272	282	1857

(イ) 高齢者向け日本語交流サロンの実施

前期参加者数 (9月末登録実人数17人)

(単位:人/延べ)

コース名	登録数	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
(ロ) 日本語交流サロン	3	随時	8	11	8	10	8	8	53
(中) 日本語交流サロンA	13	週1回	19	27	41	53	28	29	197
(中) 日本語交流サロンB	11	週1回	19	24	35	37	35	22	172
合 計			46	62	84	100	71	59	422

後期参加者数 (3月末登録実人数15人)

(単位:人/延べ)

コース名	登録数	実施頻度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(ロ) 日本語交流サロン	3	随時	8	11	9	9	8	7	52
(中) 日本語交流サロンA	12	週1回	28	36	27	21	22	23	157
(中) 日本語交流サロンB	11	週1回	26	37	22	14	20	21	140
合 計			62	84	58	44	50	51	349

② 遠隔学習支援事業 (スクーリングの実施)

実施月	実施場所	受講者数
-----	------	------

4月	かでの 2・7	3
5月	かでの 2・7	2
6月	かでの 2・7	2
7月	かでの 2・7	3
8月	かでの 2・7	3
9月	かでの 2・7	3
10月	かでの 2・7	2
11月	かでの 2・7	3
12月	かでの 2・7 及び受講生の自宅	4
1月	かでの 2・7 及び受講生の自宅	6
2月	かでの 2・7 及び受講生の自宅	6
3月	かでの 2・7 及び受講生の自宅	6
合計		43

③

生活相談事業

(ア) 相談員による相談・支援の実施

相談件数

(単位：人／延べ)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
仕事	10	12	6	12	3	3	1	2	1	0	0	0	49
日本語	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
住宅	6	2	1	8	3	4	3	1	0	5	0	1	35
生活保護	1	3	0	3	0	2	3	1	2	0	1	4	20
学校	2	5	11	0	1	12	3	3	0	0	2	2	41
戸籍	6	14	8	1	1	9	1	0	1	0	0	0	41
医療	13	15	19	17	23	19	13	12	21	18	11	7	188
年金	0	8	2	0	1	1	0	4	5	1	1	2	25
呼び寄せ	0	10	0	0	0	4	1	1	0	0	0	1	17
支援給付	0	0	0	6	0	0	0	1	0	0	0	1	8
介護	1	3	1	3	2	0	0	0	0	2	0	0	12
生活相談	38	47	33	24	34	23	12	33	13	3	3	8	271
その他	3	17	7	3	1	1	0	4	1	2	0	0	39
合計	80	136	88	77	69	78	38	62	44	31	18	26	747

(イ) 通訳援助の実施

公的機関等の手続き、医療機関受診、求職活動等要請に応じ通訳援助を行った

同行通訳件数

(単位：件／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
11	24	9	10	16	14	11	9	11	8	10	10	143

④ 交流事業

(ア) 日本語交流会の実施

a 文化活動教室の開設

参加者数

(単位：人／延べ)

教室名	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
みんなで歌おう	月2回	19	19	23	22	20	20	24	19	22	18	18	21	245
絵手紙	月2回	9	9	9	10	11	11	10	9	10	9	9	8	114
健康運動	月1回	11	8	9	4	13	11	8	9	14	9	6	8	110
太極拳	週1回	30	53	66	36	18	40	23	26	18	15	26	49	400
健康運動 ～介護予防～	週1回	-	-	-	-	18	21	42	54	36	11	16	17	215
合計		69	89	107	72	80	103	107	117	100	62	75	103	1084

b 帰国者の引きこもり防止、地域住民との交流を目的とした各種交流会の実施

・体験旅行

と き 7月10日

ところ 札幌市 砥山ふれあい果樹園

内 容 さくらんぼ狩り体験と一般市民との交流

参加者 帰国者53名 一般12名

- ・文化体験
 - と き 9月24日
 - ところ 札幌市 東区民センター
 - 内 容 演芸鑑賞
 - 参加者 帰国者38名
- ・帰国者文化祭
 - と き 9月24日
 - ところ 札幌市 東区民センター
 - 内 容 文化活動の発表と一般市民との交流
 - 参加者 帰国者38名 一般18名
- ・ユネスコチャリティーカレンダー市 ボランティア参加
 - と き 1月9日、1月10日
 - ところ 札幌市 かでる2・7
 - 内 容 ユネスコ主催の同事業のスタッフボランティアとして活動
 - 参加者 帰国者延べ33名
- ・文化交流会

回数	と き ところ	参加者	内容
1	9月24日 札幌市 東区民センター	帰国者24名 一般12名	中国の伝統的菓子「サチマ」作り
2	10月30日 札幌市 かでる2・7	帰国者23名	「モルック」体験
3	2月13日 札幌市 東区民センター	帰国者20名 一般3名	「肉まん」作り

- (イ) 中国残留邦人等を対象とした常設サロンの設置
 利用時間：8時45分～17時（日曜日を除く）
 設置物品：新聞3紙（日本語、中国語、ロシア語）、中国将棋、テレビ、お茶用具等
 情報提供：関係団体等から提供される情報等の掲示板への掲載

⑤介護支援事業

- (ア) 「語りかけボランティア」の募集
 ・センターホームページに募集内容を掲載した。
- (イ) 介護支援事業研修会（語りかけボランティア研修会）の開催

回数	と き ところ	参加者	内容
1	6月24日 札幌市 かでる2・7	21名	・中国残留邦人等の発生と現状（帰国者事情）について ・介護支援事業の概要及び事務手続きについて ・道内在住中国残留邦人等の介護サービス利用状況について ・認知症高齢者との接し方 ・語りかけ訪問に関する実施報告

- (ウ) 介護事業所等への訪問等の実施

月	事業所数 (箇所)	帰国者数 (人)	ボランティア数 (人)	訪問回数 (回)	実施延べ数 (回)
4月	2	2	3	2	3
5月	2	2	5	4	5
6月	2	2	5	3	5
7月	2	3	4	4	6
8月	1	2	2	2	4
9月	1	1	1	1	1
10月	2	2	6	3	6
11月	1	1	2	2	2
12月	1	1	3	2	3
1月	2	2	2	2	2
2月	1	1	1	1	1
3月	1	1	3	2	3
合計	(延べ)		38	28	41

⑥ 地域支援事業

(ア) 関係自治体との連絡会議の開催

と き 10月24日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 【説明事項】

- ・中国残留邦人等への支援の概要（厚生労働省）
- ・北海道中国帰国者支援・交流センターの活動状況（中国帰国者支援・交流センター）
- ・令和6年度樺太等残留邦人の集団一時帰国について（北海道）

【語り部講話】

- ・ある中国残留孤児とその家族について（戦後世代の語り部）

参加者 25名

(イ) 地方自治体が実施・計画する日本語教室へのサポート

⑦ 地域生活支援推進事業

(ア) NPO法人等との連携による孤立しないための拠点づくりの実施（札幌市、稚内市）

- ・稚内市一民間団体への委託により実施（稚内日ロ経済交流協会）

稚内地区

回数	と き ところ	参加者	内 容
1	6月24日、25日 富良野市、美瑛町、比布町	帰国者 7名 支援者等 4名	道北を知る旅
2	7月19日 稚内市 汚泥乾燥燃料化施設	帰国者 9名 支援者等 3名	同施設に隣接するビニールハウスの見学
3	9月19日 稚内市 総合勤労者会館	帰国者 7名 支援者 1名	日本の食文化を学ぶ会
4	11月28日 みどりスポーツパーク	帰国者 9名 一般 1名	パークゴルフ体験
5	1月10日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 10名 一般 12名	新年交流会
6	2月25日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 7名 支援者等 3名	健康づくり運動教室
7	3月25日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 7名 支援者等 2名	石けん作り体験教室

- ・札幌市—NPO法人への委託により実施（シーズネット）

札幌市厚別地区

回数	と き ところ	参加者	内 容
1	4月14日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 15名 支援者等 2名	介護予防運動 看護師による健康相談
2	5月26日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 14名 支援者等 2名	介護予防運動 看護師による健康相談
3	6月30日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 14名 支援者等 2名	介護予防運動 看護師による健康相談
4	7月21日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 18名 支援者等 6名	介護予防運動 看護師による健康相談
5	8月18日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 13名 支援者等 2名	介護予防運動 看護師による健康相談
6	9月22日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 13名 支援者等 1名	介護予防運動 看護師による健康相談
7	10月27日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 14名 支援者等 3名	介護予防運動 看護師による健康相談
8	11月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 12名 支援者等 8名	介護予防運動 看護師による健康相談 語り部講話と舞踊鑑賞
9	12月22日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 9名 支援者等 2名	介護予防運動 中国映画の上映

			看護師による健康相談 交流サロン (クリスマス会)
10	1月26日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 10名 支援者等 4名	介護予防運動 看護師による健康相談 春節祝い交流サロン
11	2月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 11名 支援者等 2名	介護予防運動 看護師による健康相談
12	3月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 13名 支援者等 5名	介護予防運動 看護師による健康相談

札幌市手稲地区

回数	と き ところ	参加者	内 容
1	4月16日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 4名 支援者等 1名	介護予防運動 交流サロン
2	5月28日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 4名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
3	6月11日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 3名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
4	7月16日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
5	8月13日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
6	9月17日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
7	10月15日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 6名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
8	11月12日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 9名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
9	12月10日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 8名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン (クリスマス会)
10	1月14日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 6名 支援者等 0名	介護予防運動 春節祝い交流サロン
11	2月18日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防運動 交流サロン
12	3月18日 札幌市 前田7条集会場	帰国者 4名 支援者等 1名	介護予防運動 交流サロン

⑧ 普及啓発事業

(ア) 帰国者への理解を深めるための集会等の開催

と き 3月1日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 【説明事項】

・中国残留邦人等とは

【帰国者スピーチ】

・中国残留孤児の配偶者によるスピーチ

【語り部講話】

・戦争に向き合い平和を考える

～ふたつの祖国・中国人を養父母にもつ日本人女性が歩んだ50年～

【啓発パネルの展示】

参加者 81名

(イ) パネル等の貸出など、地方自治体等に対する支援

⑨ 情報提供事業

(ア) 季刊誌の発行

季刊誌「しらかば」を発行した。(4月、7月、10月、1月)

(2) 就職援助事業の推進

① 就職の助言及び指導

・職業相談 (単位：人／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10	12	6	12	3	3	1	2	1	0	0	0	50

② 就職に対する意向調査

③ 求職情報の作成

④ 公共職業安定所の紹介により常用労働者として就職する者についての身元保証

⑤ 公共職業安定所・公共職業能力開発施設・事業所の見学

(ア) 公共職業安定所の見学

と き 10月23日

ところ 札幌市 ハローワークプラザ札幌

内 容 外国人労働者専門官によるハローワーク利用時の説明

参加者 4名

(イ) 職場見学

と き 9月27日

ところ 札幌市 雪印メグミルク札幌工場

内 容 見学ガイドによる会社概要説明のあと、工場内及び展示の見学

参加者 6名

(ウ) 公共職業能力開発施設の見学

と き 9月27日

ところ 札幌市 ポリテクセンター北海道

内 容 各訓練コースの学習内容説明及び見学

参加者 6名

VI 法人運営の基盤強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化

理事会、評議員会等の開催を通して、法人運営、事業推進の方向性を決定し、監査の実施により財務規律の強化に努めるとともに、事務局においては職員向けにコンプライアンス研修を開催し、職員の意識向上に努めた。

また、北星学園大学、北星学園大学短期大学部との連携協定事業については、昨年度から引き続き実施している共同研究の報告書を取りまとめた他、福祉現場における学び直しに関する新たな調査も実施し、福祉人材の育成や学生の就職支援に係る事業を実施した。

制度・予算対策活動については、自由民主党団体政策懇談会において、市町村社協や災害ボランティアセンターの体制整備の促進、日常生活自立支援事業に係る全額国庫負担等の財源措置、物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援、福祉人材の確保、訪問介護サービスの基本報酬の引き上げなど喫緊の福祉課題に対する対応について要望活動を行った。

(1) 評議員会、理事会、監事監査等の実施

① 理事会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月5日 札幌市 かでの2.7	理事 11名 監事 3名	・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・社会福祉法人に対する指導監査の結果について ・令和5年度事業報告（案）について ・令和5年度決算報告（案）について ・令和6年度第一次補正予算（案）について ・諸規程の改正について ・理事候補者の選出について ・定時評議員会の招集について
2	9月13日 札幌市 かでの2.7	理事 10名 監事 2名	・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和6年度第1四半期（4～6月）事業実施状況並びに会計収支状況について
3	12月13日 札幌市 かでの2.7	理事 9名 監事 2名	・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和6年度第2四半期（7～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について
4	3月4日 札幌市 かでの2.7	理事 8名 監事 3名	・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和6年度第3四半期（10～12月）事業実施状況並びに収支状況について ・令和6年度第2次補正予算（案）について ・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度収支予算（案）について ・道社協中期活動推進計画（仮称）の策定について ・諸規程の改正について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の実施に係る札幌市からの原資借入について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・役員等候補者の選出について ・臨時評議員会の招集について

② 評議員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月21日 札幌市 かでの2.7	評議員 22名 理事 5名 監事 2名	・令和5年度事業報告（案）について ・令和5年度決算報告（案）について ・令和6年度第一次補正予算（案）について ・理事の選任について
2	3月13日 札幌市 かでの2.7	評議員 26名 理事 4名 監事 3名	・令和6年度第2次補正予算（案）について ・令和7年度事業計画（案）について ・令和7年度収支予算（案）について

			・諸規程の改正について ・理事の選任について
--	--	--	---

③ 監事監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月29日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和5年度第4四半期（1～3月期）の事業実施状況 ・令和5年度第4四半期（1～3月期）の会計収支状況
2	9月6日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和6年度第1四半期（4～6月期）の事業実施状況 ・令和6年度第1四半期（4～6月期）の会計収支状況
3	12月6日 札幌市	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和6年度第2四半期（7～9月期）の事業実施状況 ・令和6年度第2四半期（7～9月期）の会計収支状況
4	2月25日 札幌市 かでの2.7	3名	・理事の職務の執行状況 ・令和6年度第3四半期（10～12月期）の事業実施状況 ・令和6年度第3四半期（10～12月期）の会計収支状況

④ 評議員選任・解任委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月9日	2名	・評議員の選任について

(2) 事務局の運営

① 本部の運営

- (ア) 中期経営方針実施計画の推進
- (イ) 法人の運営管理（人事、給与、労務等）
- (ウ) 若手・中堅職員等人材育成プログラムの推進
 - a メンター研修の実施
 - b 資格取得助成の実施
 - c 全道新任社協職員研修会への参加（令和6年5月14日～16日）
 - d 北海道生産性本部「主任・係長コース」への参加（令和6年11月14日～15日）
- (エ) 経営会議、課長会議、職員研修
 - a 経営会議（毎月実施）
 - b 課長会議（毎月実施）
 - c 職員研修
 - ・ 第1回【オンデマンド開催】
テーマ 「社協職員に求められるコンプライアンス意識（ハラスメントの留意点）」
講 師 福田 直之（札幌総合法律事務所弁護士、道社協理事）
と き 令和6年7月25日～8月23日
 - ・ 第2回【オンデマンド開催】
テーマ 「社協職員に求められるコンプライアンス意識（個人情報取扱の意義）」
講 師 福田 直之（札幌総合法律事務所弁護士、道社協理事）
と き 令和6年9月5日～10月4日

② 地区事務所の運営

- (ア) 地区事務所長会議（月1回／オンライン又は集合開催）
- (イ) 地区事務所推進員研修
 - と き 令和6年8月29、30日
 - ところ 札幌市 かでの2.7
 - 出席者 各地区事務所推進員 13名
 - 内 容 a リスクマネジメント研修
 - ・ 基調説明
「社協における不適正事案とその対応について」
 - ・ 講義1
「コンプライアンスとリスクマネジメントの基礎的理解」
 - ・ 講義2
「コンプライアンス違反のケースとその対応」

b 情報交換

「地区事務所関係事業や業務について」

(ウ) 地区事務所巡回検査（8地区）

渡島、檜山、空知、上川、胆振、日高、釧路、根室

③ 全社協、北海道・東北ブロック道県・指定都市社協との連携

(ア) 会議、研修会への参加

a 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長セミナー」

と き 令和6年7月25日、26日

ところ 神奈川県 中央福祉学院「ロフォス湘南」

出席者 道社協事務局長

b 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議」

と き 令和7年1月31日

ところ 神奈川県 中央福祉学院「ロフォス湘南」

出席者 道社協常務理事、事務局長

c 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会」

と き 令和6年12月1日～3日

ところ 神奈川県 中央福祉学院「ロフォス湘南」

参加者 道社協経営管理部長

d 全社協「社会福祉主事資格認定通信課程」

期 間 令和6年10月1日より1年間

受講者 道社協生活支援部生活支援課主事

e 北海道・東北ブロック社協・共募連絡協議会事務局長合同会議

と き 令和6年9月12日、13日

ところ 福島県 杉妻会館

出席者 道社協事務局長

f 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協総務部課長会議（オンライン）

と き 令和6年9月19日

出席者 道社協企画総務部企画総務課長

(3) 北星学園大学、北星学園短期大学部との協定の推進

① 地域福祉に関する共同研究

(ア) 研究テーマ①「生活福祉資金特例貸付における生活困窮と相談支援のあり方の検討」

・報告書配布：令和7年3月26日

(イ) 研究テーマ②「社会福祉の現場における学び直しやスキル習得に関するプログラムの検討」

a 調査内容：社会人向け教育研修プログラム推進のためのアンケート調査の実施

b 調査票送付：令和7年3月14日

c 調査対象：道内市区町村社協、本会2種会員、他

② 福祉の普及啓発に係る各種取り組み

介護に関心のある方のための入門的研修（基礎講座）の開催 ※再掲

と き 令和7年1月31日

ところ 札幌市 北星学園大学

内 容 講義「介護に関する基礎知識」

講義・演習「介護の基本」

③ 福祉人材の確保・育成に係る各種取り組み

(ア) ソーシャルワーク実習（前期）実習生の受入

・受入期間 令和6年8月13日～9月13日

(イ) ソーシャルワーク実習（後期）実習生の受入

・受入期間 令和6年11月11日～11月20日

④ 学生の就職支援に向けた取り組み

出前講座の開催 ※再掲

と き 令和6年5月29日

ところ 札幌市 北星学園大学・北星学園大学短期大学部

参加者 40名

内 容 北星学園大OBによる福祉のリアルなお話

ゲストスピーカー 片岡 優衣（社会福祉法人ほくろう福祉協会社会福祉士）
白濱 陽（社会福祉法人はるにれの里生活支援員）

（４） 制度・予算対策活動の推進

① 国・道への福祉制度等の充実に向けた要望活動の実施

（ア） 自由民主党北海道政経セミナー「政策懇談会」

と き 令和6年11月8日

方 法 要望書の提出のみ

内 容 ・災害ボランティアセンターの設置、運営に係る支援の拡充について
・訪問介護サービスの基本報酬の引き上げについて
・日常生活自立支援事業の予算確保について
・物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援について

（イ） 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」

と き 令和6年10月9日

ところ 札幌市 北海道議会

内 容 ・災害ボランティアセンターの設置、運営に係る支援の拡充について
・地域福祉の推進を担う市町村社会福祉協議会の体制整備について
・訪問介護サービスの基本報酬の引き上げについて
・日常生活自立支援事業の予算確保について
・物価高騰の影響に対する社会福祉施設等への支援について
・福祉人材の確保等について

（５） トップセミナーの開催（社会福祉法人・施設編／社会福祉協議会編）※再掲

① 社会福祉法人・施設編

と き 令和6年11月11日～12月27日【オンデマンド開催】 ※再掲

参加者 153名

内 容 ・講義1「リスクから考える社会福祉施設の防災対策

～継続して学び・実践することで対応力を高める～」

講師 北村 弥生（長野保健医療大学特任教授）

・講義2「社会福祉施設におけるデジタルトランスフォーメーションの活用と効果」

講師 佐久間竜太（特別養護老人ホーム南幌みどり苑施設長）

・講義3「医療的ケアが必要な子どもたちが安心して暮らせる地域づくりと人材育成とは
～社会福祉法人・社会福祉施設が担う役割を考える～」

講師 土島 智幸（医療法人稲生会理事長／北海道医療的ケア児等支援センター長）

② 社会福祉協議会編

と き 令和7年10月23日 ※再掲

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 22名

内 容 ・講義「社会的孤立の解消に向けた社協の役割について」

講師 牧里 毎治（関西学院大学名誉教授）

・シンポジウム「社会的孤立の解消に向けた取り組み事例について」

コーディネーター 牧里 毎治（関西学院大学名誉教授）

シンポジスト 中村 正人（伊那市社協地域福祉課生活相談係係長）

柴田 直也（那須塩原市社協地域福祉課地域支援係
相談支援包括化推進員）

丸山 恵司（七飯町社協主任コーディネーター）

（６） トラブル発生時のワンストップ相談窓口の設置

2 社会福祉関係者の表彰及び社会福祉総合基金の運営

新型コロナウイルス感染症の影響により参集での開催を見合わせていた北海道社会福祉大会については、令和6年度より従来からの集合での開催し、表彰式典、講演を行った。

社会福祉総合基金については、道内の社会福祉関係団体等の様々な福祉活動に対して活動費の助成を行った他、今後の安定的な運用を図るため、運用方法等について検討を行った。

(1) 社会福祉関係者の顕彰の実施

① 北海道社会福祉協議会会長表彰の実施

(ア) 会長表彰の実施

令和6年度北海道社会福祉協議会会長表彰として、次の区分により表彰状、感謝状を授与した。

区分	被表彰者
優良社会福祉協議会	2社協
社会福祉協議会役員	65名
社会福祉施設役員	7名
民生委員・児童委員	101名
社会福祉協議会活動推進者	11名
社会福祉協議会職員	104名
社会福祉施設職員	136名
社会福祉事業協力者（経済的援助）	4名1団体
社会福祉事業協力者（労力的援助）	4名2団体

(イ) 第71回北海道社会福祉大会の開催

と き 令和7年10月29日

ところ 札幌市 札幌市教育文化会館

参加者 316名

内 容 ・式典

・講演「北海道おもしろ歴史散歩」

講師 和田 哲(街歩き研究家、北海道科学大学工学部都市環境学科客員教授)

② 全国社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦

区分	表彰候補者
民生委員・児童委員功労	17名
社会福祉法人・福祉施設功労	4名
社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労	16名
永年勤続功労	33名
社会福祉協議会優良活動表彰	1社協

(2) 北海道社会福祉総合基金の運営

① 北海道社会福祉総合基金の運用と基金強化の取組

(ア) 国債等による基金原資の運用

北海道社会福祉総合基金積立金総額 608,476,127円

(内訳) 北海道社会福祉基金基本金積立額 353,078,866円

前田社会福祉基金基本金積立額 20,329,677円

丸井今井福祉基金基本金積立額 5,000,000円

土屋生涯福祉基金基本金積立額 20,000,000円

吉田・飯塚・長瀬基金基本金積立額 102,317,584円

HBC社会福祉基金基本金積立額 107,750,000円

(イ) 個人、企業、団体等からの寄付推進

月／日	寄付者	寄付金額
4月26日	一般社団法人いいことファーム	55,400円
5月 7日	澤田 勇	350円
5月28日	一般社団法人いいことファーム	47,700円
6月25日	一般社団法人いいことファーム	63,300円
7月30日	一般社団法人いいことファーム	35,300円
8月28日	一般社団法人いいことファーム	54,100円
9月26日	一般社団法人いいことファーム	43,600円

10月29日	一般社団法人いいことファーム	47,600円
11月26日	一般社団法人いいことファーム	44,300円
12月2日	ブックオフコーポレーション株式会社	9,006円
12月24日	一般社団法人いいことファーム	50,600円
1月27日	一般社団法人いいことファーム	56,300円
2月26日	一般社団法人いいことファーム	37,800円
3月12日	北海道遊技事業協同組合	300,000円
3月25日	一般社団法人いいことファーム	52,800円
合 計		898,156円

(ウ) 寄付付き商品による寄付推進

月/日	寄付者	寄付金額
4月30日	株式会社日本トリム	140,800円
5月31日	株式会社日本トリム	175,450円
6月28日	株式会社日本トリム	88,000円
7月31日	株式会社日本トリム	103,950円
8月29日	東洋羽毛北部販売株式会社	14,760円
8月30日	株式会社日本トリム	158,400円
9月30日	株式会社日本トリム	157,850円
10月31日	株式会社日本トリム	52,250円
11月29日	株式会社日本トリム	70,400円
12月26日	株式会社日本トリム	70,400円
1月31日	株式会社日本トリム	70,400円
2月10日	日本ハムマーケティング株式会社	19,723円
2月20日	東洋羽毛北部販売株式会社	12,308円
2月28日	株式会社日本トリム	17,600円
3月31日	株式会社日本トリム	52,800円
合 計		1,205,091円

② 北海道社会福祉総合基金運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月27日	6名	- 令和5年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の報告について - 令和5年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の報告について - 令和6年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の審査について - 令和6年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の審査について
2	【オンライン開催】 2月25日	6名	- 令和6年度基金運営事業実施状況について - 令和7年度基金運営事業について - 令和7年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成について - 令和7年度「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究助成について - 助成審査における事務局事前審査基準等について - 運用債券の購入方針について

③ 北海道社会福祉総合基金助成事業の実施

(ア) 北海道社会福祉基金、前田社会福祉基金、丸井今井福祉基金、HBC 社会福祉基金、土屋生涯福祉基金
北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業

a 児童福祉推進活動助成

件数	単年度助成	2か年助成		事業名	団体名	助成額
		1年目	2年目			
1	○			もみじ台子ども食堂 つぼみ	もみじ台子ども食堂 つぼみ	300,000円

件数	単年度助成	2か年助成		事業名	団体名	助成額
		1年目	2年目			
2	○			子ども家庭支援にかかるシンポジウム並びに講演、勉強会、意見交換会事業	公益社団法人北海道社会福祉士会	269,000 円
3	○			NPO 法人学習支援ループス	NPO 法人 学習支援ループス	300,000 円
4	○			こども食堂の開催	こども食堂ふくろう	200,000 円
5	○			学習支援スペースフレンズ 集中型事業（学習会・農業体験・スポーツ活動・バーベキュー収穫祭、交流会）	社会福祉法人北海道社会福祉事業団 なかしべつ地域生活支援センター	110,000 円
6	○			こどものうんどう教室	リーベリーこどものうんどう教室	100,000 円
7	○			保護者支援事業	労働者協同組合フラスコ	300,000 円
8	○			こども食堂	福井こども食堂はらぺこ	100,000 円
9		○		たばちゃん食堂 夜／たばちゃん食堂スペシャル！	たばちゃん食堂	300,000 円
10		○		ケアラー・ヤングケアラー支援全道キャラバン（1年目）ケアラー・ヤングケアラーベース設立プロジェクト（2年目）	北海道ケアラーズ	300,000 円
合 計						2,279,000 円

b 障がい児者福祉推進活動助成

件数	単年度助成	2か年助成		事業名	団体名	助成額
		1年目	2年目			
1	○			自立に向けての体作りや仕事のスキルの為の勉強会事業	特定非営利活動法人 楽しいモグラクラブ	200,000 円
2	○			みんなでチャレンジャー	障害児の自立支援を考える会	300,000 円
合 計						500,000 円

c 地域福祉推進活動助成

件数	単年度助成	2か年助成		事業名	団体名	助成額
		1年目	2年目			
1	○			子ども食堂・子育てサロンを地域共生拠点とした居場所づくり事業	社会福祉法人 愛敬園	500,000 円
2	○			がん経験者とともに自然栽培による食と健康を探究する事業	特定非営利活動法人 Cansur Linkaid	125,000 円
3	○			共生社会へ向けたメンタルケアおよびケアラー支援のための社会的教育サポート事業	まなびのとまり木・ウチヤスコマの会	500,000 円

件数	単年度助成	2か年助成		事業名	団体名	助成額
		1年目	2年目			
4		○		地域社会福祉貢献活動	大衆食堂 田ざわ	500,000 円
5		○		こどもみらい塾 / 学生版こどもみらい塾	NPO くるりん labo	500,000 円
6		○		はこだて未来プロジェクト	はこだて未来プロジェクト実行委員会	500,000 円
7		○		北海道内における分野横断型ネットワーク構築事業	生活困窮者支援ネットワーク【どうねっと】	500,000 円
8			○	NPO 団体おんくりの輪	おんくりカフェ、おんくり食堂、支え合い講習会、支え合い交流会	264,000 円
9			○	苫小牧市社会福祉協議会	不登校・ひきこもり居場所づくり事業（居場所とまとも、コミュニティカフェ igocoti、不登校座談会風まち）	500,000 円
10			○	特定非営利活動法人 P E A C E & S M I L E	子ども若者を中心にした寄り添い合う地域社会作り	500,000 円
11			○	特定非営利活動法人 あい 法人本部	二十四軒みんなの食堂「ごはん」	500,000 円
合 計						4,889,000 円

d 生活困窮者支援活動特別助成

件数	単年度助成	2か年助成		事業名	団体名	助成額
		1年目	2年目			
1	○			こども宅食ニコニコ便	よいちニコニコ食堂	200,000 円
2	○			子ども食堂名称：ハコニワ食堂（フードパントリー含む）	一般社団法人 haconiwa	200,000 円
合 計						400,000 円

(イ) 吉田・飯塚・長瀬基金

吉田・飯塚・長瀬基金調査研究助成事業

件数	申請者名	調査研究課題名	助成額
1	日本医療大学 越石研究室 越石 全	高齢者の尊厳を支える介護職員の「離職防止・定着促進」に向けた具体的な取り組みについての提言 —先駆的な特別養護老人ホームの実践分析を通して—	427,000 円
2	名寄市立大学 保健福祉学部社会福祉学科 教授 佐藤 みゆき	「困難を抱える女性」への支援体制構築の課題 —「女性相談支援員」へのインタビュー調査から—	168,000 円
合 計			595,000 円

3 厚生事業強化による自主財源の確保

社会福祉関係資料、保険等の斡旋の拡充、新規開拓により、社会福祉事業従事者の福利厚生を増進を図るとともに、社会福祉関係資料の発行、本会ホームページにおけるバナー広告を掲載するなど、自主財源確保の拡充を図った。

(1) 社会福祉関係者に対する厚生事業の推進

社会福祉従事者等への福利厚生

① 社会福祉施設総合補償の実施

- (ア) 施設業務及び施設利用者並びに従業員の業務中補償 加入数：286施設・事業所
(イ) 役員賠償責任補償 加入数：31法人

② 火災保険、自動車保険の斡旋

集団扱制度 加入数：92法人・施設・事業所・従業員

③ 全社協各種保険サービスの斡旋

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティア保険 加入契約人数(人)	357	538	137	26	21	7	25	27	3	20	6	1	1,168
ボランティア行事用保険 契約数(件)	8	7	7	5	5	8	9	7	5	3	5	2	71
福祉サービス総合補償 契約数(件)	15	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	20

④ 本会賛助会員商品の斡旋

- (ア) 株式会社ニトリ (福祉施設、事業所向けオフィス商品) ※本会会員限定
(イ) 北海道リース株式会社 (自動車リース他)
(ウ) 株式会社エクシング (音楽療法コンテンツ・健康王国)
(エ) 中央法規出版株式会社 (書籍)
(オ) 新日本法規出版株式会社 (書籍)

(2) 自主財源の確保に向けた取り組みの強化

① 社会福祉関係図書、資料の斡旋

② 社会福祉関係資料の発行

社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行

発行：5月

作成部数：1,500部

③ 自動車リースの斡旋

④ 福祉関連機器、機材の斡旋

⑤ ナイスハートネット北海道（障がい者就労施設製品等総合サイト）他県版の販売

道外1県にシステムを販売し運用（熊本県）

⑥ 社会福祉関係グッズの作成、販売

ほっとちゃんラインスタンプの販売

VII その他

理事・監事・評議員の異動

・逝去

理 事	西 川 勝 夫	渡島地区ボランティア連絡協議会会長	令和6年 9月12日
-----	---------	-------------------	------------

・退任

理 事	中 村 雅 光	北海道町内会連合会副会長	令和6年 6月21日
-----	---------	--------------	------------

・就任

理 事	沼 田 俊 治	北海道町内会連合会副会長	令和6年 6月21日
-----	---------	--------------	------------

理 事	照 井 保	オホーツクボランティア推進会議代表	令和7年 3月13日
-----	-------	-------------------	------------

評議員	菅 原 健 一	伊達市社会福祉協議会会長	令和6年 5月 9日
-----	---------	--------------	------------

評議員	伊 藤 幸 寛	日高町社会福祉協議会会長	令和6年 5月 9日
-----	---------	--------------	------------

評議員	中 駄 芳 弘	札幌光陽会理事長	令和6年 5月 9日
-----	---------	----------	------------